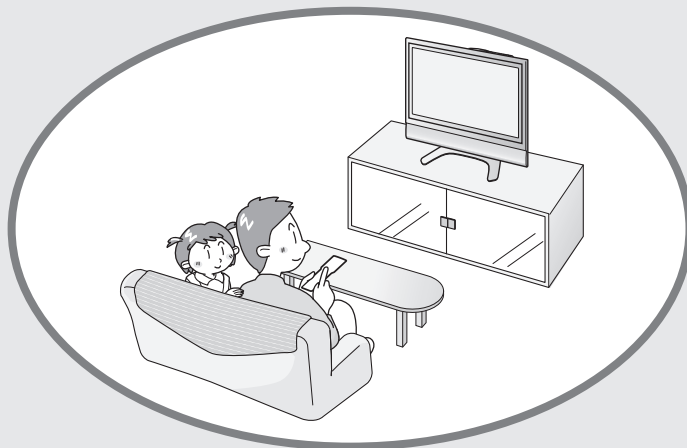


# 放送を視聴する



	ページ
<b>番組を選ぶ</b> .....	<b>84</b>
番組の選択手順と操作のしかた .....	84
その他の選局方法 .....	85
<b>デジタル放送の登録チャンネルを確認する</b> .....	<b>86</b>
工場出荷時に設定されているデジタルチャンネル一覧 .....	87
<b>デジタル放送のお好みのチャンネルを登録する</b> .....	<b>88</b>
<b>複数の映像や音声を切り換える</b> .....	<b>89</b>
複数の映像を楽しむ .....	89
複数の音声を楽しむ .....	89
<b>視聴中の番組の情報を見る</b> .....	<b>90</b>
<b>テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する</b> .....	<b>90</b>

# 番組を選ぶ

## 番組の選択手順と操作のしかた

### 操作のしかた



#### 1 ネットワークを選ぶ

放送切換ボタンで、ネットワーク(放送)を選びます。

地上A	地上アナログ放送
地上D	地上デジタル放送
BS	BSデジタル放送
CS	110度CSデジタル放送

本体の天面操作部の「入力/放送切換」でも選べます。

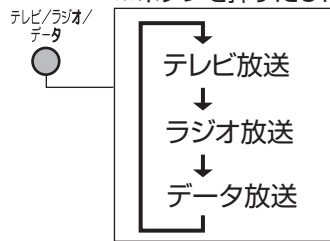


#### 2 メディアを選ぶ(デジタル放送の場合)

テレビ/ラジオ/データボタンで、メディアを選びます。

・メディアとは、テレビ、ラジオなどの放送媒体を意味します。

※ボタンを押すたびに切り換わります。



#### 3 デジタル放送の場合は、電子番組表(EPG)を使って番組を選ぶこともできます

- 右記手順①～②の後に電子番組表を表示して、放送中の番組を選びます。

電子番組表(EPG)の表示のしかた、機能、操作方法については、92～98ページをご覧ください。

#### 3 視聴したいチャンネルを選ぶ

次のいずれかの方法でチャンネルを選びます。

##### チャンネルボタン(数字ボタン)で選ぶ

- チャンネルボタンを押してください。
- チャンネルボタンには、各放送局のチャンネルが登録(設定)されており、ワンタッチ選局できます。
- 登録されているチャンネルは画面で確認できます。デジタル登録ボタンを押すと、チャンネルボタンに登録されている放送局の一覧が画面に表示されます。(86ページ参照)

##### 選局(△順/V逆)ボタンで選ぶ

- 視聴したい番組が表示されるまで選局(△順/V逆)ボタンを押してください。
- 選局(△順/V逆)ボタンを押すたびに、視聴中のネットワーク・メディアのチャンネルが、順方向・逆方向に選局できます。

##### 選局したチャンネルの画面表示例

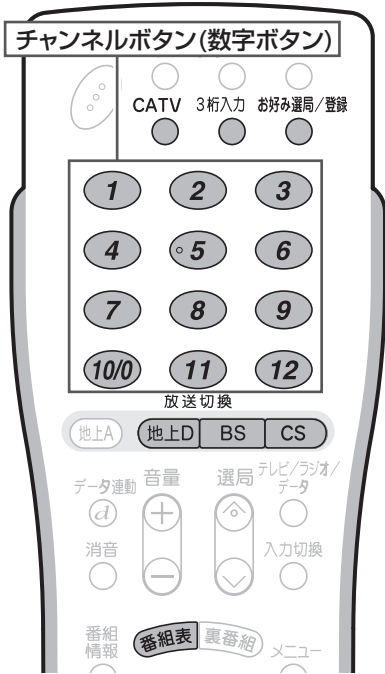
- BSデジタル放送のテレビ放送「NHKBS1」を選んだとき



### おしらせ

- ラジオ放送は、BSデジタルでのみ放送されています(2006年3月現在)。
- デジタル放送はB-CASカード(65～66ページ)を挿入してご覧ください。挿入しないと視聴できません。  
地上デジタル放送は、地域設定とチャンネル設定(67～73ページ)を行うとご覧になれます。なお、お住まいの地域で地上デジタル放送開始前は設定しても受信できません。
- データ放送の使いかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的にはカーソルボタン、決定ボタン、カラーボタンなどで操作します。

## その他の選局方法



### お好み選局／登録画面を表示して選ぶ

- お好み選局／登録ボタンを押して、登録されているチャンネルを選局します。(160ページ「お好みのチャンネルを登録する」を参照してください。)

- ① **お好み選局/登録** を押して、お好み選局／登録画面を表示する
- ② 視聴したいチャンネルが登録されているチャンネルボタン(①～⑫)を押す

- 視聴したいチャンネルがダイレクトに選局できます。

### CATVチャンネルを選ぶ

- 本機のCATVチャンネルは、C13～C63チャンネルの範囲で選局できます。  
[例] C23を選ぶとき

- ① **CATV** を押す

- ② 数字ボタン(②)(③)を押す

### 3桁入力で選ぶ(デジタル放送の場合)

- 視聴したい番組の3桁チャンネル番号を入力して選局できます。  
チャンネル番号表(87ページ)を参照してください。

- ① **地上D** **BS** **CS** のいずれかを押し、**ネットワーク(放送)**を選ぶ

- ② [例]BSデジタル放送の161チャンネル(BS-i)を選ぶとき

- ① **3桁入力** を押す

- 画面右上に3桁入力欄が表示されます。

- ② 数字ボタン(①)(⑥)(①)を押す

- 間違った番号を入力した場合は、再度3桁入力ボタンを押すと、入力した番号がクリアされます。

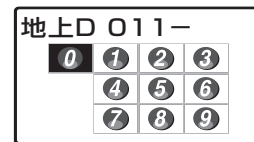


つぎの操作手順でも選局できます

- ① 3桁入力ボタンを押す。
- ② 放送切換「地上D」「BS」「CS」ボタンでネットワークを選ぶ。
- ③ 数字ボタンで番号を入力する。

### 地上デジタルチャンネルの枝番を選んで選局する

- 地上デジタル放送を3桁入力で選局したとき、チャンネル番号の重複する放送局がある場合は、4桁め(枝番)を選んで番組を選局します。
- 3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)の選択画面が表示されます。



- ① 数字ボタン(①～⑩/0)で4桁めの数字(枝番)を入力し、選局する

### はじめてCSチャンネルを選局するときは

- CSネットワーク情報を取得するため、次の手順で操作してください。

  - ① 放送切換ボタンの**CS**を押します。5秒程お待ちください。
  - ② リモコンのチャンネルボタン(①)を押します。5秒程お待ちください。
  - ③ **番組表**を押して、選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認します。
  - ④ 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合は、チャンネルボタン(①)または(②)を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、再度5秒程度お待ちください。

# デジタル放送の登録チャンネルを確認する

■ワンタッチ選局に使うチャンネルボタンに現在登録されているデジタル放送のチャンネルを確認することができます。



## 1 デジタル放送を視聴中に を押す

• 登録されているチャンネル内容の一覧が表示されます。

【例】BSデジタル放送の、テレビ放送の一覧

選ばれているネットワークとメディア

登録されているチャンネルボタンの番号



登録されているチャンネル番号

登録されているチャンネルロゴ

• 確認後、画面表示を消すには、デジタル登録ボタンまたは終了ボタンを押します。



- 各デジタル放送のデジタル登録画面は、それぞれ放送を視聴しているときにデジタル登録ボタンを押すと表示されます。
- デジタル登録画面を表示中に、各放送切換ボタンまたはテレビ/ラジオ/データボタン(メディア切換えボタン)を押すと、ネットワーク・メディアが切り換わり、そのデジタル登録画面が表示されます。

# 工場出荷時に設定されているデジタルチャンネル一覧

## BS(BSデジタル放送) チャンネル

チャンネルボタン	テレビ		ラジオ		データ	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
①	NHK BS1	101	—	—	—	—
②	NHK BS2	102	—	—	ウェザーニュース	910
③	NHK ハイビジョン	103	—	—	—	—
④	BS 日テレ	141	WINJ	333	—	—
⑤	BS 朝日	151	—	—	—	—
⑥	BS-i	161	—	—	—	—
⑦	BS ジャパン	171	—	—	知求チャンネル	999
⑧	BS フジ	181	—	—	—	—
⑨	WOWOW	191	—	—	—	—
⑩/⑩	スターチャンネル	200	—	—	—	—
⑪	—	—	—	—	—	—
⑫	—	—	—	—	—	—

放送を視聴する

## CS(110度CSデジタル放送) チャンネル

チャンネルボタン	テレビ チャンネル番号	ラジオ チャンネル番号	データ チャンネル番号
①	100	—	—
②	001	—	—
③	—	—	—
④	—	—	—
⑤	—	—	—
⑥	—	—	—
⑦	—	—	—
⑧	—	—	—
⑨	—	—	—
⑩/⑩	—	—	—
⑪	—	—	—
⑫	—	—	—

## 地上デジタルチャンネル

チャンネルボタン	チャンネル名	チャンネル番号
①	NHK総合・東京	011
②	NHK教育・東京	021
③	—	—
④	日本テレビ	041
⑤	テレビ朝日	051
⑥	TBS	061
⑦	テレビ東京	071
⑧	フジテレビジョン	081
⑨	東京MXテレビ	091
⑩/⑩	—	—
⑪	—	—
⑫	放送大学	121

関東の東京で受信できるチャンネルです。

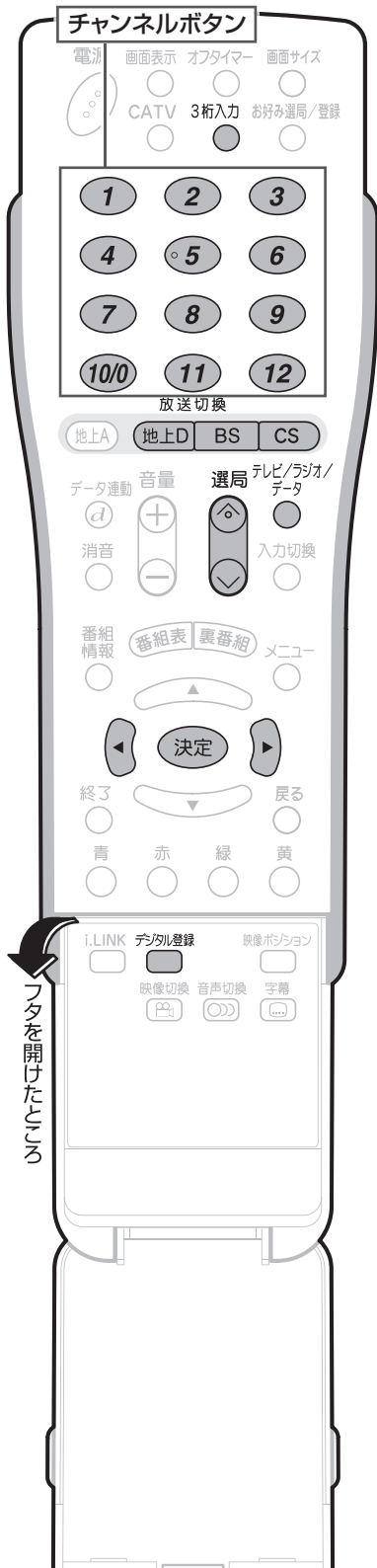
デジタル放送の登録チャンネルを確認する



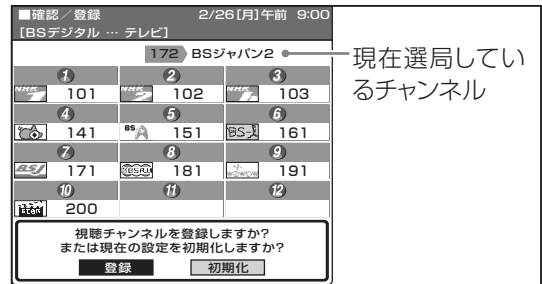
- ・ 上記チャンネルプランは2006年4月現在のものです、変更されることもあります。

# デジタル放送のお好みのチャンネルを登録する

■ 各デジタル放送ネットワーク(地上D、BS、CS)の各メディア(テレビ/ラジオ/データ)につき、登録したいチャンネルを12局まで、チャンネルボタン(①～⑫)に登録することができます。



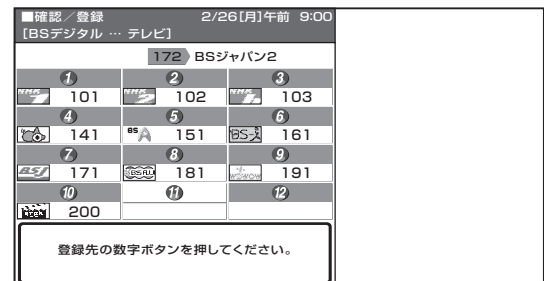
- 1 ① 登録したいチャンネルを選局する
- 2 を押す
- 3 で「登録」を選び、 を押す



・ 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、「初期化」を選んで決定ボタンを押します。

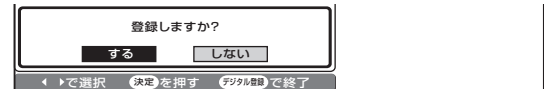
- 2 登録したいチャンネルボタン(①～⑫)を押す

[例]「BSジャパン2」(172チャンネル)を⑪に登録する場合は、チャンネルボタン⑪を押します。



・ 登録確認画面が表示されます。

- 3 で「する」を選び、 を押す



# 複数の映像や音声を切り換える

■ 複数の映像(最大4つ)または音声(最大8つ)がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しむことができます。



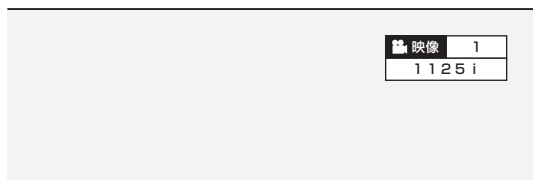
## 複数の映像を楽しむ

■ 複数の映像のある番組をご覧のとき、映像切換ボタンを押すと、映像を切り換えることができます。

### 1 映像切り換 を押し、映像を切り換える

- ・ ボタンを押すたびに映像が切り換わり、画面右上に映像表示が出ます。

(画面例)



※番組によって映像の数は異なります。

## 複数の音声を楽しむ

■ 複数の音声のある番組をご覧のとき、音声切換ボタンを押すと、音声を切り換えることができます。

### 1 音声切り換 を押し、音声を切り換える

- ・ ボタンを押すたびに音声切り換わり、画面右上に音声表示が出ます。

(画面例)



マルチ音声番組のとき

→ 音声1 → 音声2~8\*

※番組によって音声の数は異なります。

二重音声番組のとき

→ 主 → 副 → 主/副



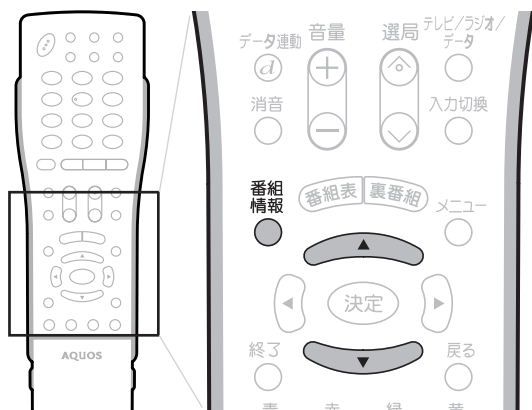
- ・ マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声1」が選択されます。
- ・ 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声を選択されます。
- ・ 二重音声やマルチ音声のときの言語表記は、放送に入っているコードによる表示であり、必ずしも表記どおりではないことがあります。
- ・ 録画予約時に「詳細を設定する」を選択していない場合、二重音声の場合は、直前に視聴した音声で録画します。その他の場合は、「映像1」「音声1」で録画します。

放送を視聴する

複数の映像や音声を切り換える  
デジタル放送のお好みのチャンネルを登録する

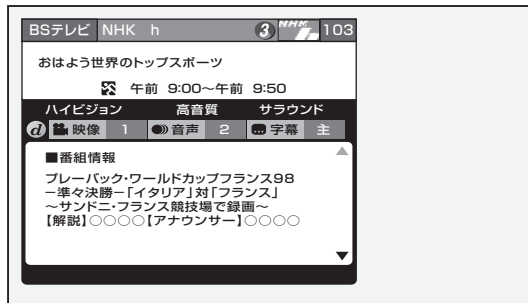
# 視聴中の番組の情報を見る

- 番組視聴中に番組情報ボタンを押すと、画面に番組情報が表示されます。



## 1 番組情報ボタンを押して、番組情報を表示する

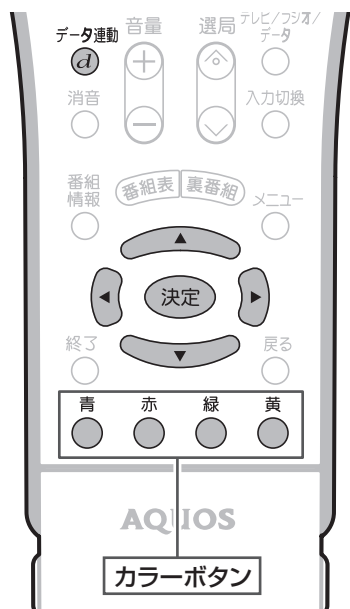
(番組情報の画面例)



- 表示内右側に▲▼マークがある場合は、上下カーソルボタンで情報内容の送り・戻しができます。
- 番組情報表示を消すときは、もう一度番組情報ボタンを押します。

# テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する

- テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、データ連動ボタンを押すと、連動データ放送を見ることができます。



## 1 データ連動ボタンを押す

- 連動データ放送の画面になります。

(連動データ放送の画面例)



- テレビ放送に戻るときは、もう一度データ連動(d)ボタンを押します。

## データ放送の基本操作

- ① 上下左右のカーソルボタンで項目を選び、決定ボタンを押す

- ② カラーボタンに対応した項目のボタンを押す

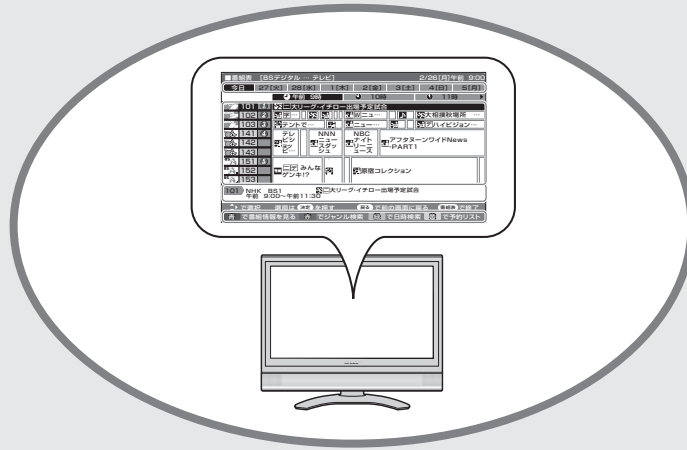
※ データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なりますので、画面の表示に従って操作してください。

お知らせ

- 電源を入れた直後やチャンネル切換えをした直後は、データ連動(d)ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、テレビ放送受信後しばらく(約20秒)待ってから操作してください。(表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。)



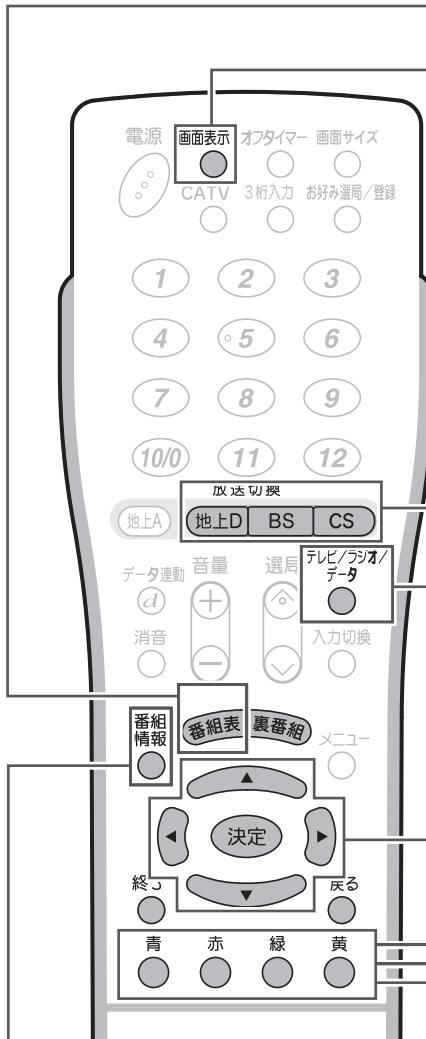
# 電子番組表(EPG)の 使いかた



電子番組表(EPG)について .....	92
電子番組表(EPG)を利用するための 設定を行う .....	94
番組表取得設定(地上デジタル放送) .....	94
電子番組表(EPG)で番組を探す .....	95
見たい番組を探す .....	95
日時を指定して番組を探す .....	96
分類(ジャンル)で番組を探す .....	97
電子番組表(EPG)で 番組の内容を確認する .....	98

# 電子番組表(EPG)について

■ デジタル放送では、電子番組表(EPG)の情報が送信されており、見たい番組を探したり、番組情報を見たり、番組を予約したりするのに、この電子番組表を使います。



## 電子番組表(EPG)を表示する

デジタル放送を視聴中に **番組表** を押します。

以下の操作は、番組表が表示されているときに行います。

## デジタル放送の番組を探して **決定** を押す

で番組表から番組を選べます。

## 他のネットワークやメディアの番組を探す

**地上D** **BS** **CS** でネットワーク(放送)を選びます。

テレビ/ラジオ/データ でメディアを選びます。

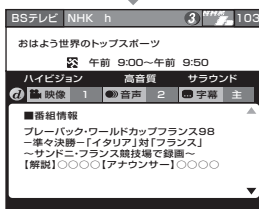
**赤** を押して「映画」「音楽」「ドラマ」などのジャンル別に探す

**緑** を押して日時を指定して探す

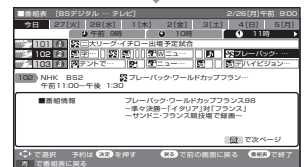
**青** を押して番組情報を見る (詳しくは98ページ)  
放送予定番組の詳しい内容が表示されます。

## 視聴中の番組の詳しい情報を見る

**番組情報** を押します。(詳しくは90ページ)

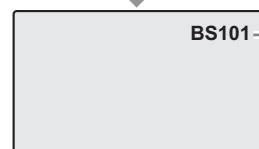


裏番組の情報を知りたいときは、**裏番組** を押してから **青** を押します。(詳しくは98ページ)



## 視聴中の番組のチャンネル番号を知りたいとき

**画面表示** を押します。



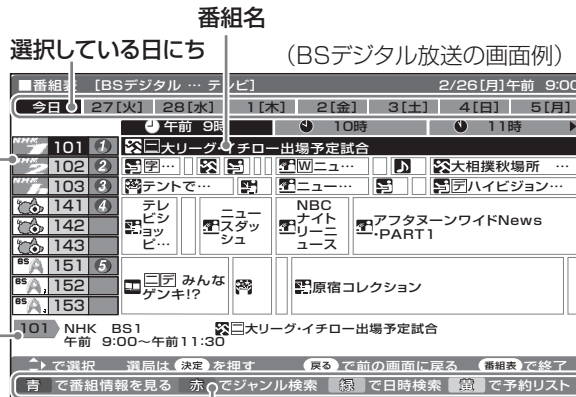
視聴中の番組のチャンネル番号

- ・ **地上デジタル番組表について**  
地上デジタル放送の電子番組表(EPG)の情報は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。(94ページ)
- ・ 電子番組表を表示できるのはデジタル放送のみです。
- ・ 本書ではおもにBSデジタル放送の電子番組表の画面を表示例にしています。



番組の放送内容を調べたり、録画の予約もできるのね。

## 電子番組表(EPG)の例



放送局名

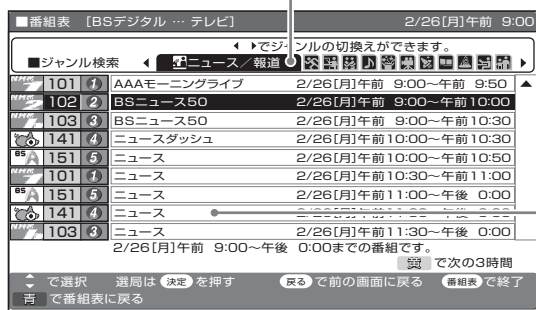
選んでいる番組の情報

カラーボタンに対応

- 放送中の番組を選んだとき  
⇒ 選んだ番組が選局されます。
- 未来の番組を選んだとき  
⇒ 予約選択画面になります。  
(102ページ)

## ジャンル別番組表 (詳しくは97ページ)

ジャンル別に一覧表示された番組から、で選び、を押す



番組名

## 電子番組表(EPG)に表示されるアイコン

### ジャンルを示すアイコン

アイコン	ジャンル	アイコン	ジャンル
	ニュース/報道		映画
	スポーツ		アニメ/特撮
	情報/ワイドショー		ドキュメンタリー/教養
	ドラマ		劇場/公演
	音楽		趣味/教育
	バラエティ		福祉

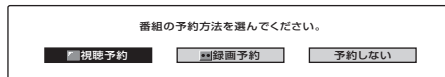
### 番組情報を示すアイコン

アイコン	内容
	視聴予約している番組
	録画予約(ビデオ連動予約)している番組
	録画予約(i.LINK予約)している番組
	有料放送、またはPPV(ペイパービュー)番組
	i.LINKによるデジタルコピーが禁止の番組
	i.LINKによるデジタルコピーが1回のみ可能な番組

## 番組を予約(視聴予約・録画予約)する

放送予定の番組を予約します。  
放送予定の番組を選んで を押します。

### ▼予約選択画面



(詳しくは102ページ)

## 予約を確認する

(予約リスト)を押します。

### ▼予約リスト画面



(詳しくは109ページ)

## カラーボタンの機能について

(番組情報を見る) 番組情報が表示されます。

(ジャンル検索) ニュース・報道、映画、音楽、バラエティーなど、番組をジャンル別に探すことができます。

(日時検索) 日時を指定して番組表が表示できるので、番組を早く探すことができます。

(予約リスト) 予約した番組を一覧表示することができます。予約リストは予約の取消しや変更に使います。

※カラーボタンの機能は、表示されている画面によって変わります。画面の表示内容を見てボタンを使い分けてください。(画面上に機能表示がないカラーボタンは、押ししても動きません。)

# 電子番組表(EPG)を利用するための設定を行う

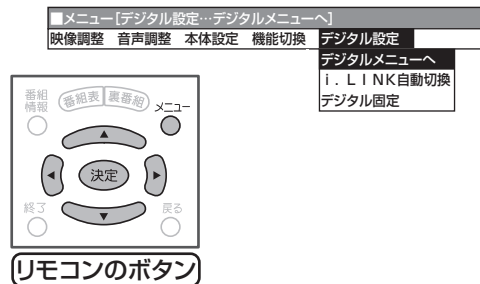
## 番組表取得設定(地上デジタル放送)

- 地上デジタル放送の電子番組表(EPG)を取得、表示するときの詳細な設定です。設定を「する」にしておくと、電源待機中に自動取得し、電子番組表(EPG)の表示が早くなります。
- 番組表取得設定を「する」に設定した場合、リモコンで電源を「切」にしても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機が放送局の番組情報を取得しているためです。)
- また、本体の電源スイッチで「切」にした場合は、番組情報を取得できません。



1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ

2 メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す

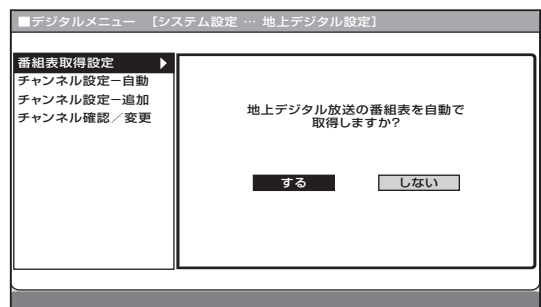


• デジタルメニュー画面が表示されます。

3 ① **左右** で「システム設定」を選ぶ  
② **上下** で「地上デジタル設定」を選び、**決定** を押す



4 **上下** で「番組表取得設定」を選び、**決定** を押す



5 **左右** で「する」または「しない」を選び、**決定** を押す

操作終了する場合は

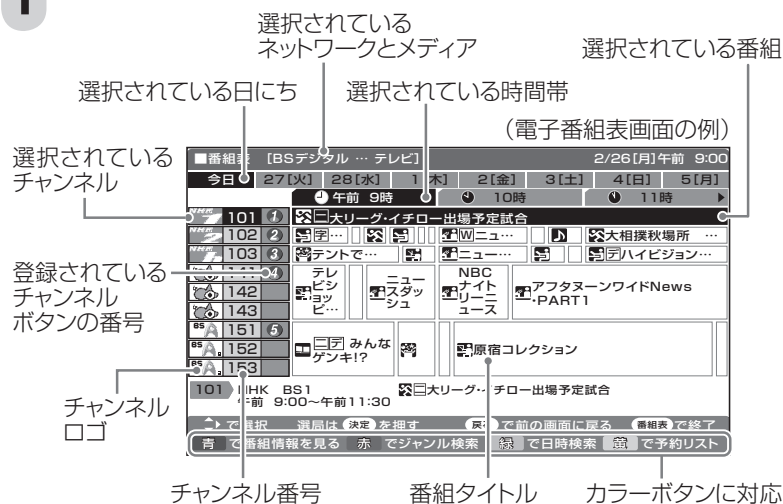
- メニュー **戻る** または **終了** を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は **戻る** を押ししてください。

# 電子番組表(EPG)で番組を探す

## 見たい番組を探す



### 1 番組表 を押し、電子番組表(EPG)を表示する



### 2 見たい番組を [方向キー] で選び、

[決定] を押す

放送中の番組を選んだとき

⇒選んだ番組が選局されます。

未来の番組を選んだとき

⇒予約選択画面になります。(102ページ参照)

### 電子番組表の表示内容

- テレビ放送……8日分
- ラジオ放送……3日分
- データ放送……最低1日分

※ 電源を入れてからすぐに番組を選んだときは、表示されるまでに時間のかかる場合があります。

電子番組表(EPG)の使いかた  
電子番組表(EPG)で番組を探す  
電子番組表(EPG)を利用するための設定を行う

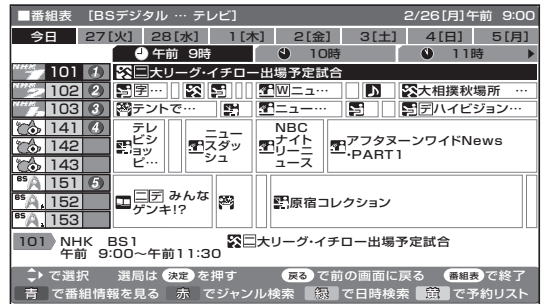
# 電子番組表(EPG)で番組を探す(つづき)

## 日時を指定して番組を探す

■ 日時を指定して、電子番組表を表示させることができます。



## 1 ① 番組表 を押し、電子番組表(EPG)を表示する



## 2 ② 緑 (日時検索) を押す

## 2 ① 左右で日にちを選ぶ



・ 日にちを選んだあとに決定ボタンか赤ボタン(実行)を押すと、選んだ日にちの電子番組表が表示されます。

## 3 ① 黄 (時間を選ぶ) を押す

## 2 ② 左右で時間を選び、決定 を押す



・ 指定された日時の電子番組表が表示されます。

## 4 上下で番組を選び、決定 を押す

放送中の番組を選んだとき

⇒ 選んだ番組が選局されます。

未来の番組を選んだとき

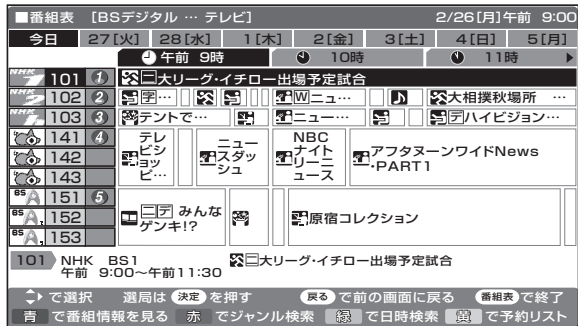
⇒ 予約選択画面になります。(102ページ参照)

# 分類(ジャンル)で番組を探す

■ 番組を分類(ジャンル)別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。

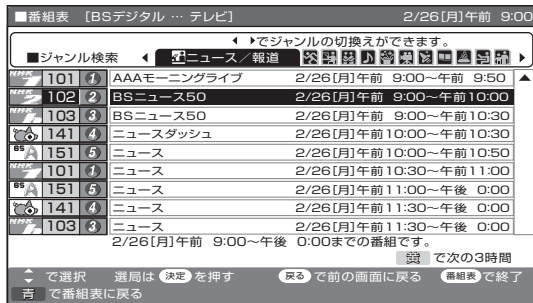


## 1 ① 番組表 を押し、電子番組表(EPG)を表示する



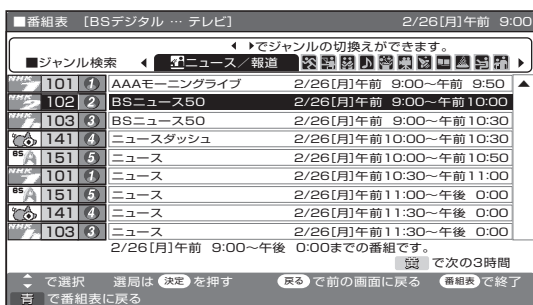
## ② 赤 (ジャンル検索) を押す

## 2 ◀▶ でジャンルを選ぶ



## 3 見たい番組を ▲ ▼ で選び、決定 を押す

・黄ボタン(次の3時間)を押すと、時間帯を3時間先に送ることができます。前の時間帯に戻るときは、緑ボタン(前の3時間)を押します。



**放送中の番組を選んだとき**  
 ⇒ 選んだ番組が選局されます。  
**未来の番組を選んだとき**  
 ⇒ 予約選択画面になります。(102ページ参照)

電子番組表(EPG)の使いかた

電子番組表(EPG)で番組を探す(つづき)

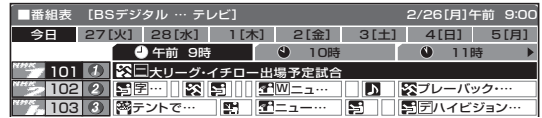
# 電子番組表(EPG)で番組の内容を確認する



## 1 番組の内容を確認する

・電子番組表で、番組の詳しい情報を見ることができます。

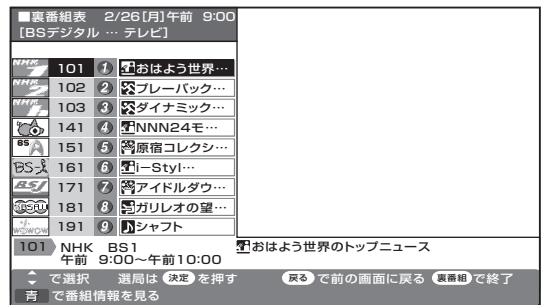
**番組表** を押し、電子番組表を表示する



## 放送中の他の番組(裏番組)を知りたいとき

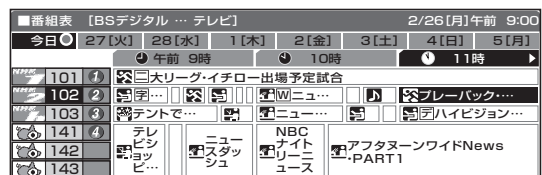
・気になる裏番組の一覧が確認できます。

**裏番組** を押し、裏番組表を表示する



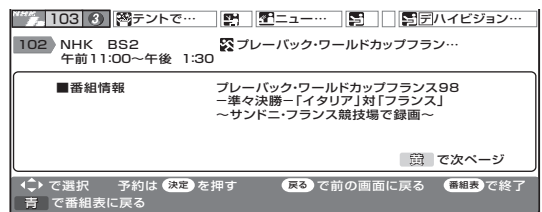
## 2 内容を確認したい番組を

▲ ▼ ◀ ▶ で選ぶ



## 3 (番組情報を見る)を押す

・番組情報が表示されます。



- ・番組情報案内にしたがって、カラーボタン、テレビ/ラジオ/データボタン、カーソルボタンを使い、希望する情報を選択します。
- ・選んだ番組を視聴したいときは、決定ボタンを押すと選局できます。(裏番組の情報表示中)

## 視聴中の番組の内容を見るには

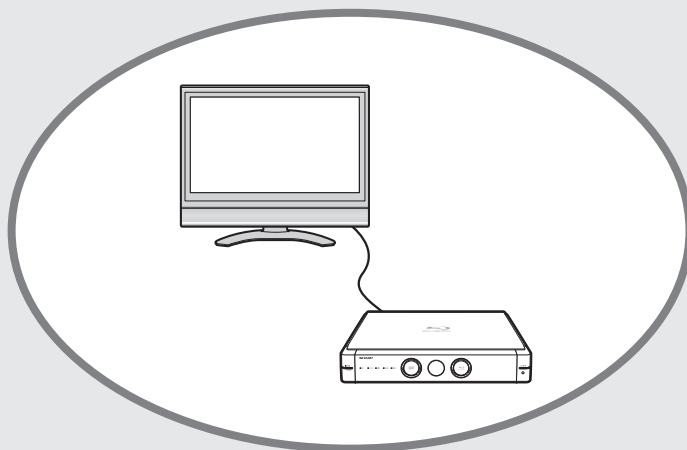
- ・番組情報ボタンを押してください。(90ページ参照)  
(電子番組表を表示する必要はありません。)



- ・地上D・BS・CSのいずれのネットワークについても、また、テレビ・ラジオ・データのいずれのメディアについても、同じように裏番組表を表示することができます。
- ・裏番組表を表示しているときに放送切換ボタン(地上D・BS・CS)、テレビ/ラジオ/データボタンを押すと、他のネットワークやメディアの裏番組表に切り換えることができます。



# デジタル放送の予約と録画



ページ

デジタル放送の予約のながれ .....	100
デジタル放送の予約の種類と手順.....	102
予約の種類について .....	102
予約操作を始めよう .....	102
「視聴予約」を選んだ場合.....	103
「録画予約」を選んだ場合.....	103
<b>録画予約する .....</b>	<b>104</b>
ビデオ連動予約するとき .....	104
ビデオ連動録画の詳細設定 .....	105
i.LINK予約するとき .....	106
i.LINK予約の詳細設定 .....	107
<b>詳細設定時のメッセージについて.....</b>	<b>108</b>
<b>予約の確認・取り消し・変更をする.....</b>	<b>109</b>
予約リストを表示する .....	109
予約を確認したいとき .....	109
予約を取り消したいとき .....	109
予約を変更したいとき .....	109
<b>予約動作や出力信号について .....</b>	<b>110</b>
電源待機状態からの予約動作について .....	110
録画出力／モニター出力から出力される信号について ...	110

# デジタル放送の予約のながれ

## 電子番組表 (EPG) から番組を予約する

- デジタル放送の番組を電子番組表 (EPG) から予約して視聴したり、外部録画機器に録画できます。
- 予約の種類は「視聴予約」と「録画予約」の2種類があります。

## 番組予約 (「視聴予約」と「録画予約」) の手順

くわしくは  
102~108ページ

1 デジタル放送を視聴中に  
番組表 を押して電子番組表 (EPG)  
を表示させる

2 番組を選ぶ (日時指定やジャンル  
検索もできます)

3 予約の種類を選ぶ (102ページ)

### 視聴予約 :

予約した時刻になると、予約した番組に切り換わります。

◎ 視聴予約の手順はここまでです。以下の手順は必要ありません。

### 録画予約 (4 へ) :

予約した時刻になると、予約した番組が録画出力端子または  
i.LINK端子から出力されます。

4 録画機器を選ぶ (103ページ)

### ビデオ連動予約 :

予約した時間に合わせ、ビデオ機器をビデオコントロール信号  
で録画開始、終了させます。  
デジタル放送を出力するためには、ビデオ2設定を「録画出力」  
に設定してください。(127ページ)

### i.LINK予約 :

予約した時間に合わせ、i.LINK接続に対応した機器を録画開始、  
終了させます。

### 予約しない :

予約をしないで、番組表に戻ります。

5 予約の方法を選ぶ (104・106ページ)

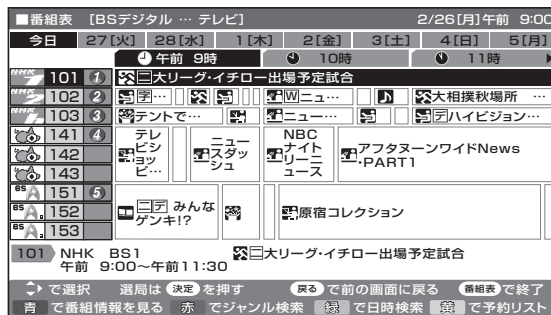
### 予約する (次ページの7 へ) :

無料放送や契約済みの番組を簡単予約します。

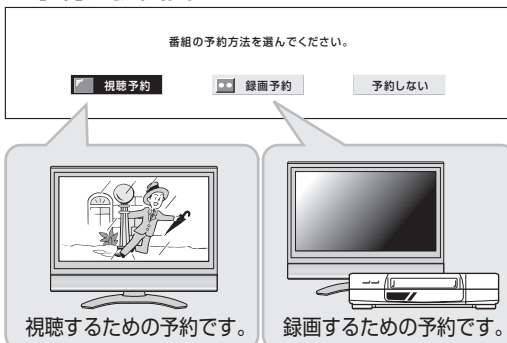
### 詳細を設定する (次ページの6 へ) :

録画する音声や録画機器の選択、PPVの事前購入などを行います。

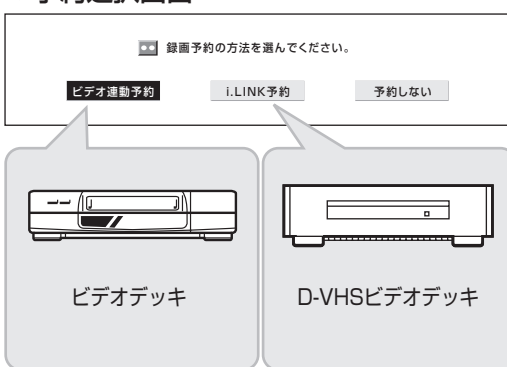
### ▼電子番組表 (EPG)



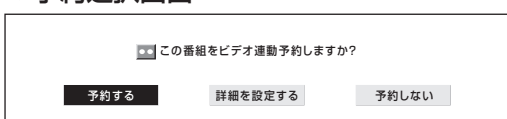
### ▼予約選択画面



### ▼予約選択画面



### ▼予約選択画面



## 6 「詳細を設定する」を選んだ場合は（105・107・108ページ）

### 受信契約の確認、PPVの事前購入

#### ●BSデジタル放送の視聴契約

BSデジタル放送は、有料放送と無料放送があり、有料放送には、あらかじめ契約して視聴する番組と、番組単位で購入して視聴するPPVがあります。

#### ●110度CSデジタル放送の視聴契約

110度CSデジタル放送は有料放送で、各放送局との個別受信契約が必要です。その他に、番組単位で購入して視聴するPPVがあります。

### 映像・音声の選択と、購入設定

#### ●映像や音声について

デジタル放送の一部の番組では、マルチビューや副映像、副音声などの情報が同時に送られてきます。

#### ▼PPV番組購入画面の一例

[PPV番組の購入]

録画:可能  
金額:¥500

---

この番組はPPV番組です。  
この番組の購入予約をしますか?

#### ▼追加購入グループ情報の一例

[追加購入グループ]

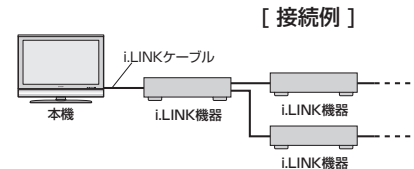
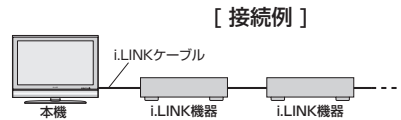
映像:1125i データ:なし  
音声:ステレオ 録画:可能  
字幕:なし 金額:¥1000

---

グループ1

### 録画機器の選択

#### ●複数のi.LINKを接続しているときは、録画するi.LINK機器を選びます。



## 7 予約した内容を確認する （105・107ページ）

予約した番組の詳細を確認します。

[予約の設定内容]

映像:映像1 1125i  
音声:音声1 主  
金額:¥0

---

この番組を録画予約しますか?

予約を解除

## 8 予約完了

### デジタル放送の録画に関するご注意

デジタル放送のほとんどの番組には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングができません。

おしらせ

- ・有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
- ・契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。
- ・番組が開始する2分前までに予約を完了してください。開始2分前になると、予約ができません。

# デジタル放送の予約の種類と手順

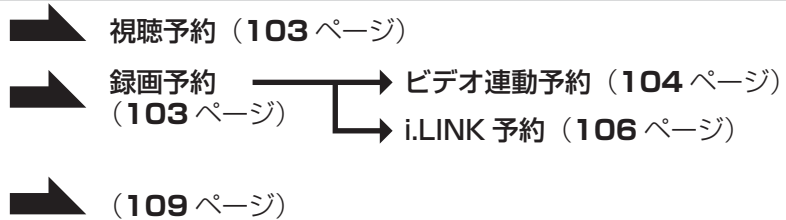
## 予約の種類について

■ 電子番組表から、見たい番組の視聴予約や録画予約ができます。



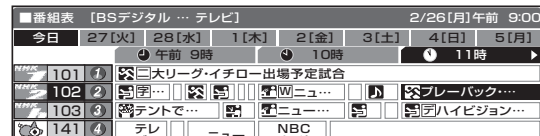
- ・ 有料放送を予約する場合は、有料放送のプラットフォームや放送局と、あらかじめ契約をしておく必要があります。契約をしていないと、予約どおりの視聴や録画はできません。
- ・ 前に入れた予約と日時が重なっている場合は、前の予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- ・ 最大16番組まで予約できます。すでに16番組を予約していて、新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し(109ページ)が必要です。

- 番組を見逃したくない
- 番組をビデオテープやハードディスク、DVDディスクに録画したい
- 予約の確認や取り消し、変更をしたい



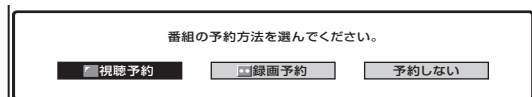
## 予約操作を始めよう

- ① **番組表** を押し、電子番組表を表示する
- ② 予約したい番組を で選び、**決定** を押す



- ・ 予約選択画面になります。
- ・ 翌日以降の番組を予約したいときは、日時指定(96ページ)で番組表を表示させると便利です。

- ② で予約の種類を選び、**決定** を押す

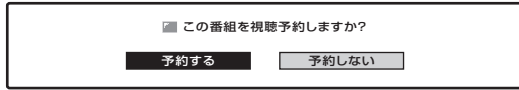


- 「視聴予約」…… 視聴のみの予約となります。視聴予約の手順に進みます。( 103ページ )
- 「録画予約」…… 録画する機器の選択ができます。録画予約の手順に進みます。( 103ページ )

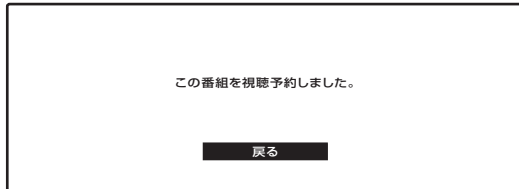
次ページへつづく

## 「視聴予約」を選んだ場合

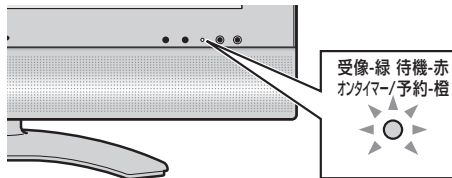
3 ◀▶で「予約する」を選び、**決定**を押す



4 「戻る」で**決定**を押す



- ・視聴予約が設定されました。リモコンで電源を切ると、本体前面右下の電源ランプが橙色に点灯します。



### ご注意

#### 視聴予約・録画予約を設定した後に電源を切るときのご注意

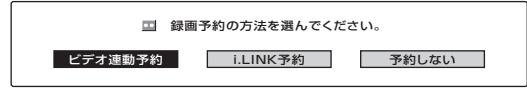
- ・リモコンの電源ボタンで「切」にしてください。本体の電源スイッチで「切」にした場合は予約が実行されません。

- ・番組の始まる2分前までに予約して、電源を切るときは、リモコンで電源を切るのね。
- ・有料放送は契約してから予約してね。
- ・予約できる番組数は16番組までです。



## 「録画予約」を選んだ場合

3 ◀▶で録画予約の方法を選び、**決定**を押す



「ビデオ連動予約」…ビデオコントローラーを使ってのビデオ連動予約に進みます。  
(☞ 104ページ)

「i.LINK予約」……i.LINK予約に進みます。  
(☞ 106ページ)

### おしらせ

- ・デジタル放送をビデオデッキで録画する場合は、「デジタル固定」または「ビデオ連動予約」で録画することをおすすめします。
- ・ビデオ連動録画する場合は、ビデオ2設定を「録画出力」に設定してください。(127ページ参照)
- ・D-VHSビデオデッキなどのi.LINK機器で録画するときは、i.LINKの設定を行ってください。(131・132ページ)
- ・i.LINK機器によっては、i.LINK録画機器側で接続するテレビの設定が必要な場合があります。
- ・あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・番組開始の2分前から予約準備が始まります。
- ・録画予約が設定されている場合は、デジタル固定が解除されます。
- ・予約した番組の開始約2分前から、録画出力端子から映像と音声が出力され、番組が終了すると出力も終了します。(本体の電源スイッチで電源を切っているときは、出力されません。)

# 録画予約する

## ビデオ連動予約するとき

■ ビデオ連動予約とは、付属のビデオコントローラーを使い、予約時間に合わせてビデオデッキの録画を開始・終了させ、予約したデジタル放送の番組を録画する方法です。



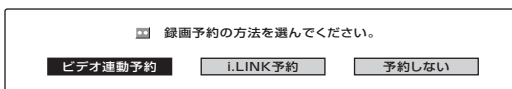
### おしらせ

- デジタル放送をビデオデッキで録画する場合は、「デジタル固定」または「ビデオ連動予約」で録画することをおすすめします。
- ビデオ連動録画する場合は、ビデオ2設定を「録画出力」に設定してください。(127ページ参照)
- ラジオ放送をMDで録音するときは、デジタル放送音声出力(光)端子の設定を「PCM」にしてください。(137ページ)
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

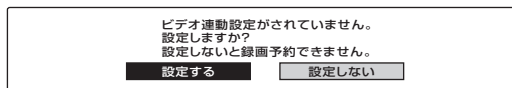
### おしらせ

- ビデオ連動予約を初めて行う場合は、あらかじめ、ビデオデッキ・ビデオコントローラーの接続(123ページ)、およびビデオ連動録画設定(124ページ)を済ませておいてください。

## 1 103ページ「録画予約」を選んだ場合の手順3で、 で「ビデオ連動予約」を選び、 を押す

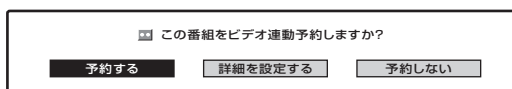


- ビデオ連動録画設定が済んでいるときは、手順2の画面になります。
- ビデオ連動録画設定が済んでいないときは、つぎの画面が表示されます。



- 「設定する」を選んで決定ボタンを押すと、ビデオ連動録画設定画面になります。設定を行ってください。(124ページ参照)

## 2 で予約の種類を選び、 を押す



「予約する」…………… 無料放送や契約している有料放送が予約できます。

「詳細を設定する」… 映像・音声の詳細の予約設定ができます。視聴制限や購入金額制限の設定によって視聴や購入が制限されている番組の場合は、暗証番号入力画面が表示されます。

→次ページへ

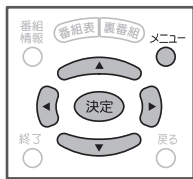
# ビデオ連動録画の詳細設定

■ 映像・音声の詳細の予約設定ができます。視聴年齢制限のある番組や非契約の有料番組を予約したとき、B-CASカード未挿入で有料番組を予約したときは、メッセージが表示されます。設定を済ませてから、PPV番組の購入予約ができます。(詳しくは108ページ)

## 映像の種類を選択する

・映像の種類はつぎのとおりです。それぞれ、表示のあるときのみ選択できます。

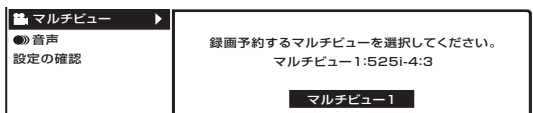
「マルチビュー」… いろいろな角度から見た映像  
「映像」… 映像 (最大4つ)



リモコンのボタン

### 1 マルチビュー番組を選んでいるとき

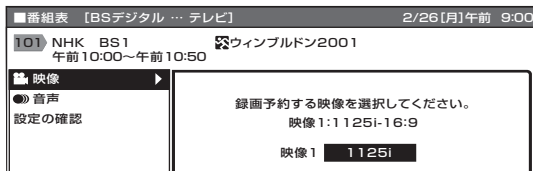
- ① で「マルチビュー」を選び、**決定**を押す
- ② でマルチビューの種類を選び、**決定**を押す



### 副映像のある番組を選んでいるとき

- ① で「映像」を選び、**決定**を押す
- ② で映像を選び、**決定**を押す

・映像の数は、番組によって異なります。



### 予約ランプについて

- ・103ページを参照してください。
- 実行中の録画予約を解除するには
- ・109ページを参照してください。



### 録画予約を設定した後に電源を切るときのご注意

- ・103ページを参照してください。

## 音声の種類を選択する

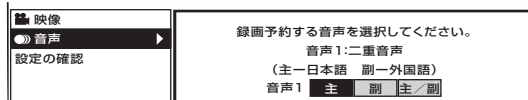
・音声の種類はつぎのとおりです。それぞれ、表示のあるときのみ選択できます。

「音声」… 音声 (最大8つ)  
「二重音声」… 主音声と副音声

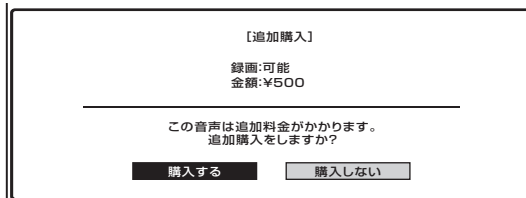
- 1 ① で「音声」を選び、**決定**を押す

- 2 ② で音声を**決定**を選び、**決定**を押す

・音声の数は、番組によって異なります。



・映像・音声の購入に追加料金が必要なときは、追加購入のための画面が表示されます。



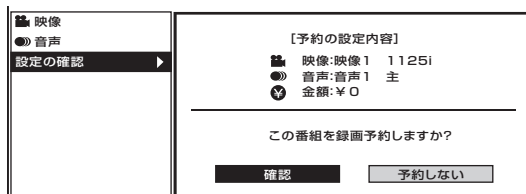
・「購入する」または「購入しない」を選び、決定ボタンを押します。

## 予約設定を確認する

- 1 ① で「設定の確認」を選び、**決定**を押す

- 2 ① 画面に表示された設定内容を確認する

- 2 ② 「確認」で **決定** を押す



・録画予約が設定されました。  
・「予約しない」を選んで決定ボタンを押すと、予約を中止して番組表に戻ります。

## 録画出力信号について

ビデオ連動録画設定で、リモコン信号が異なり動作しない場合でも、録画出力端子からは、映像と音声信号が出力されます。

(この場合は録画する機器側で録画予約設定を行ってください。)

# 録画予約する(つづき)

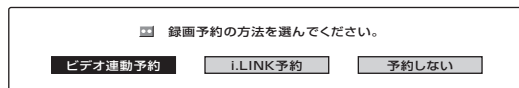
## i.LINK予約するとき

- i.LINK予約とは、本体背面のi.LINK端子に接続したD-VHSビデオデッキなどのi.LINK機器を予約時間に合わせて録画開始・終了させ、予約したデジタル放送の番組を録画する方法です。

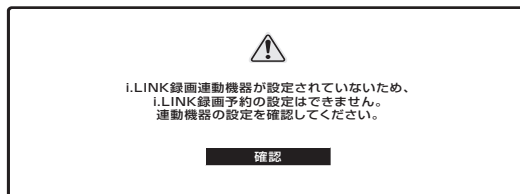


- i.LINK予約するときは、あらかじめ、i.LINK機器の接続(130ページ)とi.LINK設定(131・132ページ)を済ませておいてください。
- i.LINK予約をするときは、i.LINK機器を本機と1対1で接続してください。複数のi.LINK機器を接続すると、i.LINK予約の実行に失敗することがあります。
- i.LINK機器によっては、i.LINK録画機器側で接続するテレビの設定が必要な場合があります。

## 1 103ページ「録画予約」を選んだ場合の手順3で、 で「i.LINK予約」を選び、 を押す

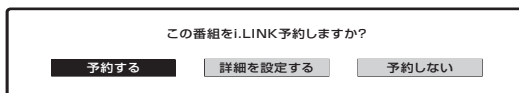


- i.LINK設定が済んでいるときは、手順2の画面になります。
- i.LINK設定が済んでいないときは、つぎの画面が表示されます。



- 「確認」で決定ボタンを押すと、番組表に戻ります。i.LINK機器の接続を確認してください。(129ページ参照)

## 2 で予約の方法を選び、 を押す



- 「予約する」…………… 無料放送や契約している有料放送が予約できます。
- 「詳細を設定する」… 視聴制限や購入金額制限の設定によって視聴や購入が制限されている番組の場合は、暗証番号入力画面が表示されます。
- 「予約しない」…………… 予約をしないで、番組表に戻ります。



# i.LINK予約の詳細設定

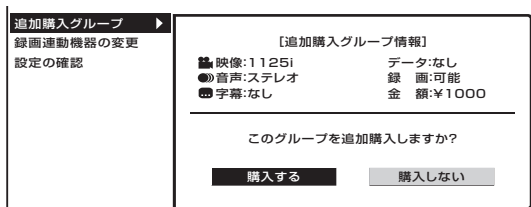
- 追加購入する映像・音声の組合せを選んだり、使用するi.LINK機器を変更することができます。
- 視聴年齢制限のある番組や非契約の有料番組を予約したとき、B-CASカード未挿入で有料番組を予約したときは、メッセージが表示されます。設定を済ませてから、PPV番組の購入予約ができます。(詳しくは108ページ)

## 追加購入グループを選択する

- ・追加購入する映像・音声の組合せ(グループ)が複数あるときのみ必要な手順です。



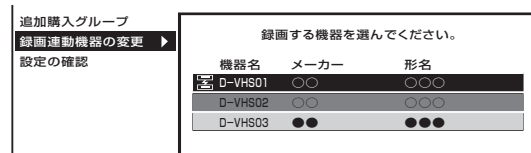
- ① 上下で「追加購入グループ」を選び、「決定」を押す
  - ② 左右で購入グループを選び、「決定」を押す
- ① 左右で「購入する」または「購入しない」を選び、「決定」を押す



## 使用するi.LINK機器を変更する

- ・使用するi.LINK機器を変えたいときのみ必要な手順です。

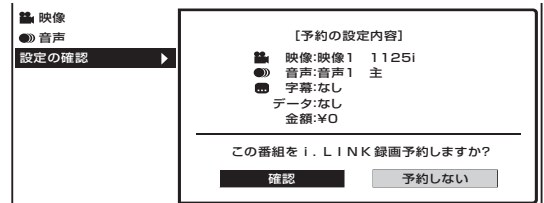
- ① 上下で「録画連動機器の変更」を選び、「決定」を押す
- ② 上下で、使用するi.LINK機器を選び、「決定」を押す



- ・i.LINK予約をするときは、i.LINK機器を本機と1対1で接続してください。複数のi.LINK機器を接続すると、i.LINK予約の実行に失敗することがあります。

## 予約設定を確認する

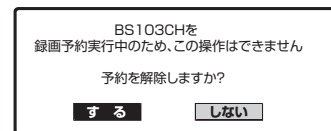
- ① 上下で「設定の確認」を選び、「決定」を押す
- ② ①画面に表示された設定内容を確認する
- ③ 「確認」で「決定」を押す



- ・録画予約が設定されました。
- ・「予約しない」を選んで決定ボタンを押すと、予約を中止して番組表に戻ります。

- 注意** 録画予約を設定した後に電源を切るときの注意
  - ・リモコンで電源を「切」にしてください。本体の電源スイッチで「切」にした場合は予約が実行されません。

- おしらせ** 予約ランプについて
  - ・103ページの手順4を参照してください。
- 実行中の録画予約を解除するには
  - ・選局、メニュー操作などのデジタルに関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか?」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。

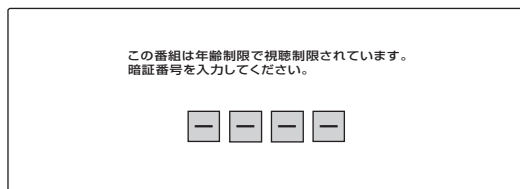


# 詳細設定時のメッセージについて

■ ここでは詳細設定を選んだときに表示されるメッセージについて説明します。

## 視聴年齢制限のある番組を予約したとき

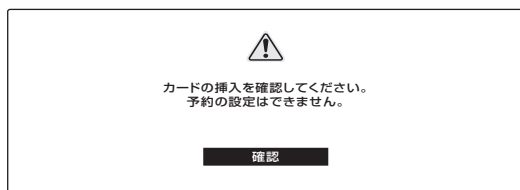
- 1 暗証番号入力画面が表示されます。



- 数字ボタン(1~10/0)で暗証番号を入力してください。(172ページ参照)

## B-CASカード未挿入で有料番組を予約したとき

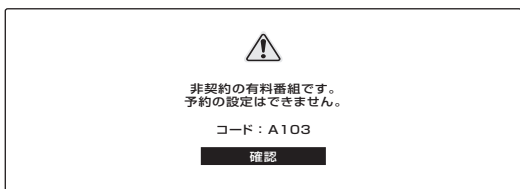
- 1 カードの挿入を確認してください。予約の設定はできません。



- 「カードの挿入を確認してください。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。B-CASカードを挿入してから、予約をなおしてください。

## 非契約の有料番組を予約したとき

- 1 非契約の有料番組です。予約の設定はできません。



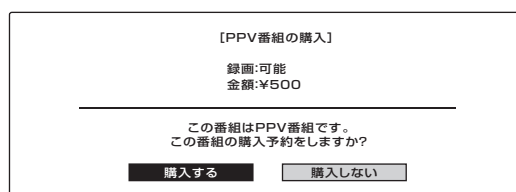
- 「非契約の有料番組です。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。「確認」で決定ボタンを押してください。

## PPV番組(有料番組)を予約したとき

- PPV番組を選んでいるときのみ必要な手順です。

### ビデオ連動予約の場合

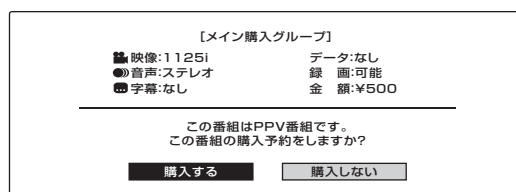
- 1 左右のボタンで「購入する」または「購入しない」を選び、「決定」を押す



- 「購入しない」を選んだときは、番組表に戻ります。

### i.LINK予約の場合

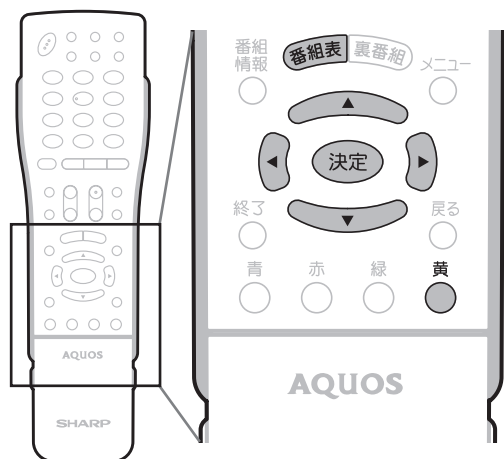
- 1 左右のボタンで「購入する」または「購入しない」を選び、「決定」を押す



- 「購入しない」を選んだときは、番組表に戻ります。

# 予約の確認・取り消し・変更をする

■ 番組表から予約リストを表示させ、予約の確認、取り消しや変更をすることができます。



## 予約リストを表示する

- ① **番組表** を押し、電子番組表を表示する
- ② **黄** (予約リスト) を押し、予約リストを表示する

### ▼予約リストの例

放送日時・チャンネル・番組名

視聴のみの予約 上カーソルボタン

放送時間	CH	番組名
2/26[月]午前 9:30~午前 9:50	[BS102]	マニュアル浜口夫人
2/26[月]午前 10:00~午前 10:30	[BS103]	新春、芸能人大集合
2/26[月]午前 11:00~午前 11:30	[BS141]	この町、あの町、ぶらり...
2/26[月]午前 11:30~午前 11:50	[BS161]	K-5格闘技選手権
2/26[月]午後 0:10~午後 0:50	[BS171]	春のイタリア観光
2/26[月]午後 1:00~午後 1:15	[BS101]	ウィンブルドン2001
2/26[月]午後 2:00~午後 2:15	[BS181]	俺は待ってないぜ
2/26[月]午後 3:00~午後 3:45	[BS103]	午後のスポーツニュース

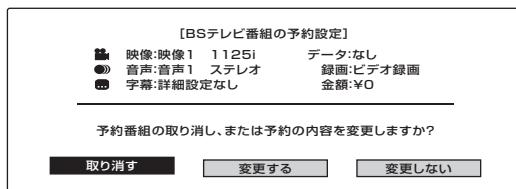
録画予約 下カーソルボタン

録画予約: 2/26[月]午後 1:00~午後 1:15 [BS101] ウィンブルドン2001

- ・ 予約リストで現在の予約内容を確認します。
- ・ 表示内右側に▲▼マークがある場合は、上下カーソルボタンで予約リストの送り・戻しができます。

## 予約を確認したいとき

- 1 予約リストから **決定** を押し、確認したい予約を選び、**決定** を押す



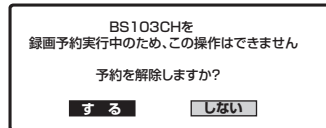
- ・ 予約した番組の設定内容が表示されます。

## 予約を取り消したいとき

- 1 予約リストから **決定** を押し、取り消したい予約を選び、**決定** を押す
- 2 **決定** を押し、「取り消す」を選び、**決定** を押す
- 3 **決定** を押し、「する」を選び、**決定** を押す



実行中の録画予約を解除するには  
 ・ デジタルに関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか?」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。



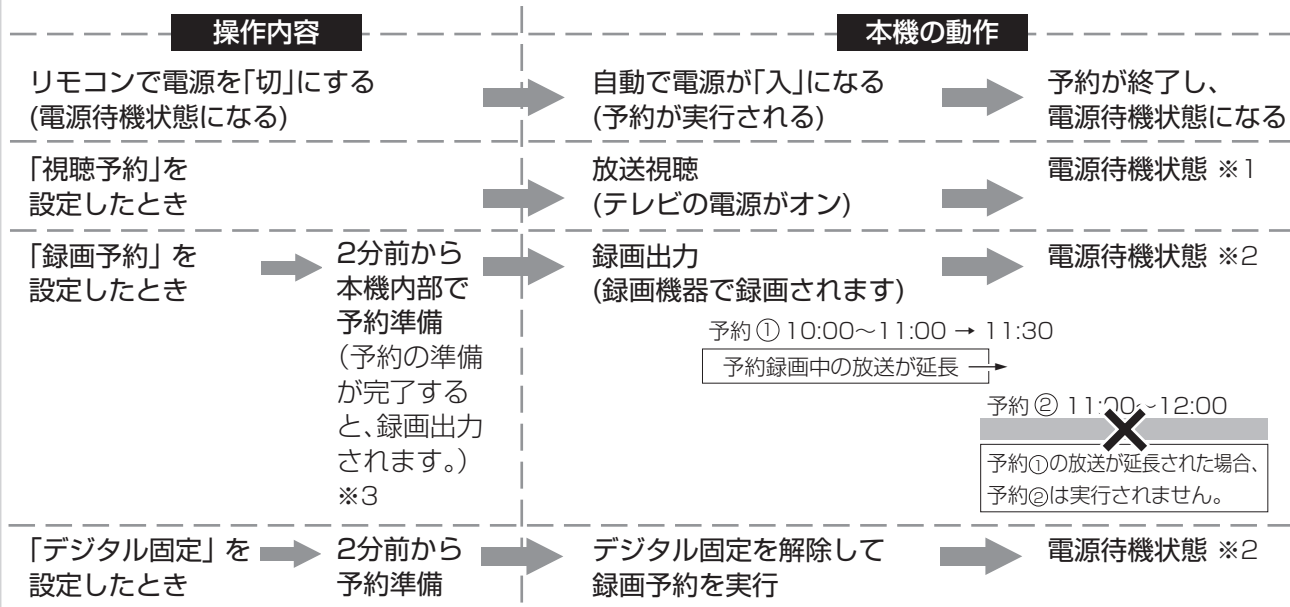
## 予約を変更したいとき

- 1 予約リストから **決定** を押し、変更したい予約を選び、**決定** を押す
- 2 **決定** を押し、「変更する」を選び、**決定** を押す
- 3 予約操作をやりなおす  
 ・ 102~108ページの操作手順を参照してください。

# 予約動作や出力信号について

## 電源待機状態からの予約動作について

・デジタル放送を予約したときは、設定や条件によって動作が異なります。



※1 視聴予約実行中に何らかのボタン操作をすると、視聴予約は終了します。この場合、予約した番組が終了しても電源待機状態にはなりません。

※2 電源待機状態で予約実行中は、リモコンで電源オンした場合、録画中の番組の視聴および地上アナログ放送の選局や、外部入力に切り換えることはできませんが、デジタル放送(地上D、BS、CS)の選局ができません。

※3 録画機器の外部自動録画(シンクロ予約)機能を使って録画する場合は、予約した時刻の約2分前から録画が始まります。

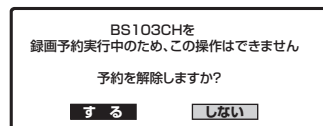
## 録画出力／モニター出力から出力される信号について

・「録画出力」に設定したときと「モニター出力」に設定したときとは、出力される信号が異なります。

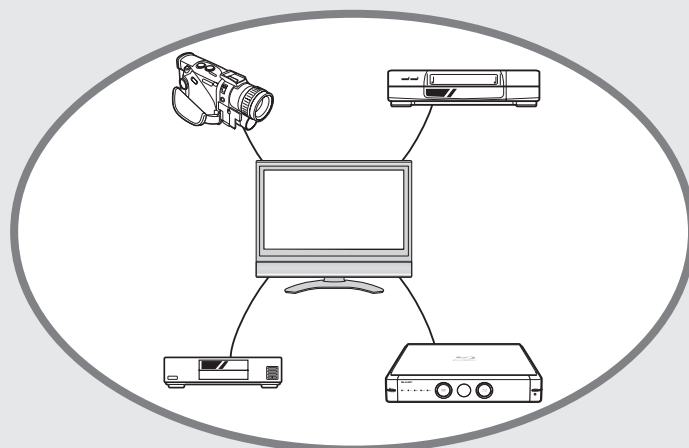
ビデオ2設定 視聴画面	デジタル固定、録画予約ともしていない場合		デジタル固定または 録画予約している場合
	モニター出力	録画出力	
地上アナログ放送	地上アナログ放送	デジタル放送 (最後に視聴したチャンネル)	デジタル放送 (設定したチャンネル)
デジタル放送 (地上デジタル、BS、CS)	デジタル放送 (視聴画面と同じチャンネル)	デジタル放送 (視聴画面と同じチャンネル)	
映像入力(ビデオ1)	ビデオ1入力	デジタル放送 (最後に視聴したチャンネル)	
S2入力(ビデオ1) D4入力 (コンポーネント)	映像は出力されません 映像は出力されません		
i.LINK入力	i.LINK入力	i.LINK入力	デジタル固定: 設定できません 録画予約時: デジタル放送
電源スタンバイ時	出力されません	出力されません	デジタル放送(設定したチャンネル)



- ・デジタル放送録画出力端子から、デジタルメニュー画面、電子番組表、データ放送画面、字幕などの画面表示も出力されます。
- ・有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
- ・契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。
- ・番組が開始する2分前までに予約を完了してください。開始2分前になると、予約ができません。
- ・録画予約を選択した場合、録画開始2分前になると、選局、メニュー操作などのデジタルに関するリモコン操作を受けつけなくなります。また、予約録画の実行中もリモコン操作を受けつけません。操作を行う場合は、デジタルに関するリモコン操作をし、そのとき画面に表示される「予約を解除しますか?」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押して予約を解除してください。



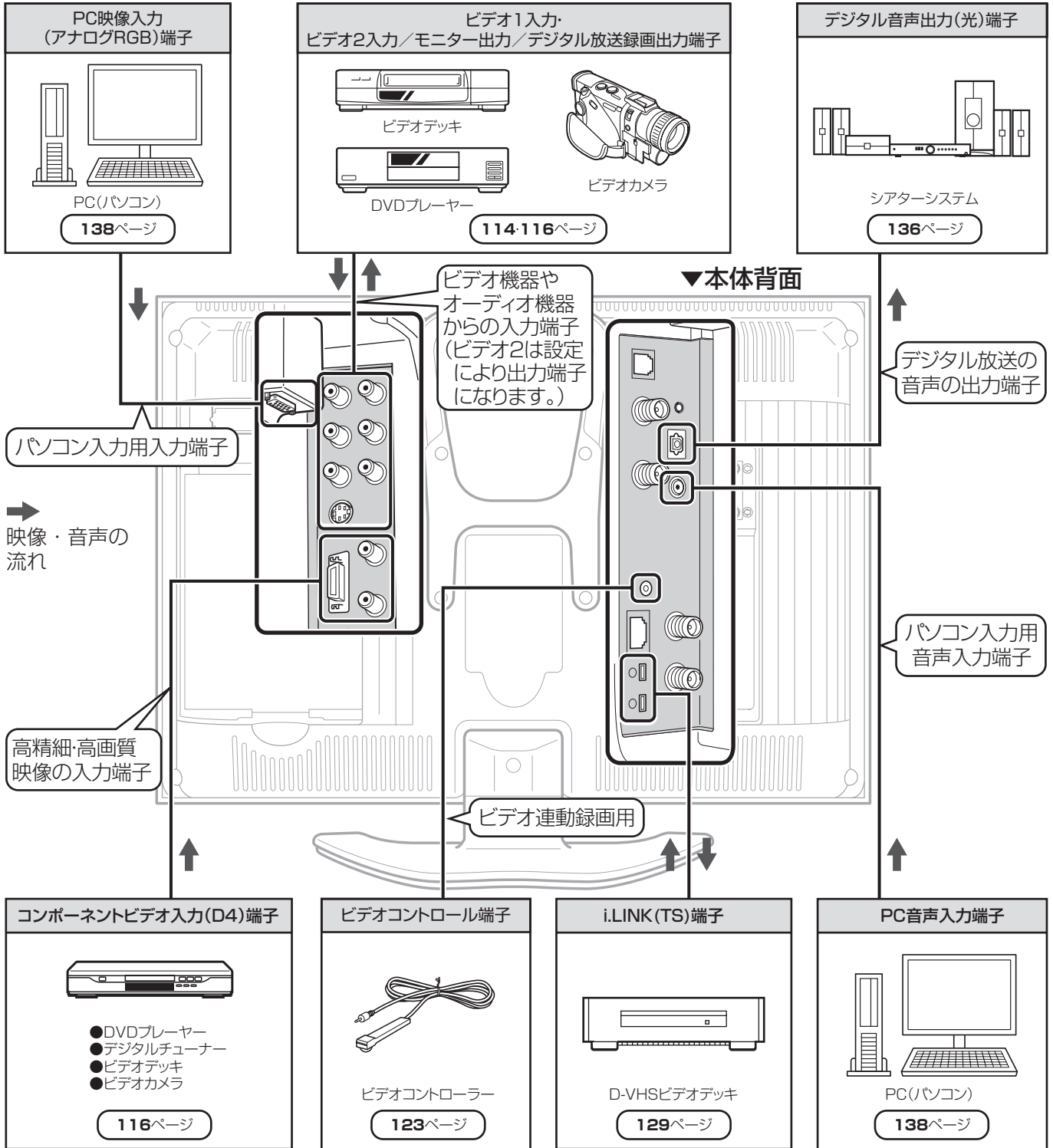
# 録画や再生などの機器の接続



	ページ		ページ
<b>他の機器の接続について</b> .....	112	<b>i.LINK機器を使う</b> .....	129
接続できる機器 .....	112	i.LINK(アイリンク)について .....	129
こんなことができます .....	113	i.LINK接続のしかた .....	129
<b>ビデオやDVDを見る</b> .....	114	i.LINK機器を操作するための準備について .....	130
ビデオ機器の接続のしかた .....	114	i.LINK設定について .....	131
ビデオ機器の再生映像を見る .....	115	i.LINK機器の選択と解除について .....	132
DVDプレーヤーなどの接続のしかた .....	116	i.LINK機器の操作のしかた .....	134
高精細映像を楽しむ .....	117	<b>D-VHSビデオで録画・再生する</b> .....	135
<b>ビデオカメラの映像を</b>		デジタル放送を録画する .....	135
<b>ビデオデッキで録画する</b> .....	118	録画した番組を再生する .....	135
接続について .....	118	<b>音響機器をつないで音声を楽しむ</b> .....	136
録画の操作について .....	119	アナログ音声の音響機器を接続する .....	136
<b>デジタル放送の番組を</b>		デジタル音声(光)の音響機器を接続する .....	136
<b>ビデオデッキで録画する</b> .....	120	<b>PC(パソコン)の画面を表示させる</b> .....	138
接続について .....	120	接続について .....	138
録画の操作について .....	121	PC(パソコン)の画面を表示する .....	139
デジタル固定の設定 .....	122	PC(パソコン)の入力信号(画面解像度)を選択する ...	140
<b>デジタル放送の番組をビデオコントローラー</b>		最適な画面に調整する .....	141
<b>で予約録画する(ビデオ連動録画)</b> .....	123	省エネ機能を設定する .....	142
接続について .....	123	PC画面の色温度を設定する .....	143
ビデオコントローラーを使うための設定をする ...	124	PC画面をお好みの色温度に調整する .....	144
<b>他の機器を使って録画するための設定</b> ...	127	<b>ポータブルオーディオ機器をつなぐ</b> .....	145
ビデオ2入力を録画用または入力用に設定する ...	127	接続について .....	145
<b>外部機器のなまえを表示させる</b> .....	128	ポータブルオーディオ機器側の接続する端子を設定する ...	146
		ポータブルオーディオ機器の音声を楽しみながら映像を表示する ...	146

# 他の機器の接続について

## 接続できる機器



### 接続した機器を使うときは

- ビデオ1入力端子に接続した機器の再生画像を見たいときは、入力切換ボタンを押し、「ビデオ1」を選びます。










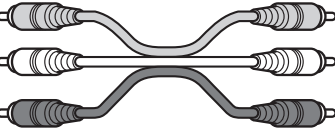



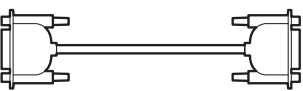

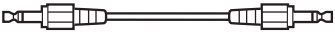


### 接続した機器の名前を表示させるには

- ビデオ1入力端子に接続した機器がビデオデッキの場合、入力切換画面の表示を「ビデオ」に設定することもできます。(128ページ)



# こんなことができます

	1 端子の形と呼び方	2 端子の詳細と接続ケーブル	画質など
コンポーネントビデオ入力	 D(4)端子		D4:高精細映像 D3:高精細映像 D2:高画質映像 D1:標準映像 高精細な映像入力に対応。 (D4~1)
	 音声端子		
ビデオ1入力	 S(2)端子		高精細な映像入力に対応。
	 音声端子		
ビデオ2入力	 映像・音声端子		標準映像 (525i)
i.LINK	 i.LINK端子		デジタル放送など ハイビジョン映像に対応。
PC入力	 アナログRGB		—
PC音声入力	 音声端子		—

録画や再生などの機器の接続

他の機器の接続について

## 1 接続するビデオ機器側の端子の形を確認する

※ビデオ機器側の端子の番号は必ずしも本機のものと同じではありません。


## 2 本機とビデオ機器を専用のケーブルで接続する

※接続ケーブルは付属していません。市販品をお求めください。



### 入力切換の飛び越しを設定する(スキップ設定)


・本体やリモコンの入力切換ボタンを押したときに、接続していない入力や受信しない放送を飛び越して(スキップ)選ぶことができる機能です。

- ① メニュー画面から「本体設定」→「入力設定」を選び、「決定」を押す
- ②  で「スキップ設定」を選び、「決定」を押す

メニュー[本体設定…入力設定]		
項目を選んで確定してください		
スキップ設定	コンポーネント	しない
ビデオ2設定	ビデオ1	しない
	ビデオ2	しない
	PC	しない
	i.LINK	しない
	地上アナログ	しない
	地上デジタル	しない
	BSデジタル	しない
	CSデジタル	しない

本体の入力/放送切換ボタンでは、テレビの放送(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル)も切り換えることができます。

- ③  で項目を選ぶ

- ④  で「する」を選び、「決定」を押す

メニュー[本体設定…入力設定]		
項目を選んで確定してください		
スキップ設定	コンポーネント	しない
ビデオ2設定	ビデオ1	←する→
	ビデオ2	しない
	PC	しない
	i.LINK	しない
	地上アナログ	しない
	地上デジタル	しない
	BSデジタル	しない
	CSデジタル	しない

# ビデオやDVDを見る

- 本機はビデオ入力端子を3系統備えており、ビデオデッキやDVDプレーヤーなどの外部再生機器を3台まで接続することができます。
- 接続する機器に応じて、それぞれの端子に合う接続ケーブルをご用意ください。

## ■ 接続上のご注意

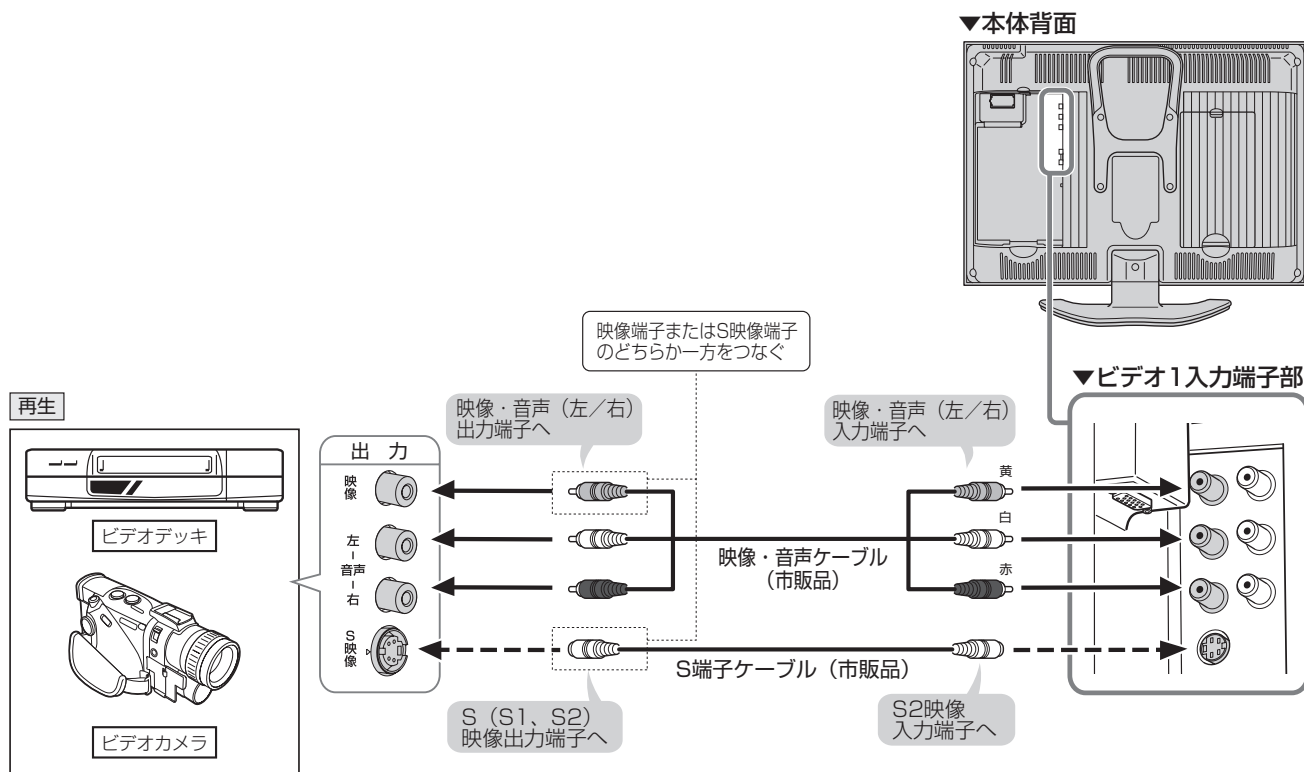
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っばらずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源を切っておいてください。
- 接続した機器と本機の画像や音にノイズや雑音が出るときは、お互いを十分に離してください。

## ビデオ機器の接続のしかた

### 映像入力端子、S2映像入力端子に接続する



- 音声はそれぞれの音声端子(左/右)に接続してください。
- ビデオ1入力のS2映像・音声入力端子または、ビデオ1入力・ビデオ2入力の映像・音声入力端子に接続できます。
- ビデオ2入力に接続するときは、ビデオ2入力端子設定を「ビデオ2入力」に設定してください。(127ページ)
- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。



### S2映像入力端子について

- S2映像入力端子は、映像端子(ビデオ映像端子)に対し、より高画質な映像で再生するためにS端子ケーブルを使って外部機器を接続するときの端子です。
- 本機のS2映像端子に外部機器のS映像出力端子を接続しても、映像を楽しむことができます。(S端子接続の場合、画面サイズ制御信号には対応していません。)



# ビデオ機器の再生映像を見る



入力端子の形を確認してケーブルを選び、ケーブルをつないだ入力に切り換えるのね。



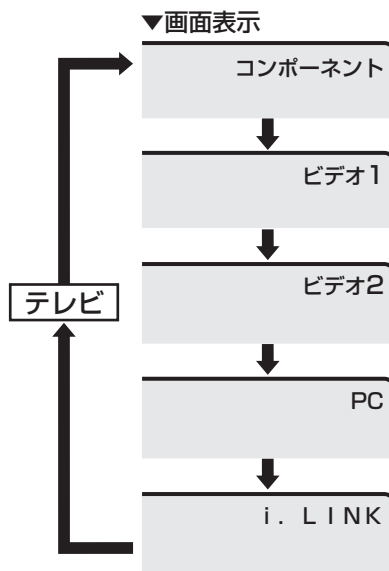
**おしらせ**

- 再生するビデオ機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- ビデオ2を出力に切り換えている場合は、入力切換ボタンでビデオ2は選ばません。

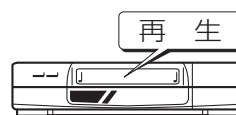
【例】ビデオ1入力に接続したビデオ機器の再生映像を見る

- ビデオ機器の準備をする**
  - ① 本機背面のビデオ1入力にビデオデッキを接続し、電源を入れる
  - ② 再生したいビデオテープを入れる

- 入力切換** **を押し、ビデオ1を選ぶ**
  - 入力切換ボタンを押すごとに、以下のように画面が切り換わります。

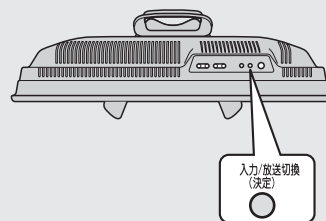


- ビデオ機器を再生状態にする**

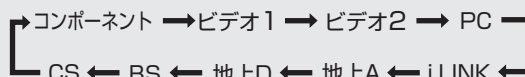


本体天面操作部の入力/放送切換ボタンでも入力を切り換えられます。

▼本体天面



このときは次の順で切り換わります。



# ビデオやDVDを見る(つづき)

## DVDプレーヤーなどの接続のしかた

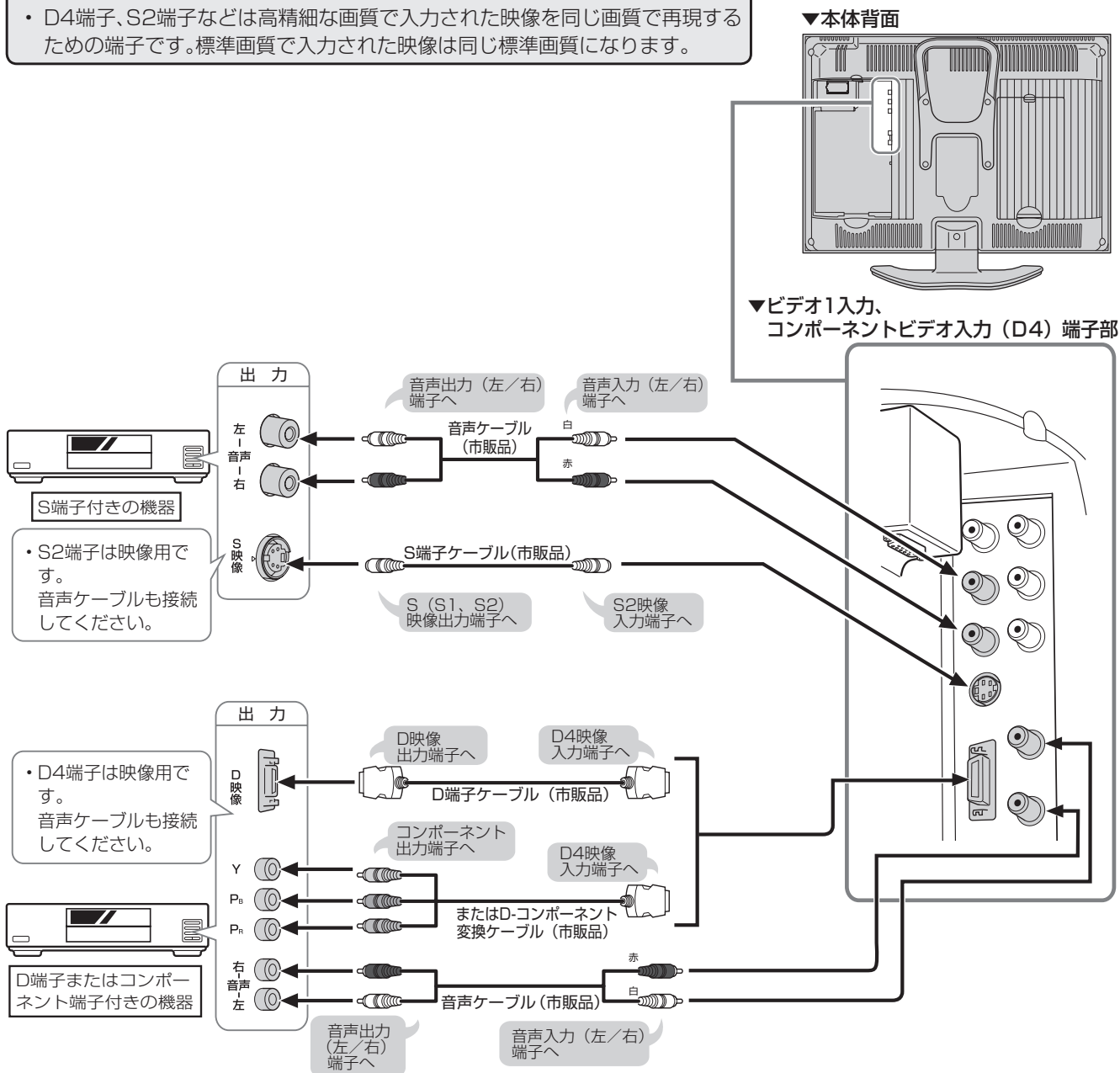
■ DVDプレーヤーなどに、D端子、S端子などの高精細映像に対応した出力端子がついている場合は、その出力端子に合った接続をお選びください。より高画質な映像を楽しむことができます。

### D4映像入力端子、S2映像入力端子に接続する



- 音声はそれぞれの音声端子(左/右)に接続してください。
- コンポーネントビデオ入力のD4映像・音声入力端子またはビデオ1入力のS2映像・音声入力端子に接続できます。
- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。

- D4端子、S2端子を使うときは、映像端子に接続する必要はありません。
- D4端子、S2端子などは高精細な画質で入力された映像を同じ画質で再現するための端子です。標準画質で入力された映像は同じ標準画質になります。



### D4映像入力端子について

- 本機のD4映像入力端子は、D1 (525i)、D2 (525p)、D3 (1125i)、D4 (750p)の映像の入力に対応しています。



ビデオを見るための接続のしかたです。

- 映像を見るときは、本機の入力と接続機器の出力をつなぎます。
- デジタル放送を録画するときは、本機の録画出力端子と接続機器の入力をつなぎます。

## 高精細映像を楽しむ

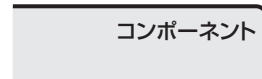
- 本体背面のコンポーネントビデオ入力(D4映像)端子にDVDプレーヤーなどの機器を接続して、より高画質の映像を楽しむことができます。



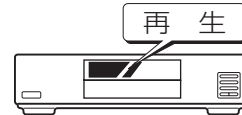
[例] コンポーネントビデオ入力(D4映像)端子に接続したDVDプレーヤーの再生映像を見る

- 1 DVDプレーヤーの準備をする
  - ① 本体背面のコンポーネントビデオ入力端子にDVDプレーヤーを接続し、電源を入れる
  - ② 再生したいディスクを入れる

- 2 入力切換  を押し、コンポーネント入力を選ぶ

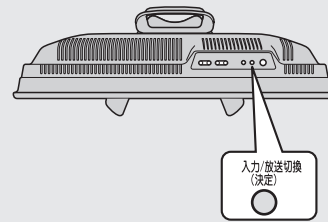


- 3 DVDプレーヤーを再生状態にする

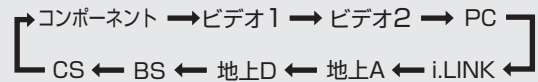


本体天面操作部の入力/放送切換ボタンでも入力を切り換えられます。

▼本体天面



このときは次の順で切り換わります。



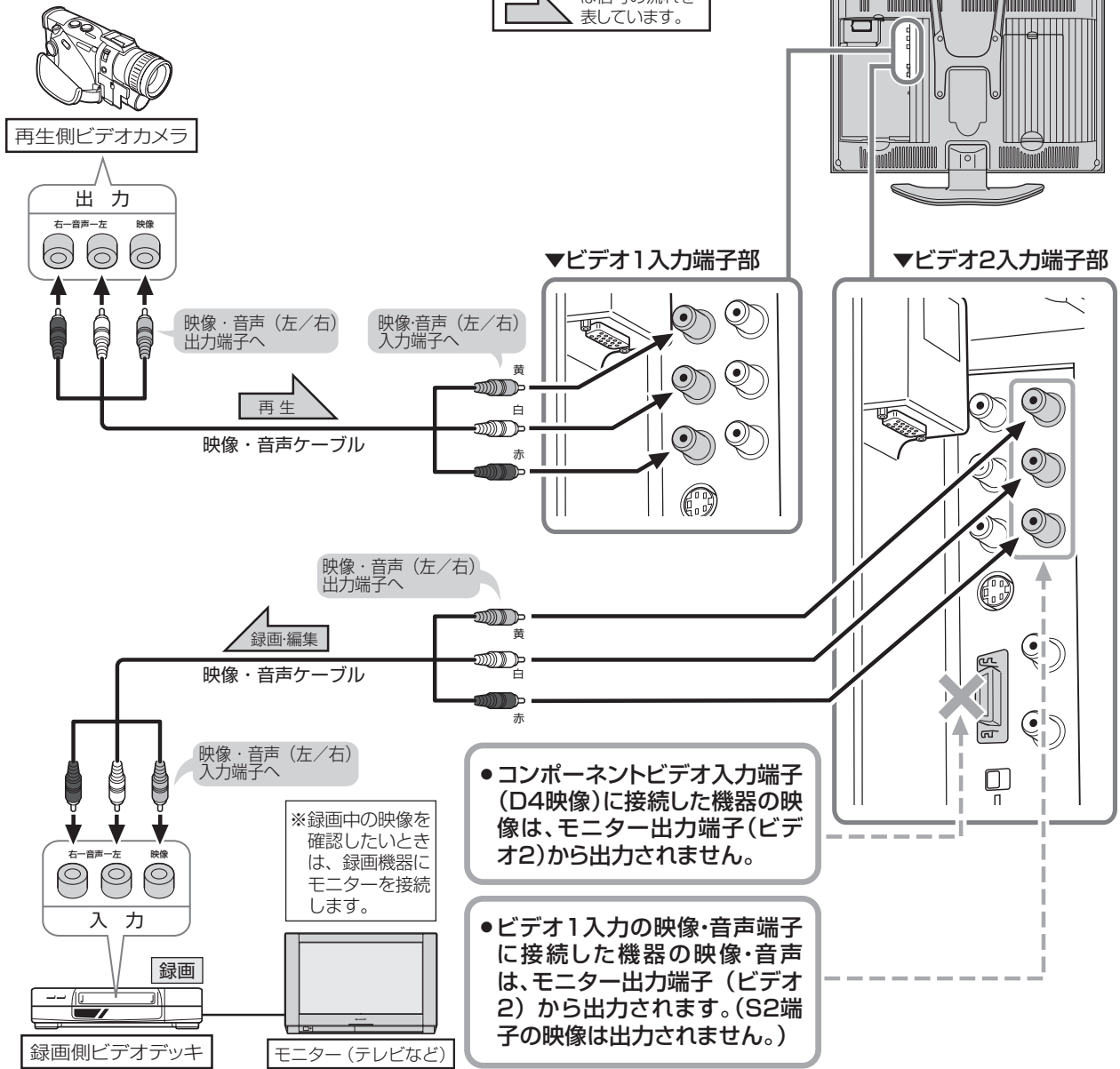
- 詳しくは、DVDプレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。
- DVDプレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。ビデオデッキを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。

# ビデオカメラの映像をビデオデッキで録画する

## 接続について

[例] 本機背面のビデオ1入力に接続したビデオカメラの映像を、モニター出力端子(「モニター出力/音声固定」に設定)につないだビデオデッキに録画する

### 接続のしかた



### ビデオ2入力端子について

- メニュー設定により「入力」「モニター出力(音声固定または音声可変)」「録画出力」を切り換えて使います。予約録画中、デジタル固定中は、「モニター出力(音声固定または音声可変)」に設定していても「録画出力」になります。
- モニター出力(固定または可変)として使う場合  
S2映像またはD4映像入力端子から入力された映像信号は、モニター出力から出力されません。(音声のみ出力されます。)
- 録画出力として使う場合  
デジタル放送を録画するときに使います。  
デジタル放送のハイビジョン画質(1125i)の映像は、標準画質(525i)に変換して出力します。したがって、接続されたビデオデッキでは標準画質で録画されます。

# 録画の操作について



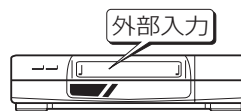
## 1 ビデオ2入力をモニター出力(音声固定または音声可変)に切り換える

- ビデオ2入力をモニター出力に切り換えるための「ビデオ2入力端子の設定」を行ってください。(127ページ)

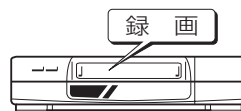
## 2 <sup>入力切換</sup> を押し、画面を「ビデオ1」に切り換える(115ページ参照)



## 3 モニター出力に接続しているビデオデッキの入力切換を「外部入力」にする



## 4 モニター出力に接続しているビデオデッキを録画状態にする



## 5 ビデオ1入力に接続したビデオカメラを再生状態にする



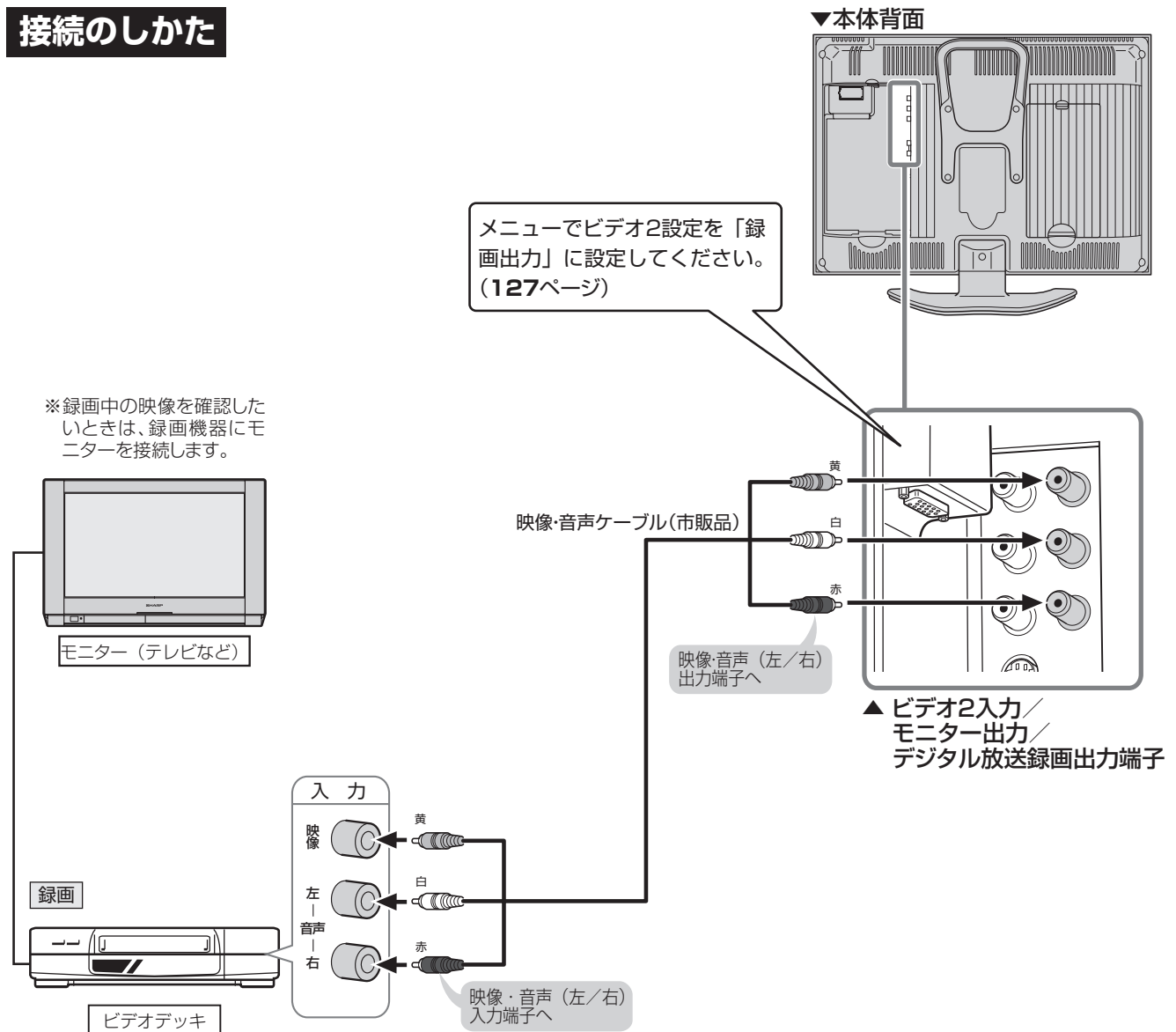
- 接続する機器の操作については、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ビデオ2設定(127ページ)を「モニター出力(音声固定または音声可変)」に設定しても、D4映像端子とS2映像端子から入力された映像信号は、モニター出力から出力されません。(音声は出力されます。)
- あなたが録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

# デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する

## 接続について

■ 本機背面の録画出力端子にビデオデッキなどの録画機器を接続して、デジタル放送を録画することができます。

### 接続のしかた



- 録画出力(ビデオ2設定を「録画出力」に設定時)からは、デジタル放送のハイビジョン画質(1125i)の映像を標準画質(525i)に変換して出力します。したがって、**接続された録画機器では標準画質で録画されます。**
- ハイビジョン画質で録画するときは、i.LINK機器をi.LINK接続して行ってください。(130・131ページ参照)
- 番組により、録画・録音が制限されている場合があります。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

#### 録画機器に外部自動録画機能(シンクロ予約機能)がある場合

- 本機は電源が入っていると、デジタル放送録画出力端子から、常にデジタル放送が出力されます。そのため、録画機器の外部自動録画(シンクロ予約)が設定されている場合、テレビの電源を入れると自動的に録画機器で録画が始まります。不要な録画を避けるためには、録画予約するとき以外は、録画機器の外部自動録画(シンクロ予約)を設定しないでください。

# 録画の操作について

- デジタル放送は、チャンネルを固定して録画することができます。(デジタル固定…122ページ)
- デジタル放送は、ビデオコントローラーで予約録画することができます。(ビデオ連動録画…123ページ)



## 録画出力される信号について

ビデオ2設定を「録画出力」に設定するとビデオ2入力/モニター出力/デジタル放送録画出力端子からは、デジタル放送の信号のみ出力されます。

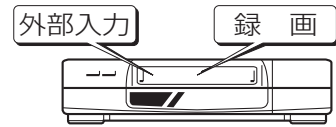
【例】NHKハイビジョンの番組を録画するとき

**1** **ビデオ2入力を録画出力に切り換える**  
 ・ビデオ2入力を録画出力に切り換えるためビデオ2設定を行ってください。(127ページ)

**2** ① **BS** を押し、**BSデジタル放送(テレビ)**を受信する  
 ② **チャンネルボタン** **3** を押し、**NHKハイビジョン**を選局する



**3** **ビデオデッキを外部入力に切り換え、録画状態にする**



**おしらせ** ・あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

**ヒント** ・録画をするビデオデッキの入力切換えや操作方法など、詳しくはビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。  
 ・デジタル放送を録画しながら、地上アナログ放送などの裏番組を見るときは、デジタル固定を「する」に設定します。(122ページ参照)  
 ・デジタル放送を予約録画するには、次の2つの方法があります。  
 ①ビデオコントローラーを使って予約録画する。(123ページ参照)  
 ②i.LINK機器を接続して予約録画する。(129ページ参照)

# デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する(つづき)

## デジタル固定の設定

■「デジタル固定」とは、現在受信しているデジタル放送のチャンネルに固定する機能です。

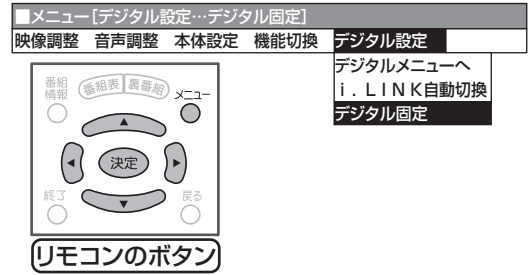
### 操作の前に

#### こんなときに便利です

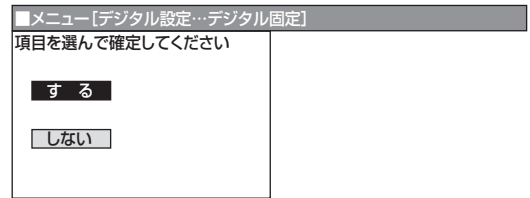
- デジタル放送の番組を録画しているとき、誤ってチャンネルを変えてしまうのを防ぐことができます。
- デジタル放送の番組を録画しながら地上アナログ放送のチャンネルの裏番組を視聴したり、ビデオ機器の再生映像を楽しんだりすることができます。
- リモコンで電源を「切」(電源待機状態)にしても、録画出力からデジタル放送の映像・音声が出力されるので、録画を続けることができます。



- 1 固定したいデジタル放送のチャンネルを選局する
- 2 メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタル固定」を選び、**決定**を押す



- 3 **決定**を押す



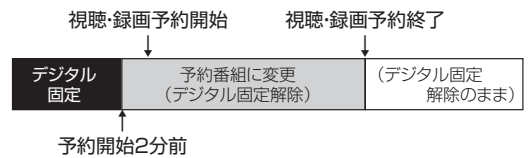
- 視聴中のデジタル放送のチャンネルに固定されます。

### 操作終了する場合は

- **メニュー** または **終了** を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は **戻る** を押してください。



- デジタル固定時は、デジタル放送関連の操作(デジタル放送の選局、メニュー、番組情報、番組表の表示等)ができません。
- デジタル固定時は、i.LINK操作パネルを表示できません。
- デジタル固定中に視聴・録画予約時間の2分前になると、デジタル固定が自動的に解除されます。また、視聴・録画予約が終了してもデジタル固定は解除されたままとなります。



- 予約録画実行中やi.LINK入力時には、デジタル固定にできません。



### デジタル放送をビデオデッキで録画する場合

- 「デジタル固定」または「ビデオ連動録画」(123ページ)で録画することをおすすめします。このときは、ビデオ2設定を「録画出力」に設定してください。(127ページ)



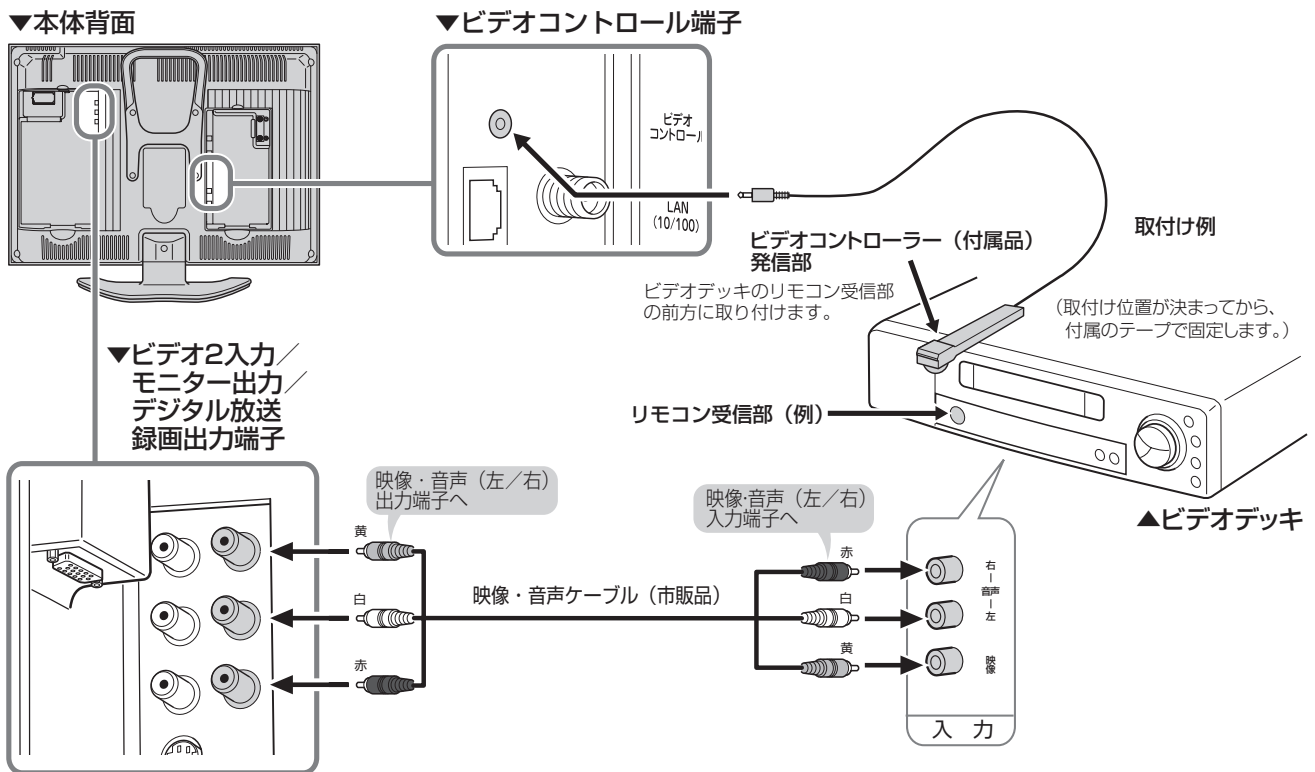
# デジタル放送の番組をビデオコントローラーで予約録画する(ビデオ連動録画)

## 接続について

ビデオコントローラーを使うと、予約した時刻にビデオコントローラーからビデオデッキにリモコン信号が送信され、ビデオデッキの電源の入/切や録画の開始/停止を行い、本機の予約機能と連動してデジタル放送の番組を録画(ビデオ連動録画)することができます。この場合、ビデオデッキの予約設定は必要ありません。

※ ビデオデッキの機種によっては、リモコン信号が異なるため動作しない場合があります。そのときは、ビデオコントローラーは使用できません。また、ビデオデッキ内蔵型テレビにも録画できません。

(ビデオコントローラーと映像・音声ケーブルをつなぎます)



### 機種番号について

■ メーカーにより複数のリモコン信号を採用しており、つぎの機種番号で区分されます。

メーカー	機種番号
シャープ	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8
アイワ	1, 2, 3, 4
NEC	1, 2, 3, 4
サンヨー	1, 2, 3, 4
ソニー	1, 2, 3, 4, 5, 6
東芝	1, 2, 3, 4, 5, 6
ビクター	1, 2, 3, 4
日立	1, 2, 3
フナイ	1
松下	1, 2, 3, 4, 5, 6
三菱	1, 2, 3, 4
パイオニア	1, 2, 3

工場出荷時の設定: 未設定

### ビデオコントローラー取付けの際のご注意

- リモコン受信部の位置は、ビデオデッキのメーカーや機種によって異なります。一般的には、液晶表示部に隣接して丸いものがうすく見えます。
- ビデオコントローラーの発信部がビデオデッキのリモコン受信部に確実に向いていることをご確認ください。
- ビデオコントローラーを取り付けるときは、はじめから任意の位置に固定しないで、124～126ページ「ビデオ連動録画設定」のテストでビデオデッキの電源が「入」になる位置を探し、その位置に固定してください。

録画や再生などの機器の接続

デジタル放送の番組をビデオコントローラーで予約録画する(つぎ)

# デジタル放送の番組をビデオコントローラーで予約録画する(ビデオ連動録画)(つづき)

## ビデオコントローラーを使うための設定をする

- ビデオ連動録画設定が必要なのは初回のみです。(ただし接続している機器を変更したときは、再度設定が必要です。)
- ビデオ連動録画できるのは、デジタル放送のみです。地上アナログ放送、CATV放送などはビデオ連動録画ができません。

### 操作の前に

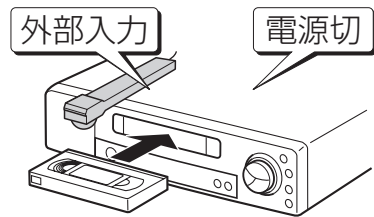
- **録画出力信号について**  
ビデオ連動録画設定で、リモコン信号が異なり動作しない場合でも、録画出力端子からは、映像と音声信号が出力されます。(この場合は録画する機器側で録画予約設定を行ってください。)
- **ビデオデッキの準備について**  
ビデオデッキ側は起動時に選局しているチャンネルの映像を録画しますので、外部入力チャンネルに切り換えた上で電源を「切」にして待機してください。  
他のチャンネルでのタイマー録画が先に実行されると外部チャンネルが変更されてしまい、他のチャンネルが録画されます。



### 操作終了する場合は

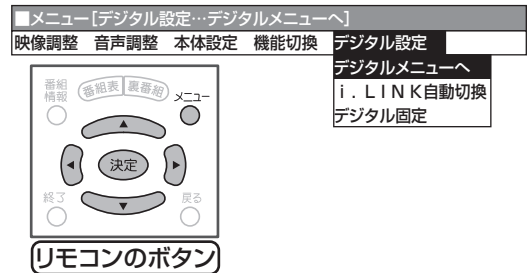
- メニュー または を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は を押ししてください。

- 1 ビデオデッキの準備をする
  - ① 本機につなぐ(123ページ参照)
  - ② ビデオコントローラーを取り付ける(123ページ参照)
  - ③ 外部入力に切り換える
  - ④ 録画用ビデオテープを入れる
  - ⑤ ビデオのリモコンで電源を「切」にする

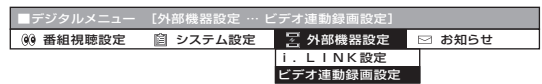


- 2 ビデオ2入力端子の設定を「録画出力」に切り換える(127ページ参照)

- 3 メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタルメニューへ」を選び、 を押す



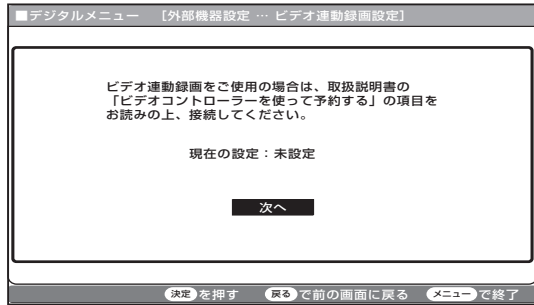
- 4 デジタルメニュー画面で「外部機器設定」→「ビデオ連動録画設定」を選び を押す



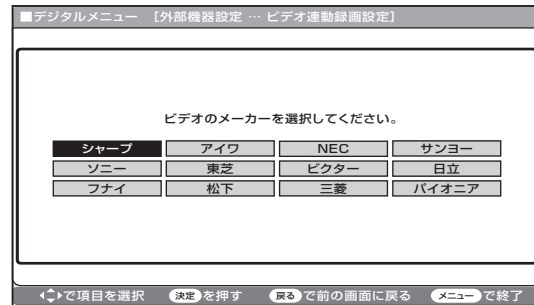
次ページへつづく

## 5 ① ビデオコントローラーの接続を確認する

### ② 「次へ」で決定を押す

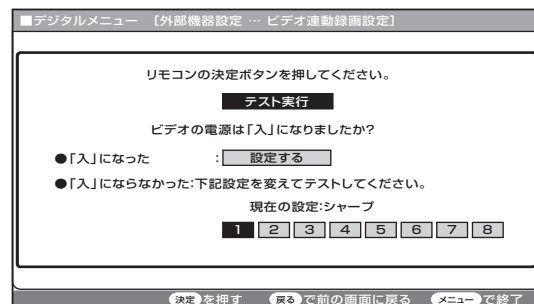


## 6 お使いのビデオデッキのメーカーを [方向キー] で選び、決定を押す



- 外部自動録画機能(シンクロ予約機能)を使用して録画する場合、「シャープ」を選択してください。  
⇒手順10の②に進みます。(ビデオデッキの電源が入らなくてもかまいません。)ビデオコントローラーは外します。
- 該当するビデオメーカーがない場合は、「シャープ」を選択してください。  
⇒手順10の②に進みます。(ビデオデッキの電源が入らなくてもかまいません。)ビデオコントローラーを外し、ビデオ連動予約を行う際はビデオデッキにもタイマー予約を設定してください。

## 7 「テスト実行」で決定を押し、テストを開始する



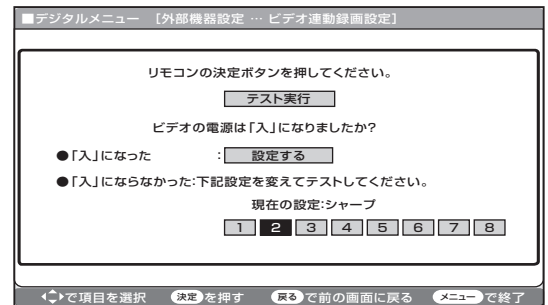
### テストの結果

- ビデオデッキの電源が「入」になったとき(正常)  
⇒手順10に進みます。
- ビデオデッキの電源が「入」にならなかったとき  
⇒ビデオデッキの接続、ビデオコントローラーの取付け、メーカーを確認し、手順8に進みます。

## 8 ① [方向キー] でカーソルを機種番号の欄に移動する

### ② [方向キー] でメーカーの機種番号を選び、決定を押す

- 123ページ左下にある「機種番号について」の表を参考に機種番号を選んでください。機種番号が複数あるメーカーの場合は、お使いのビデオデッキが操作できるようになるまで手順8・9をくり返してください。



次ページへつづく



- ビデオコントローラーの取付け位置が適切でないために、ビデオデッキの電源が「入」にならないことがあります。その場合は、手順8・9でテストをくり返しながらビデオデッキの電源が「入」になる位置を見つけ、その位置にビデオコントローラーを固定してください。

# デジタル放送の番組をビデオコントローラーで予約録画する(ビデオ連動録画)(つづき)

## 9 **決定** を押し、テストを実行する

- テストの結果、該当する機種番号がない場合は「1」を選択し、手順10の②に進みます。(ビデオデッキの電源が入らなくてもかまいません。)ビデオコントローラーを外し、ビデオ連動予約を行う際はビデオデッキにもタイマー予約を設定してください。

## 10 ① **ビデオデッキの電源が「入」になったことを確認する**

### ② 「設定する」で **決定** を押す

- これでビデオ連動録画の設定は完了です。

設定が終了したら、再度ビデオデッキの電源を「切」にします。

- 予約した時刻になると、ビデオデッキの電源が入り、録画が開始されます。
- 録画予約のしかたについては、102～108ページをご覧ください。



- ビデオコントローラーのテストで、どの機種番号を選んでもビデオデッキの電源が「入」にならない場合は、ビデオコントローラーの発信部がビデオデッキのリモコン受信部に確実に向いているか、再度ご確認ください。
- ビデオ連動録画設定が必要なのは初回のみで、つぎに予約するときは、再設定の必要はありません。

操作終了する場合は

メニュー **または** <sup>終了</sup> を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は <sup>戻る</sup> を押ししてください。

# 他の機器を使って録画するための設定

## ビデオ2入力を録画用または入力用に設定する

■ 本機背面のビデオ2入力端子は、録画用と入力用に使い分けることができます。

### 操作の前に

- **録画出力**  
デジタル放送を録画するときに選びます。
- **モニター出力／音声固定**  
音声出力端子から出力される音量レベルは一定で、スピーカーの音量を調整しても端子の出力レベルは変化しません。
- **モニター出力／音声可変**  
スピーカーからは音声が出ません。音声出力端子から出力される音量レベルを、音量ボタンで調整することができます。

### ビデオやDVDを見る時の設定

- **ビデオ2入力(工場出荷時の設定)**  
ビデオ再生機器をつなぐなど、入力端子として使うときに選びます。



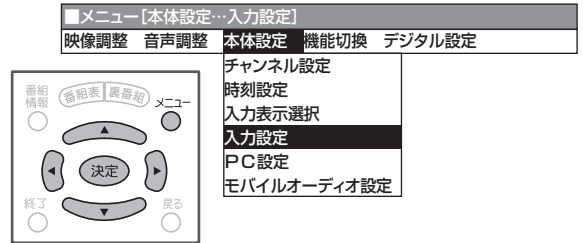
### モニター出力／録画出力される映像信号について

	モニター出力	録画出力
地上アナログ放送	○	×
デジタル放送	○	○
ビデオ入力	○	×
コンポーネント入力	×	×
S2入力(ビデオ1)	×	×

### 操作終了する場合は

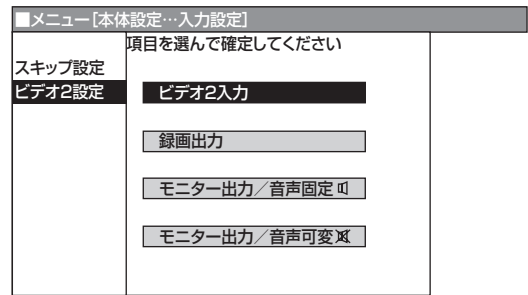
- または **終了** を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は **戻る** を押ししてください。

## 1 メニュー画面から「本体設定」→「入力設定」を選び、決定を押す



リモコンのボタン

## 2 上下で「ビデオ2設定」を選び、決定を押す



## 3 上下で「ビデオ2入力」「録画出力」「モニター出力／音声固定」「モニター出力／音声可変」のいずれかを選び、決定を押す

- 「モニター出力／音声可変」に設定すると、音量を調整したとき、次のような音量表示が画面に表示されます。



- 録画をするビデオデッキの入力切換えや操作方法など、詳しくはビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- デジタル放送を録画するときは「デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する」(120ページ)、「デジタル放送の番組をビデオコントローラーで予約録画する(ビデオ連動録画)」(123ページ)、「i.LINK予約するとき」(106ページ)をご覧ください。
- テレビチャンネルを切り換えると、モニター出力端子から出力される映像も変わってしまいます。
- オンタイマー(166ページ)のチャンネル設定を「ビデオ2」にしたときは、「ビデオ2」の設定はできません。

録画や再生などの機器の接続

他の機器を使って録画するための設定  
デジタル放送の番組をビデオコントローラーで予約録画する(ビデオ連動録画)(123頁)

# 外部機器のなまえを表示させる

■ ビデオ入力やコンポーネントビデオ入力、PC入りに接続している外部機器に合わせて、表示される機器の名称を選択することができます。

## 表示できる名称について

### コンポーネントビデオ入力

コンポーネント	HDD
D端子	CS
DVD	CATV
ビデオ	ゲーム

### ビデオ1入力

ビデオ1	HDD
入力1	CS
DVD	CATV
ビデオ	ゲーム

### ビデオ2入力

ビデオ2	HDD
入力2	CS
DVD	CATV
ビデオ	ゲーム

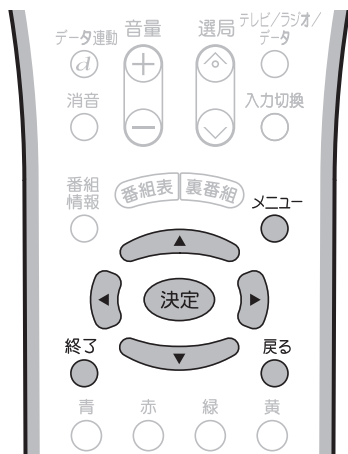
### PC入力

PC
RGB



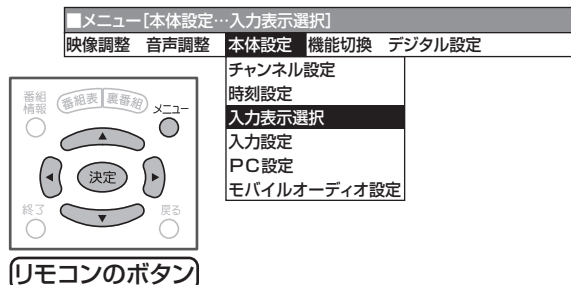
### ゲーム機との接続について

・ 光線銃などを使い、画面を標的にするゲームは使用できません。



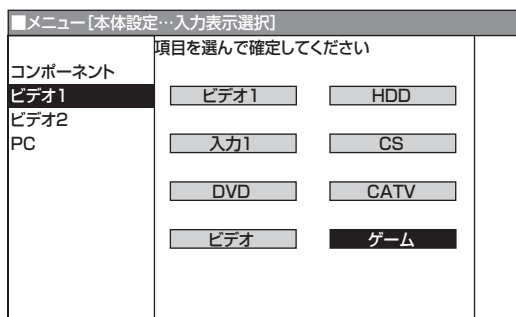
[例] ビデオ1の表示を「ゲーム」に変える

1 メニュー画面から「本体設定」→「入力表示選択」を選び、**決定**を押す



2 **↑** **↓** で「ビデオ1」を選び、**決定**を押す

3 **↑** **↓** **←** **→** で「ゲーム」を選び、**決定**を押す



操作終了する場合は

メニュー **終了** または **終了** を押し、通常画面に戻す

・ 1つ前に戻る場合は **戻る** を押ししてください。

# i.LINK機器を使う

## i.LINK(アイリンク)について

■ i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースで、i.LINKケーブル1本で接続することができます。

i.LINKは、IEEE1394の呼称で、IEEE(米国電子電気技術者協会)によって標準化された国際標準規格です。現在、100Mbps/200Mbps/400Mbpsの転送速度があり、それぞれS100/S200/S400と表示されます。本機では最大400Mbpsの転送が可能です。

## 本機に接続できるi.LINK機器について

■ 本機が対応しているi.LINK機器はD-VHSビデオデッキのみです。DVDレコーダーやデジタルビデオカメラ等のDV機器、PC(パソコン)、PC周辺機器などは、仕様が異なりますので接続できません。

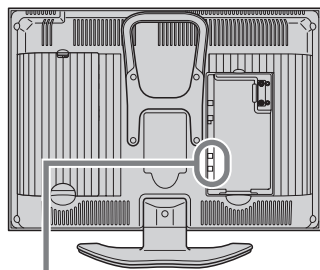
## i.LINKで録画できる内容について

■ 本機とi.LINK機器をi.LINK接続して録画できるのは、**デジタル放送のみ**です。それ以外のテレビ(地上アナログ放送)、外部入力(ビデオ1入力・ビデオ2入力)は、i.LINK録画ができません。

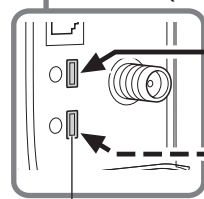
## i.LINK接続のしかた

[例] 接続するi.LINK機器が1台の場合

▼本体背面



▼i.LINK(TS)端子



端子とプラグの形状を合わせて、まっすぐに差し込んでください。

i.LINK接続は、i.LINKケーブルだけでできます。映像・音声端子等はずらぐ必要がありません。

i.LINK端子へ

i.LINK端子へ

i.LINKケーブル(市販品)

どちらか一方に接続してください。どちらに接続しても、機能・性能は変わりません。

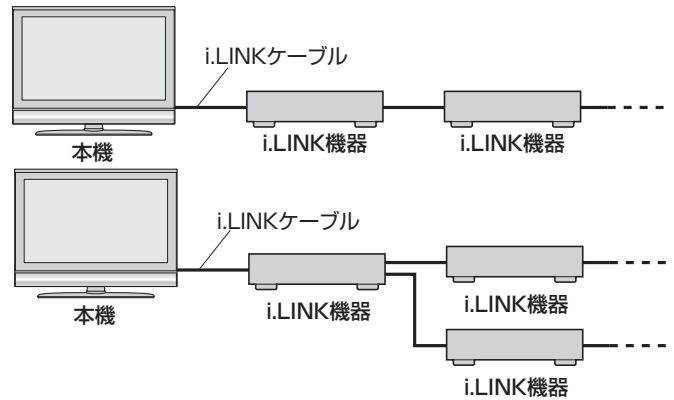
D-VHSビデオデッキ

- 接続の際は、「S400」タイプのi.LINKケーブルをご使用ください。

# i.LINK機器を使う(つづき)

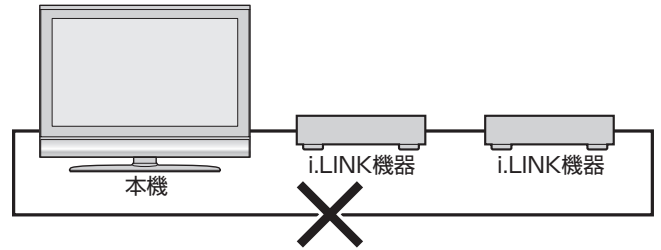
## i.LINK機器(D-VHS)が2台以上のとき

- i.LINKケーブルを使い、デジーチェーン(数珠つなぎ)で接続します。この接続では、i.LINK機器を最大16台までつなぐことができます。
- i.LINK端子が3つ以上ある機器の場合は、分岐をしてつなぐこともできます。分岐接続する場合は、i.LINK機器を最大62台までつなぐことができます。



## 接続に関するご注意

- ・一部のi.LINK機器では、その機器の電源が切られているとデータを中継できない場合があります。この場合は、その機器を終端に接続してください。
- ・図のようなループ(輪)接続をしないでください。
- ・i.LINK機能使用中は、使用していないi.LINK機器であっても、ケーブルを抜いたり、電源を切ったりしないでください。映像・音声が乱れることがあります。
- ・DVDレコーダーやデジタルビデオカメラ等のDV機器、PC(パソコン)、PC周辺機器など、本機が対応していない機器を同時に接続していると、誤動作することがあります。
- ・接続したi.LINK機器の認識やコントロール、録画・再生が正しくできなくなったときは、i.LINKケーブルの抜き差しを行うことで、復帰する場合があります。
- ・複数のi.LINK機器を接続して使用する場合、接続機器の仕様や相互接続性により、動作が安定しない場合があります。この場合、使用していない機器の接続を外したり、接続のしかたを変更すると安定する場合があります。



## i.LINK機器を操作するための準備について

### i.LINK操作パネルを表示させる

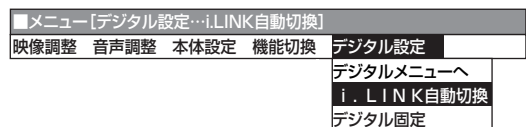
- 1 本機のi.LINK端子にi.LINK機器を接続し、i.LINK機器の電源を入れる
- 2 本機の電源を入れる
- 3 リモコンのフタを開け、**i.LINK**を押して、i.LINK操作パネルを表示する
  - ・詳しくは132ページの「i.LINK機器の選択」をご覧ください。



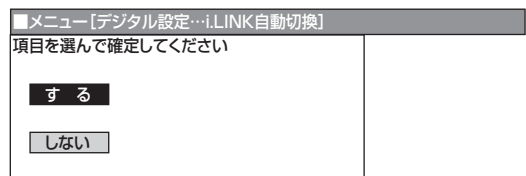
### i.LINK自動切換を設定する

- i.LINKで接続した録画機器を再生状態にしたとき、自動的に入力が「i.LINK」に切り換わるように設定することができます。

- 1 メニュー画面から「デジタル設定」→「i.LINK自動切換」を選び、**決定**を押す



- 2 **↑** / **↓** で「する」または「しない」を選び、**決定**を押す





# i.LINK設定について

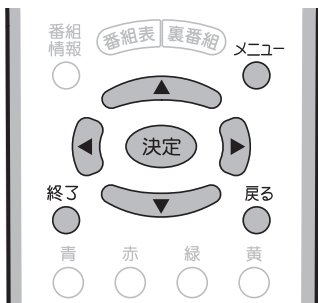
お願い

- 複数のi.LINK機器をi.LINKケーブルで接続した場合、本機の「電源待機設定」を「しない」に設定して電源を待機状態(電源ランプ赤または橙色点灯)にすると、本機を中継して接続されているi.LINK機器間のデータのやりとりができなくなります。本機をi.LINK機器の中間に接続している場合は、本機の「電源待機設定」を「する」に設定するか、下図のように本機をi.LINK機器の末端に接続してください。



おしらせ

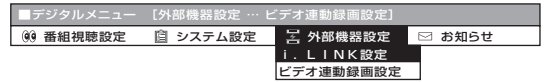
- 現在発売されているi.LINK機器のほとんどは、記録している映像・音声の伝送レートを自動認識し録画モードを制御するため、本機の「録画モード設定」は通常「しない」に設定してください。
- i.LINK機器の種類や、i.LINK機器で記録しようとしている放送の内容によっては、本機から録画モードを正常に制御できない場合があります。この場合は、本機の「録画モード設定」を「しない」に設定してください。
- 本機の電源が待機状態(電源ランプ赤または橙色点灯)のときは、外部機器からのi.LINK制御コマンドを受けつけることができません。これは「電源待機設定」を「する」に設定しても同じです。外部機器から本機をi.LINK制御する場合は、本機の電源を「入」(電源ランプ緑色点灯)にしてから行ってください。



## 1 ① メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタルメニューへ」を選び、「決定」を押す



## ② ◀▶で「外部機器設定」を選ぶ ③ ▲▼で「i.LINK設定」を選び、「決定」を押す



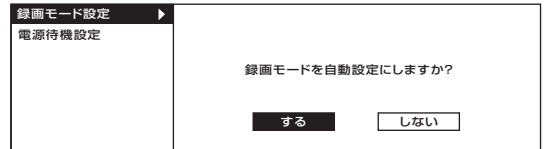
## 録画モードの設定

- 本機には、録画時にi.LINK機器の録画モードを自動的に制御する機能があり、その機能を有効に「する」か「しない」かを選ぶことができます。

## 2 ① ▲▼で「録画モード設定」を選び、「決定」を押す

## ② ▶◀で「する」または「しない」を選び、「決定」を押す

- 通常は「しない」に設定します。



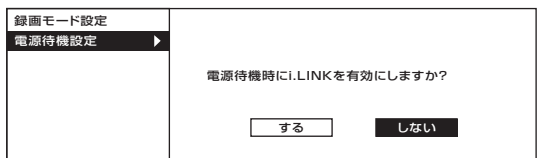
## i.LINK電源待機の設定

- 本機では、i.LINK電源待機の設定により電源待機時の消費電力を少なくすることができます。
- i.LINK機器を接続していない場合は、消費電力が小さくなる「しない」を選択してください。

## 2 ① ▲▼で「電源待機設定」を選び、「決定」を押す

## ② ▶◀で「する」または「しない」を選び、「決定」を押す

- 「する」……電源待機時にもi.LINK回路を通电し、データの中継ができるようにします。
- 「しない」…電源待機時の消費電力を少なくします。ただし、データの中継はできません。



操作終了する場合は

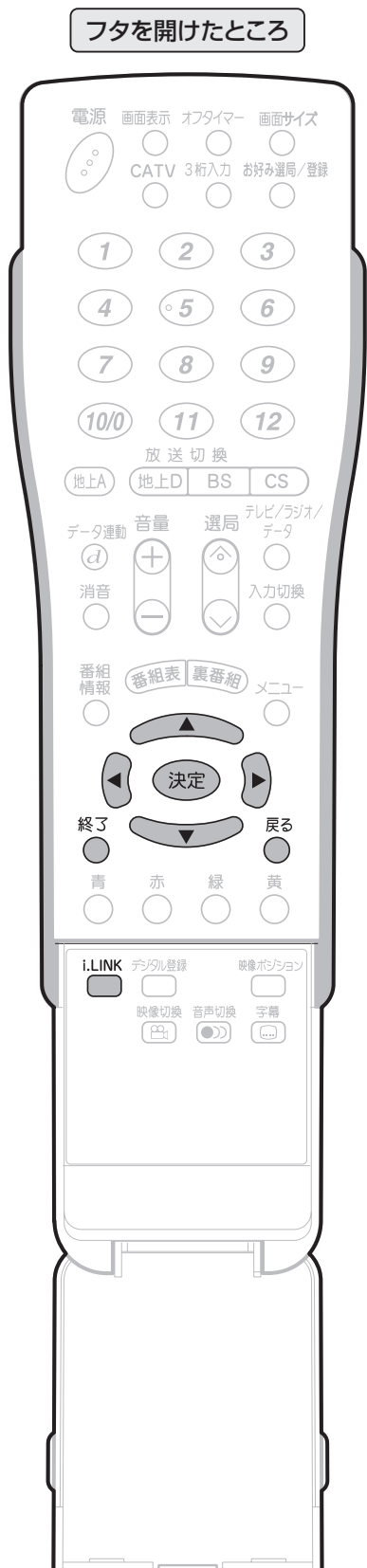
メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は、戻る を押してください。

# i.LINK機器を使う(つづき)

## i.LINK機器の選択と解除について

- i.LINK機器を選択したり解除するには、機器選択画面から操作を選びます。



## i.LINK機器の選択

- 本機からi.LINK機器を操作するためには、使用するi.LINK機器を選択する必要があります。
- 最大16台のi.LINK機器から、使用する1台を選択できます。
- 接続されたi.LINK機器は、自動的に機器選択画面のリストに登録されます。

### 1 i.LINK を押し、i.LINK操作パネルを表示する

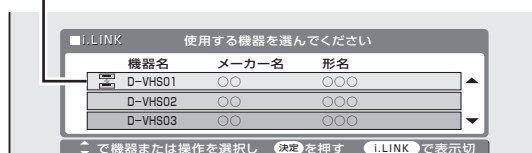


- i.LINK機器が1台も接続されていないときは、「操作できるi.LINK機器がありません。」のメッセージが表示されます。機器を接続してください。(129ページ参照)
- i.LINK機器が選択されていないときは、機器選択画面になります。手順3に進んでください。

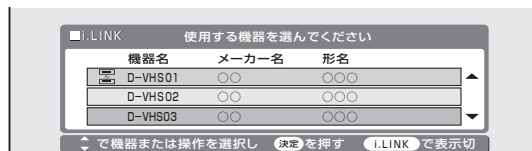
### 2 で「機器選択」を選び、 を押す

- 機器選択画面が表示されます。

現在、選択されている機器



### 3 操作したい機器を で選び、 を押す

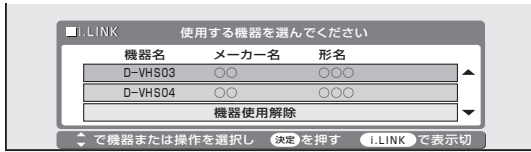


- 選んだi.LINK機器の操作パネルが表示されます。

## i.LINK機器の使用解除

- 登録されたi.LINK機器の使用を解除できます。
- i.LINK機器の使用を解除することにより、その機器を別のi.LINK機器から使用できるようになります。

- ① 「i.LINK機器の選択」の手順1・2を行う
- ②  で、リストの一番下にある「機器使用解除」を選び、 を押す








- i.LINK機器の使用が解除されます。

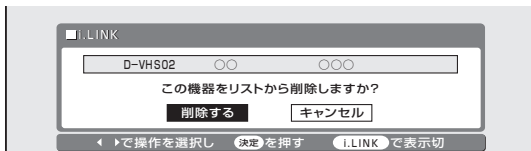


- 本機で使用しているi.LINK機器を他のi.LINK機器で使用するためには、本機の機器選択画面から「機器使用解除」を行ってください。

## i.LINK機器の登録削除

- 機器選択画面に登録されているi.LINK機器を、リストから削除できます。
- 接続されているi.LINK機器は、削除できません。

- ① 「i.LINK機器の選択」の手順1・2を行う
- ② 削除したいi.LINK機器を   で選び、 を押す
- ③  で「削除する」を選び、 を押す



- 選んだi.LINK機器がリストから削除されます。
- 削除しないときは、「キャンセル」を選んで決定ボタンを押します。



- 本機で認識することができない機器は、機器選択画面のリストに表示されません。
- 接続したi.LINK機器によっては、メーカー名や機器名が正しく表示されないことがあります。接続したi.LINK機器のメーカー名や機器名が正しく表示されない場合は、i.LINKケーブルを抜き、「i.LINK機器の登録削除」の手順により、一度登録されているi.LINK機器を削除してからi.LINKケーブルを接続し直してください。
- 機器選択画面のリスト項目が暗くなっているi.LINK機器は、本機が対応していない機器であり、使用することができません。
- デジタル放送以外でi.LINKボタンを押すと、入力モードが「i.LINK」に切り換わります。

操作終了する場合は

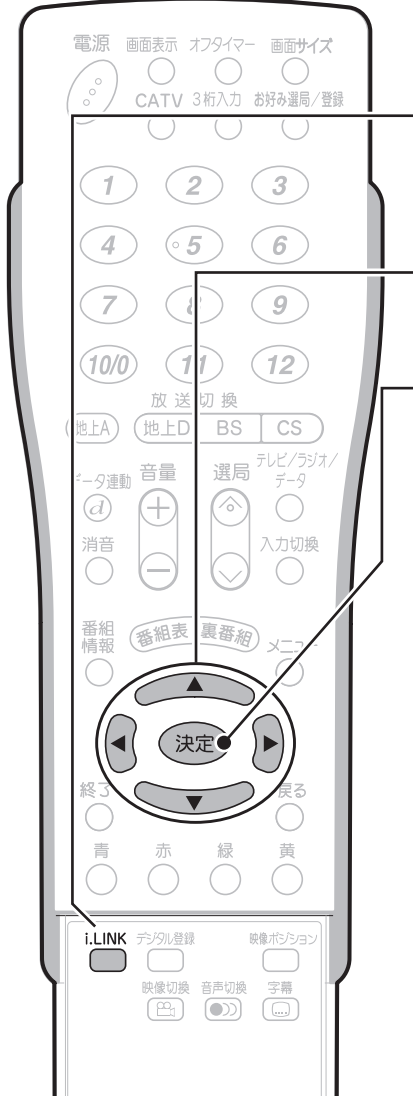
- メニュー  または  を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は  を押ししてください。

# i.LINK機器を使う(つづき)

## i.LINK機器の操作のしかた

### 基本操作

フタを開けたところ



- i.LINKに対応したD-VHSビデオデッキの操作ができます。画面にi.LINK操作パネルを表示させ、パネル上のボタンで操作します。
- 操作を始める前に、131・132ページの設定を済ませておいてください。
- 本機で操作するi.LINK機器の取扱説明書をあらかじめご覧ください。

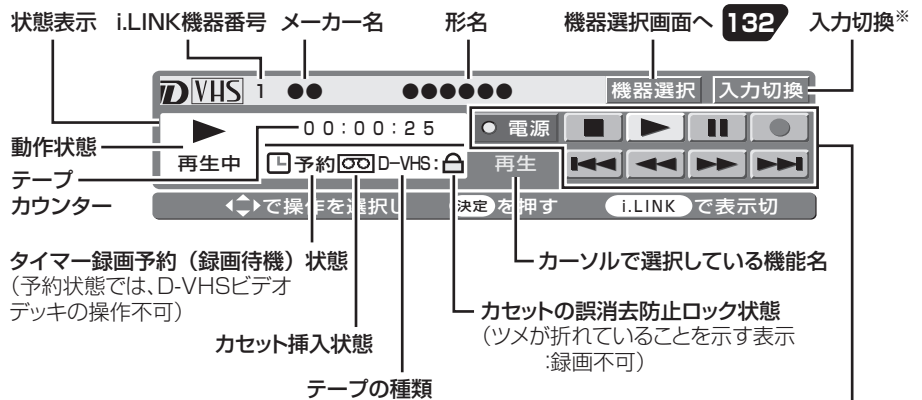
### 1 i.LINKボタンを押し、i.LINK操作パネルを表示する

- 操作パネルを終了するときも、このボタンを押します。

### 2 操作したい機能をカーソルボタンで選ぶ

### 3 決定ボタンを押し、選んだ機能を実行する

### i.LINK操作パネルの見かた



#### ※入力切替ボタンについて

- i.LINK操作パネルの入力切替ボタンは、デジタル放送とi.LINK機器入力との切替えに使用します。

#### ●操作ボタンの機能

● 電源	電源の入/切	⏮	1つ前に戻って頭出し
■	停止	⏪	巻戻し
▶	再生	⏩	早送り
⏸	一時停止	⏭	1つ先に進んで頭出し
●	録画開始		



- D-VHSモードに対応した機器を接続している場合、録画リストが表示されますが、本機側でのリスト選択、再生操作はできませんので、接続機器側で操作してください。

・ IEEE1394は、米国電子電気技術者協会(IEEE)によって標準化された国際標準規格です。  
 ・ i.LINK(アイリンク)とi.LINKロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。  
 ・ 著作権保護に対応したi.LINK対応機器には、デジタルデータのコピー・プロテクション技術が採用されています。この技術は、DTLA(The Digital Transmission Licensing Administrator)というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用団体から許可を受けているものです。このDTLAのコピー・プロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像、音声、データにおいて、i.LINKでのデジタルコピーができない場合があります。また、DTLAのコピー・プロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、映像、音声、データのやりとりができない場合があります。

# D-VHSビデオで録画・再生する

## デジタル放送を録画する

- 以下の操作をする前に、131・132ページの設定を済ませてください。
- 本機で操作するi.LINK機器の取扱説明書をあらかじめご覧ください。

### 1 録画したいデジタル放送の番組を選局する

### 2 i.LINKを押し、i.LINK操作パネルを表示する



### 3 録画ボタンを選び、決定を押す



- ・ 録画が開始し、操作パネルが消えます。
- ・ 録画を止めるときは、i.LINKボタンで再度操作パネルを表示し、決定ボタンを選んで決定ボタンを押します。



- ・ 録画中は、入力切換ボタンで「i.LINK」を選ぶことはできません。



### D-VHSビデオデッキの録画、再生について

- ・ 本機で使用しているD-VHSビデオデッキが再生状態のとき、i.LINK操作パネルの入力切換ボタンにカーソルを合わせ、リモコンの決定ボタンを押すと、デジタル放送の映像・音声に切り換わります。
- ・ D-VHSビデオデッキによっては、本機のi.LINK操作パネル上の操作ボタンで操作できなかったり、D-VHSビデオデッキが再生している映像・音声を視聴することができない場合があります。
- ・ D-VHSビデオデッキの種類によっては、録画動作等の速度が遅いものがあります。
- ・ D-VHSビデオデッキによっては、VHSテープやS-VHSテープ、またはアナログで記録されているD-VHSテープの再生映像・音声を本機のi.LINK入力で見ることができない場合があります。この場合は、D-VHSビデオデッキのアナログ出力を本機のアナログ外部入力に接続し、本機を外部入力に切り換えてから視聴してください。
- ・ D-VHSビデオデッキのタイマー録画予約中に本機のi.LINK操作パネルで操作すると、タイマー録画予約に失敗することがありますので、D-VHSビデオデッキのタイマー録画予約中はi.LINK操作パネルを操作しないでください。
- ・ 本機のi.LINK操作パネルの録画ボタンによる録画では、本機が受信しているデジタル放送の映像・音声がD-VHSビデオデッキに記録されます。
- ・ 本機で受信しているデジタル放送の映像・音声をD-VHSビデオデッキで記録するときは、D-VHSテープを使用してください。VHSテープやS-VHSテープでは記録することができません。
- ・ デジタル固定中、予約録画実行中は、i.LINK操作パネルを表示できません。
- ・ i.LINK操作パネルと、番組表やメニューなどを同時に(重ねて)表示することはできません。
- ・ 番組の内容によっては、D-VHSビデオデッキで録画・録音ができない場合があります。
- ・ 使用しているD-VHSビデオデッキによっては、特殊再生時(送り再生や戻し再生など)に、映像・音声が出なかったり、映像の品位が悪くなる場合があります。

## 録画した番組を再生する

### 1 i.LINKを押し、i.LINK操作パネルを表示する



### 2 開始地点まで巻き戻し、再生ボタンを選び、決定を押す

- ・ 再生が開始します。
- ・ 再生中に特殊再生するときは、早送りボタン、巻き戻しボタン、一時停止ボタンを選び、決定ボタンを押します。
- ・ 停止するときには、停止ボタンを選んで決定ボタンを押します。

デジタル放送をi.LINKで録画予約したい場合は、100～103・106・107ページをあわせてご覧ください。

# 音響機器をつないで音声を楽しむ

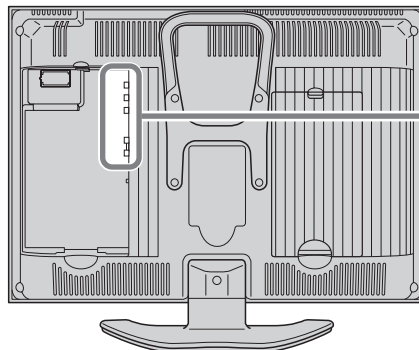
## アナログ音声の音響機器を接続する

- 本体背面のモニター出力端子(「モニター出力(音声固定または音声可変)」に設定時)に、お手持ちの音響機器をつないで音声を楽しむなどの使いかたができます。



- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- モニター出力の音声端子(「モニター出力」に設定時)から出力される音声の出力レベルを「音声固定」にするか「音声可変」にするか選択することができます。操作のしかたなど、詳しくは127ページをご覧ください。

▼本体背面

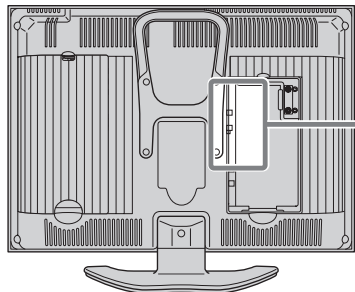


## デジタル音声(光)の音響機器を接続する

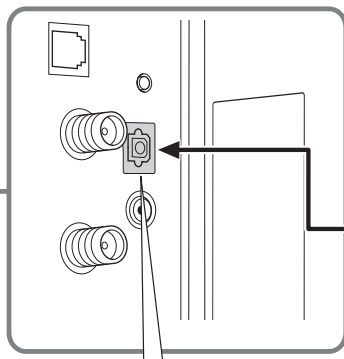
- デジタル音声ケーブルを使って、「デジタル音声入力(光)端子」のある音響機器と接続すると、デジタル放送の音声を高音質で録音できます。

### 録音するとき

▼本体背面



▼デジタル放送音声出力(光)端子



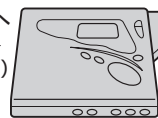
デジタル音声設定を「PCM」にします。[137ページ]

▼音響機器

デジタル録音できるのは、サンプリング周波数32kHz、48kHzの両方に対応したデジタル入力端子付き音響機器に限ります。  
例) MDレコーダーの場合：  
サンプリングレートコンバータ内蔵型

デジタル放送音声出力(光)端子へ  
デジタル音声入力(光)端子へ

デジタル音声ケーブル(市販品)  
※接続する音響機器の端子に合ったものをお選びください。



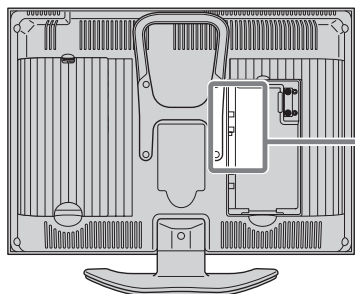
角形プラグ

<例>ポータブルMDレコーダー  
※録音、再生のしかたについては、接続する音響機器の取扱説明書をご覧ください。

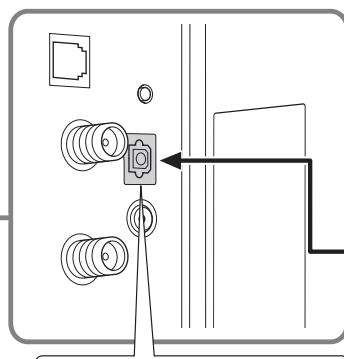
- また、本機のデジタル放送音声出力(光)端子は、MPEG2 AAC音声フォーマットを出力することができます。AAC対応の音響機器を接続すると、サラウンド放送の番組を迫力ある音声で楽しめます。

### サラウンド音声を楽しむとき

▼本体背面

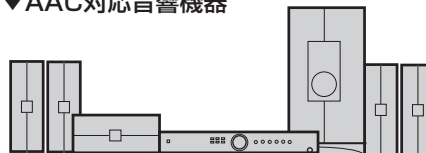


▼デジタル放送音声出力(光)端子



デジタル音声設定を「AAC」にします。[137ページ]

▼AAC対応音響機器



<例>シアターシステム

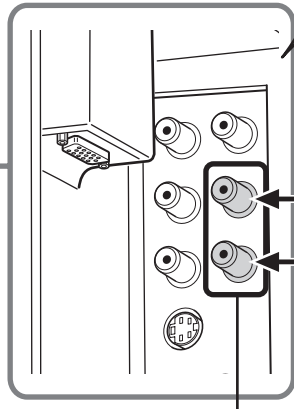
デジタル放送音声出力(光)端子へ  
デジタル音声入力(光)端子へ

デジタル音声ケーブル(市販品)  
※接続する音響機器の端子に合ったものをお選びください。

角形プラグ

メニューでビデオ2設定を「モニター出力／音声固定」または「モニター出力／音声可変」に設定してください。(127ページ)

▼モニター出力端子部



ビデオ2入力/モニター出力/デジタル放送録画出力

音声出力・左(白)端子へ

白

赤

音声出力・右(赤)端子へ

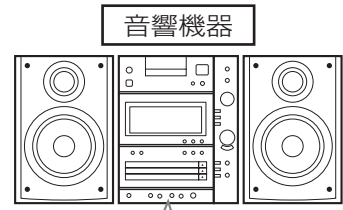
音声ケーブル

音声入力・左(白)端子へ

白

赤

音声入力・右(赤)端子へ



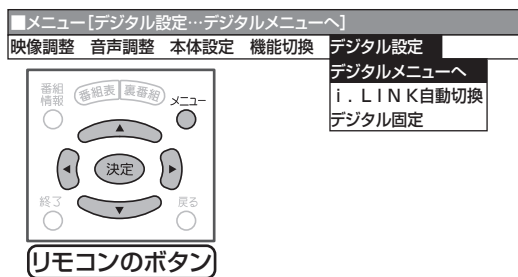
音響機器

左 音声 右

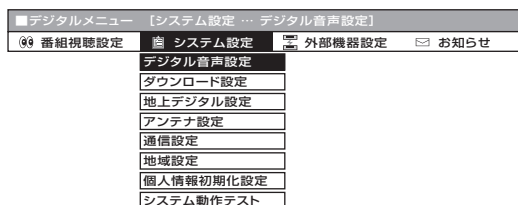
## デジタル放送音声出力(光)端子の設定について

- 本体背面のデジタル放送音声出力(光)端子の出力信号形式を、接続する音響機器に合わせて選択できます。
  - 接続する機器がAAC/PCMの自動切換えに対応していない場合は、機器側の設定を手動で切り換えてください。
  - デジタル放送音声出力(光)端子からは、デジタル放送音声以外は出力されません。
  - 「AAC」に設定した場合、字幕放送や一部のデータ放送の音声は出力されません。

### 1 メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタルメニューへ」を選び、「決定」を押す

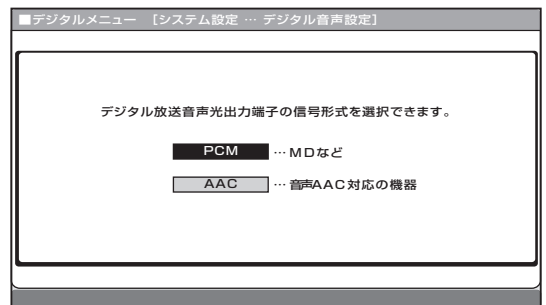


### 2 ① で「システム設定」を選ぶ ② で「デジタル音声設定」を選び、「決定」を押す



### 3 接続する機器に合わせて「PCM」または「AAC」を で選び、「決定」を押す

- 「PCM」……… 音声AACに対応していない音響機器 (例. MDレコーダー、MDコンボなど) に接続するとき
- 「AAC」……… 音声AAC対応のAVアンプなどに接続するとき

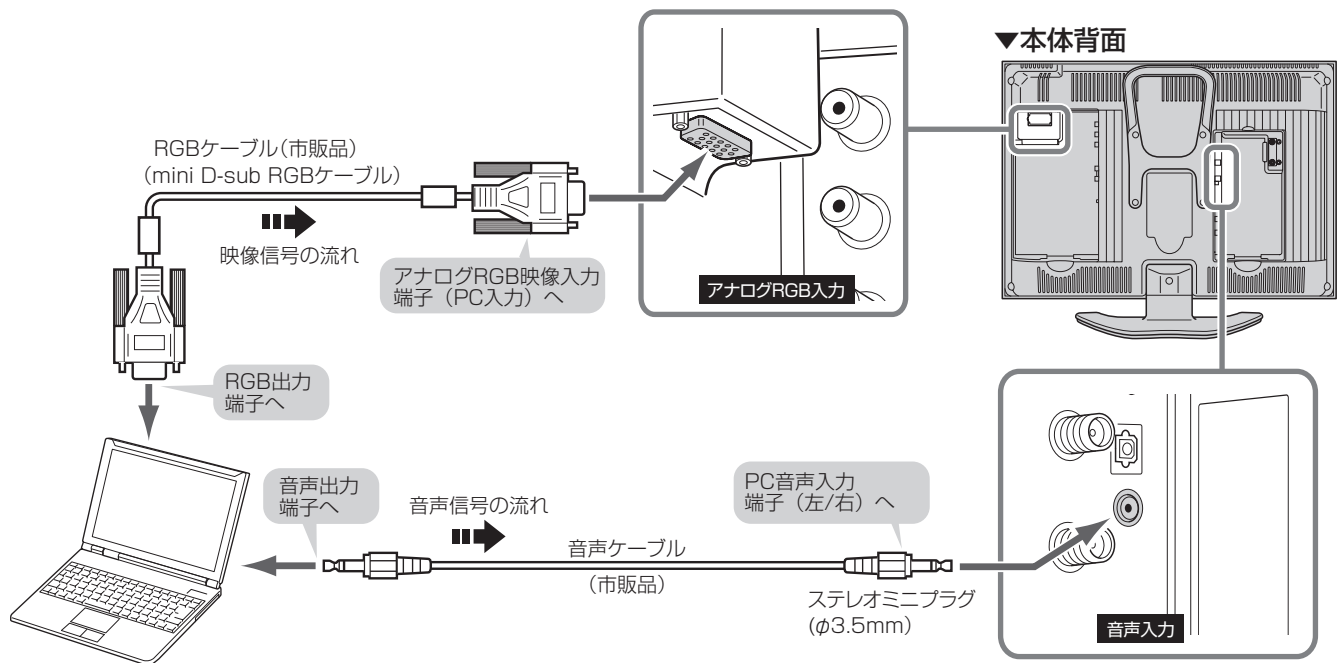


- 詳しくは、接続する音響機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続する前に本機と音響機器の電源を切ってください。
- 本機では、常にデジタル放送の音声(光)端子から出力されます。
- デジタル音声設定を「AAC」にしているとき、字幕放送やデータ放送の一部の音声は、本機のデジタル放送音声出力(光)端子から出力されません。
- 番組により録音・録画が制限されている場合があります。
- 一部のラジオ放送は、デジタル録音することができません。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

# PC(パソコン)の画面を表示させる

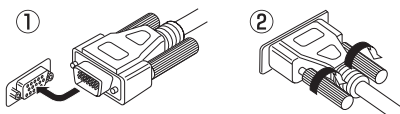
## 接続について

- 本機とPC(パソコン)を接続し、PC(パソコン)の画面内容を表示させることができます。
- 本機とPC(パソコン)を接続するときは、RGBケーブル(市販品)をご使用ください。  
また、音声ケーブル(市販品)も接続してください。
- 接続する前に、本機およびPC(パソコン)の電源を切ってください。



### RGBケーブルの取扱いについて

本機とPC(パソコン)を接続するRGBケーブルは、端子とプラグの形状をあわせて差し込み、両端のネジでしっかりと固定してください。



- RGBケーブルおよび音声ケーブルは、ご使用のPC(パソコン)の仕様にあうことをあらかじめご確認ください。
- RGBケーブルのコネクター内のピンを折り曲げないようにしてください。

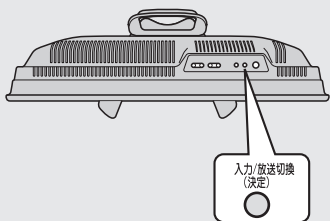


# PC(パソコン)の画面を表示する

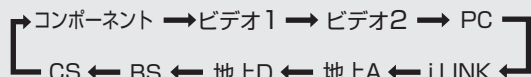


本体天面操作部の入力/放送切換ボタンでも入力を切り換えられます。

## ▼本体天面



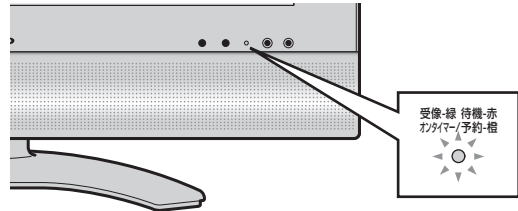
このときは次の順で切り換わります。



## 1 PC (パソコン) を接続後、本機の電源を入れる

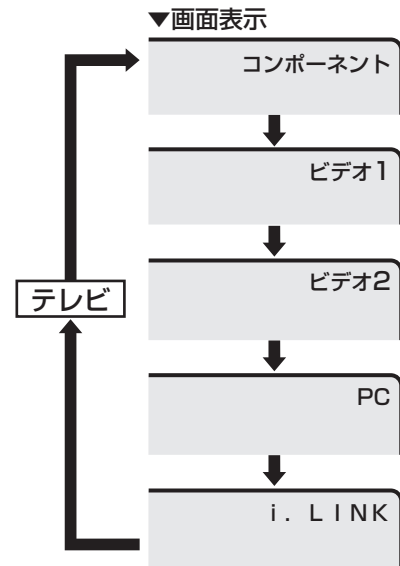
(本体天面の電源スイッチまたはリモコンの電源ボタンを押す)

電源が入ると電源ランプが緑色に点灯します。



## 2 入力切換 を押し、PC 画面を表示する

・入力切換ボタンを押すごとに、以下のように画面が切り換わります。



## 3 PC (パソコン) を起動する

・テレビ画面に PC (パソコン) の画面が表示されます。(起動中の画面は周波数が異なるため、表示されない場合があります。PC (パソコン) の画面に関する各設定は 140 ~ 144 ページをご覧ください。)



・ビデオ 2 は端子の設定を「録画出力/モニター出力」に切り換えることができます。切換後は、入力切換ボタンでビデオ 2 は選べません。

# PC(パソコン)の画面を表示させる(つづき)

## PC(パソコン)の入力信号(画面解像度)を選択する

■ 接続したPC(パソコン)の入力信号(画面解像度)にあった画素数を選びます。WXGA1280×768、XGA1024×768、SVGA 800×600、VGA640×480のいずれかを選択します。

■ 出荷時の設定は「1024×768」になっています。

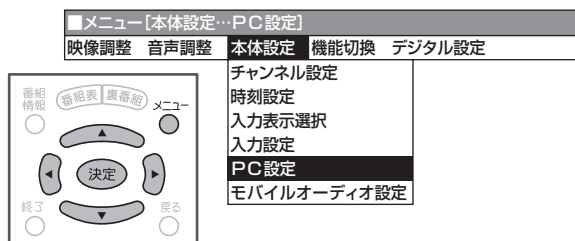
### ■対応信号タイミング

表示モード	VESA			
	VGA	SVGA	XGA	WXGA
	640 × 480	800 × 600	1024 × 768	1280 × 768
水平周波数	31.5 kHz	37.9 kHz	48.4 kHz	47.8 kHz
垂直周波数	60 Hz	60 Hz	60 Hz	60 Hz
ドット周波数	25.175 MHz	40.0 MHz	65.0 MHz	79.5 MHz



1 入力切換 を押し、PC 画面を表示する

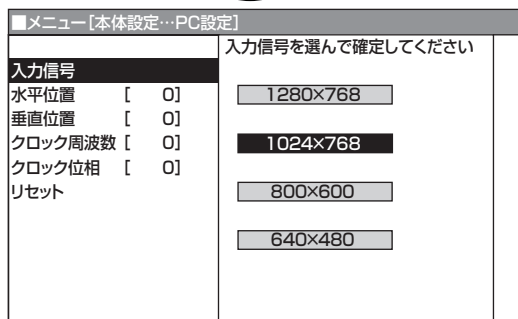
2 メニュー画面から「本体設定」→「PC 設定」を選び、 を押す



リモコンのボタン

3 ① で「入力信号」を選び、 を押す

② で接続したPC(パソコン)にあった入力信号を選び、 を押す



操作終了する場合は

または を押し、通常画面に戻す

・1つ前に戻る場合は を押ししてください。



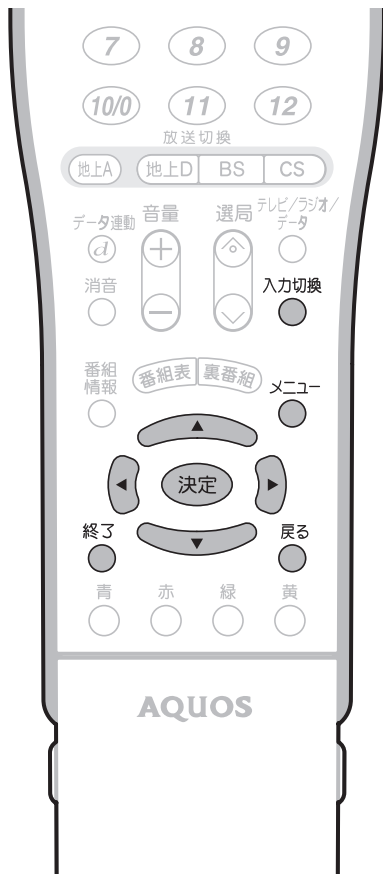
PC(パソコン)の画面が表示されないときは  
 ・他のPC(パソコン)モニターなどにPC(パソコン)を接続し、PC(パソコン)の画面解像度が「対応信号タイミング」にあるか確認してください。

※PC(パソコン)の画面解像度の確認のしかたについては、PC(パソコン)の取扱説明書をご覧ください。

# 最適な画面に調整する

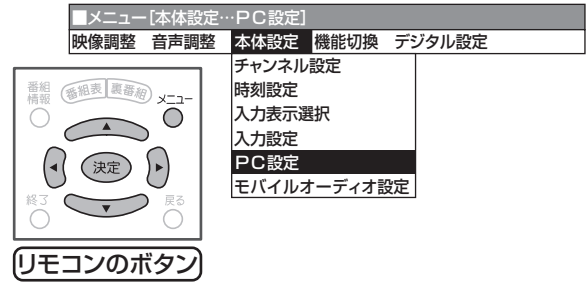
## 「画面調整」とは

- PC(パソコン)画面の表示位置や映り具合を最適化するための機能で、つぎの調整項目があります。
  - 「水平位置」……画像が右寄り、または左寄りの状態にあるときに調整します。
  - 「垂直位置」……画像が上がり過ぎ、または下がり過ぎの状態にあるときに調整します。
  - 「クロック周波数」…縦じま状のチラツキがあるときに調整します。
  - 「クロック位相」…文字などを表示したときに、映像のチラツキが出たり、コントラストがつかないときに調整します。

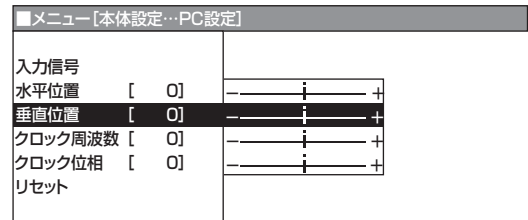


[例] 画面の垂直位置を調整する

- 1 本機とPC(パソコン)の接続を確認する(138ページ参照)
- 2 入力切換 を押し、PC画面を表示する
- 3 メニュー画面から「本体設定」→「PC設定」を選び、 を押す



- 4 ① で「垂直位置」を選ぶ
- ② で適切な位置に調整する



### 各項目の調整範囲

水平位置	-90~0~+90
垂直位置	-15~0~+15
クロック周波数	-90~0~+90
クロック位相	-15~0~+16



### 工場出荷時の設定に戻したいとき

- ①手順4の①で「リセット」を選び、決定ボタンを押します。
- ②上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。
  - 入力信号はリセットされません。

### 操作終了する場合は

- メニュー または を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は を押してください。

# PC(パソコン)の画面を表示させる(つづき)

## 省エネ機能を設定する

- PC(パソコン)入力するとき、映像信号がなくなっ  
てからしばらくすると自動的に電源が切れるよ  
うに設定することができます。(パワーマネー  
ジメント)

**切**

パワーマネージメントを行いません。

**入**

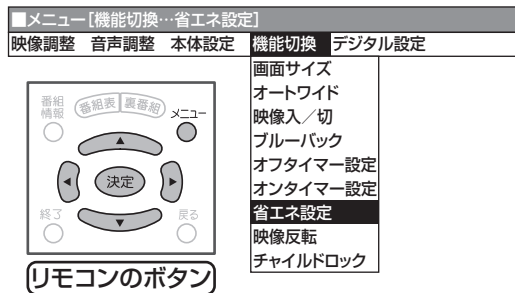
無信号になったとき、約8分後に自動的に電  
源が切れる機能です。

電源が切れる5分前から、画面に残り時間が  
表示されます。

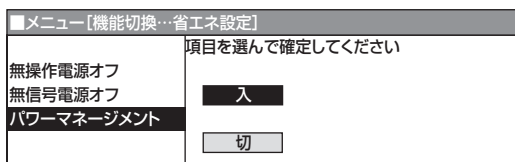


1 入力切換 を押し、PC 画面を表示する

2 メニュー画面から「機能切換」→  
「省エネ設定」を選び、 を押す



3 ① で「パワーマネー  
ジメント」を選び、 を押す  
② で「入」を選び、  
 を押す



操作終了する場合は

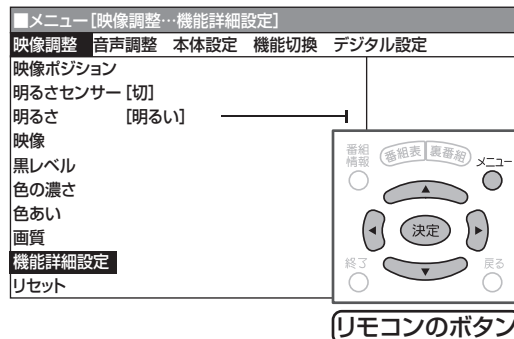
- メニュー または を押し、通常画面に戻す
- ・1つ前に戻る場合は を押ししてください。

# PC画面の色温度を設定する

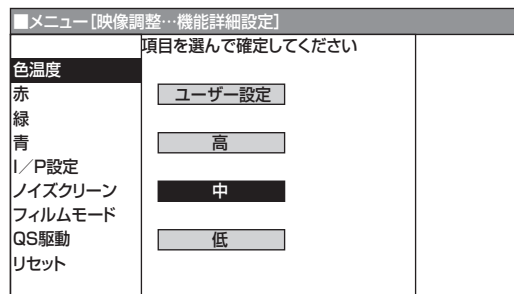
- ユーザー設定または、高、中、低の3つを選択できます。
- PC（パソコン）とその他（テレビ、コンポーネント、ビデオ1、ビデオ2）は別々に設定できます。



- 1 入力切替 を押し、PC画面を表示する
- 2 メニュー画面から「映像調整」→「機能詳細設定」を選び、 を押す



- 3 ① で「色温度」を選び、 を押す
- ② で「高」「中」「低」のいずれかを選び、 を押す



操作終了する場合は

- メニュー または を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は を押ししてください。

# PC(パソコン)の画面を表示させる(つづき)

## PC画面をお好みの色温度に調整する

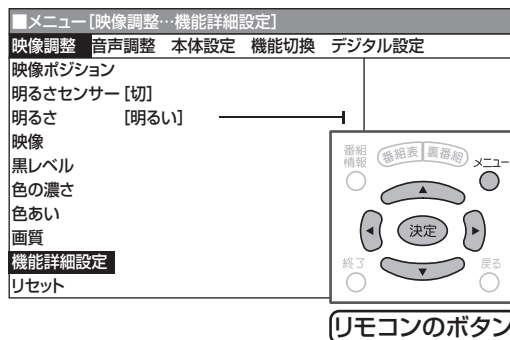
■ 色温度の調整方法について  
「ユーザー設定」に設定したときのみ、「赤／緑／青」をお好みに調整することができます。色温度の調整はPC（パソコン）とその他（テレビ、コンポーネント、ビデオ1、ビデオ2）を個別に設定できます。

[例] PC（パソコン）以外の色温度を[中]に設定し、PC（パソコン）の色温度を「ユーザー設定」にして「赤」「緑」「青」をそれぞれ調整している場合

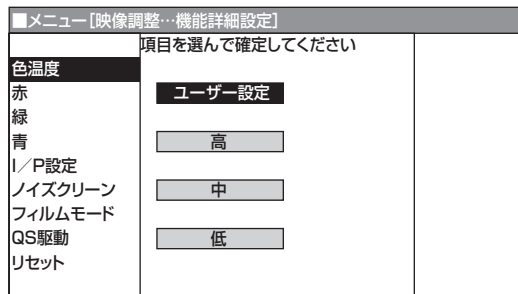
	テレビ、コンポーネント、ビデオ	PC（パソコン）
色	中	ユーザー設定
赤	-	+ 10
緑	-	+ 0
青	-	+ 5



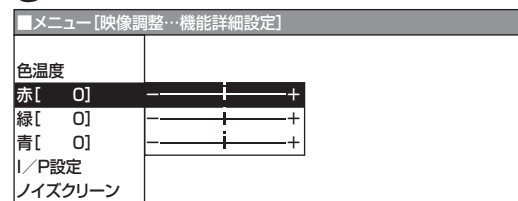
- ① 入力切替 を押し、PC画面を表示する
- ② メニュー画面から「映像調整」→「機能詳細設定」を選び、**決定**を押す



- ① で「色温度」を選び、**決定**を押す
- ② で「ユーザー設定」を選び、**決定**を押す



- ③ で「赤」「緑」「青」のいずれかを選び、 で調整する



操作終了する場合は

- メニュー または を押し、通常画面に戻す
- ・ 1つ前に戻る場合は を押ししてください。

# ポータブルオーディオ機器をつなぐ

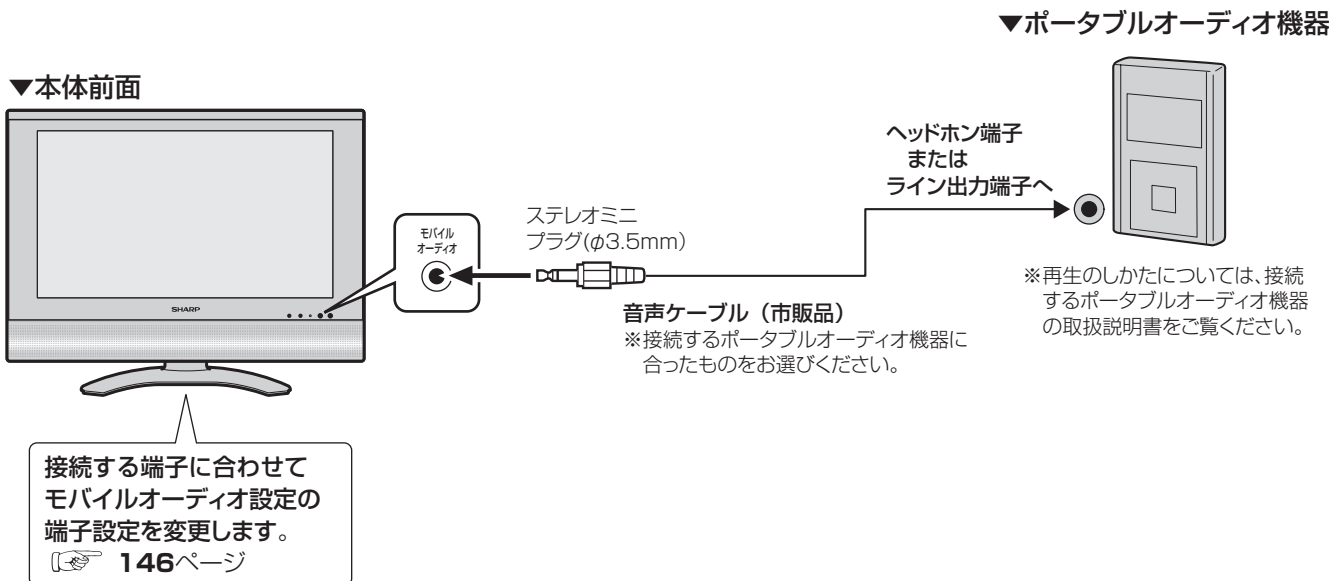
## 接続について

■ 市販のポータブルオーディオ機器をつないで、本機のスピーカーでポータブルオーディオ機器の音声を楽しめます。

### 接続する前に

- ポータブルオーディオ機器をつなぐと映像は表示されなくなり、スピーカーからはポータブルオーディオ機器の音声のみ出ます。  
ポータブルオーディオ機器の音声を楽しみながら、テレビやビデオの映像を見たいときは「ポータブルオーディオ機器の音声を楽しみながら映像を表示する」(146ページ)をご覧ください。
- ポータブルオーディオ機器のライン出力端子と接続するときは、「モバイルオーディオ設定」の「端子設定」を「ライン出力(音量小)」に設定してください。出荷時の設定は「ヘッドホン端子」になっています。(146ページ)

### 接続のしかた



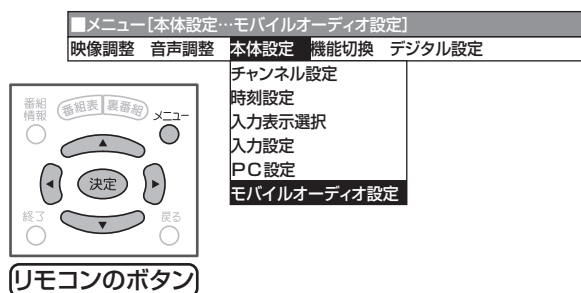
- 接続端子は確実に挿入してください。

# ポータブルオーディオ機器をつなぐ(つづき)

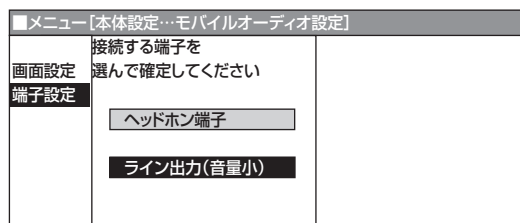
## ポータブルオーディオ機器側の接続する端子を設定する

■ 接続するポータブルオーディオ機器の端子に合わせて設定してください。

1 メニュー画面から「本体設定」→「モバイルオーディオ設定」を選び、**決定**を押す

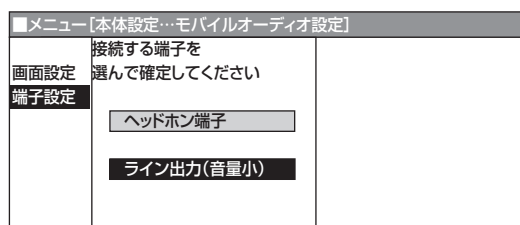


2 **決定**を押す



3 (ポータブルオーディオ機器のライン出力端子に接続する場合)

**決定**を押す



・ 接続するポータブルオーディオ機器に合わせて端子を選びます。

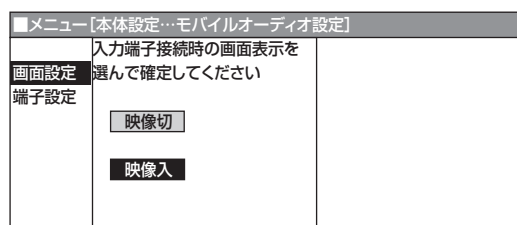
## ポータブルオーディオ機器の音声を楽しみながら映像を表示する

■ ポータブルオーディオ機器を接続しているときに、テレビやビデオの映像を表示させたいときは、モバイルオーディオ端子からポータブルオーディオ機器を取り外した状態で、次の設定をしてください。

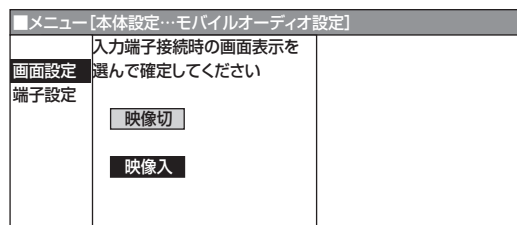
1 メニュー画面から「本体設定」→「モバイルオーディオ設定」を選び、**決定**を押す



2 **決定**を押す



3 **決定**を押す



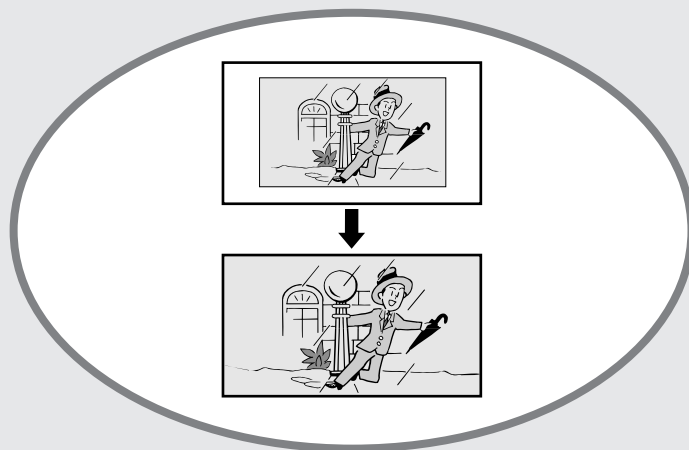
**おしらせ** ・ 「画面設定」が「映像切」のとき、ポータブルオーディオ機器をつないでいる間は電源、音量調整、消音以外の操作はできません。

操作終了する場合は

メニュー **決定** または **終了** を押し、通常画面に戻す  
・ 1つ前に戻る場合は **戻る** を押ししてください。



# 画面や映像・音声の調整



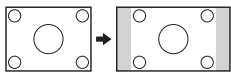
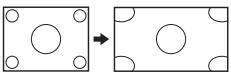
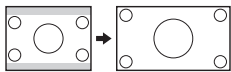
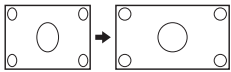
	ページ		ページ
<b>画面サイズを設定する前に</b> .....	148	<b>お好みの映像・音声で楽しむ</b> .....	153
画面サイズについて .....	148	記憶されたお好みの映像設定を選ぶ (映像ポジション) .....	153
<b>画面サイズを設定する</b> .....	149	手で映像を調整する .....	154
画面サイズを手動で設定する .....	149	映像調整の項目 .....	154
自動的に最適な画面サイズに設定する (オートワイド機能) .....	150	音声だけを楽しむ(映像入/切) .....	156
映像判別 .....	151	無信号のときのノイズ画面を青色にする (ブルーバック) .....	156
S2対応 .....	151	お好みの音声に調整する(音声調整) .....	157
ID-1対応 .....	151	音声調整の基本操作 .....	157
D端子自動判別 .....	151	音声調整の項目 .....	157
<b>映像の向きを変える</b> .....	152	二重音声放送やステレオ放送を楽しむ .....	158
映像の向きを変える(映像反転) .....	152	音声モードを切り換える .....	158
		ステレオ放送の音声切換 .....	158

# 画面サイズを設定する前に

## 画面サイズについて

■ 手動でお好みの画面サイズを選べるだけでなく、放送やソフトの内容によって画面サイズが自動的に切り換わるように設定することができます。

■ つぎの4つの画面サイズから選択できます。

ノーマル	ワイド
通常のテレビ画面(4:3サイズ)の映像をそのまま映します。 	通常の4:3映像を画面いっぱいに映します。 
シネマ	フル
16:9サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。 	16:9から4:3に圧縮された映像をもとの16:9に戻して画面いっぱいに映します。 



- 画面サイズの設定には手動と自動があります。
- 手動で選ぶ→画面サイズボタンで切り換えます。
  - 自動設定→オートワイド機能で設定します。

## オートワイド機能について

• 画面サイズ制御信号を識別して、ディスプレイに表示される画面サイズを自動で設定する機能です。

(☞ 150ページ)



- 本機の画面サイズ切換え機能を使うとき、テレビ番組やビデオソフトなど、オリジナル映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- ワイド映像でない通常(4:3)の映像を、画面サイズ切換え機能を利用して画面いっぱいに表示してご覧になると、画像周辺部分が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像をご覧になるときは、画面サイズを「ノーマル」にしてください。
- オリジナル映像のサイズ(シネスコサイズなど)によっては、上下に黒い帯が残る場合があります。
- 市販ソフトによっては、字幕など画像の一部が欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切換え機能で最適なサイズに切り換えてください。このとき、ソフトによっては画面の端や上部にノイズや曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、画面サイズ切換え機能(オートワイド機能を含む)を利用して画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 手動で他のサイズを選んだ場合でも入力切換えや、入力信号/放送が変わったときは、自動的に最適なモードに戻ることがあります。
- デジタル放送および i.LINKでフルモード制御信号が入った映像の場合、上記設定に関わらず、必ず最初は「フル」になりますが、手動で設定変更できます。
- 1125iおよび750pの信号入力時にはノーマルは選べません。
- PCモードではワイドとシネマは選べません。

# 画面サイズを設定する

## 画面サイズを手動で設定する

■ 本機は手動でお好みの画面サイズを選ぶことができます。



操作終了する場合は

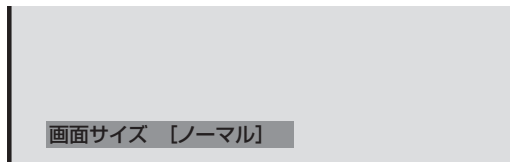
メニュー **終了** または **終了** を押し、通常画面に戻す  
 ・1つ前に戻る場合は **戻る** を押ししてください。



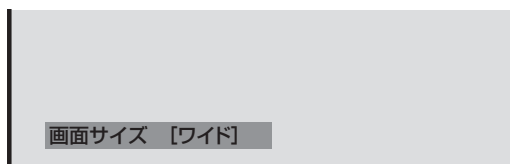
・手動で他のサイズを選んだ場合でも入力切替や、入力信号／放送が変わったときは、自動的に最適なモードに戻ることがあります。その場合は、再度、手動で設定変更してください。

1 **画面サイズ** を押す

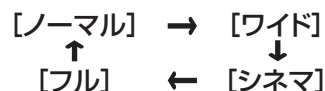
・画面サイズモードが表示されます。



2 画面サイズモード表示中に、**画面サイズ** を押し、お好みの画面サイズに切り換える



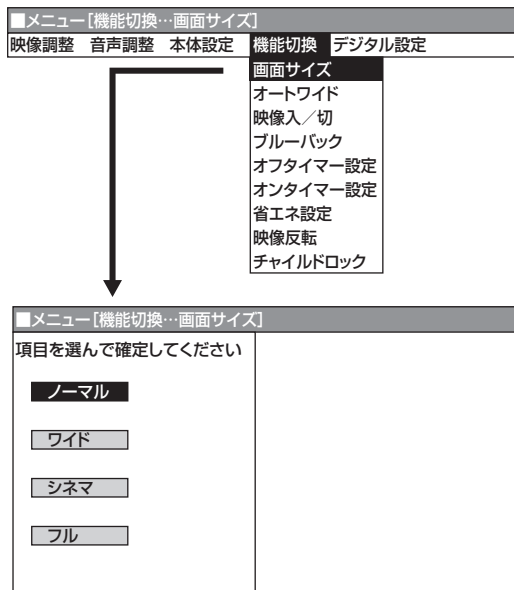
・ボタンを押すたびに、つぎのように画面サイズが切り換わります。



■ メニュー画面で画面サイズを切り換えることもできます。

1 メニュー画面から「機能切替」→「画面サイズ」を選び、**決定** を押す

2 **↑** **↓** で設定したい画面サイズを選び、**決定** を押す



画面や映像・音声の調整

画面サイズを設定する前に  
画面サイズを設定する前に

# 画面サイズを設定する(つづき)

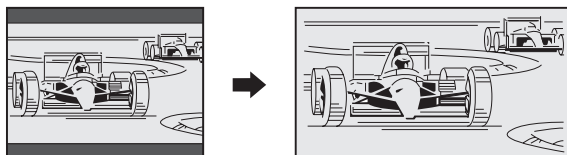
## 自動的に最適な画面サイズに設定する(オートワイド機能)

- オートワイドとは、受信している放送や外部入力されたソフの映像を自動的に最適な画面サイズに切り換える機能です。
- オートワイド機能には4つの項目があります。詳しくはつぎのページをご覧ください。各項目はメニューの操作で設定します。

オートワイド機能を働かせたときの画面表示例

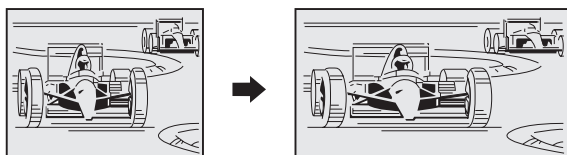
### 上下に黒い帯の入った映像

- ・映像判別
- ・ID-1対応
- ・S2対応
- ・D端子自動判別



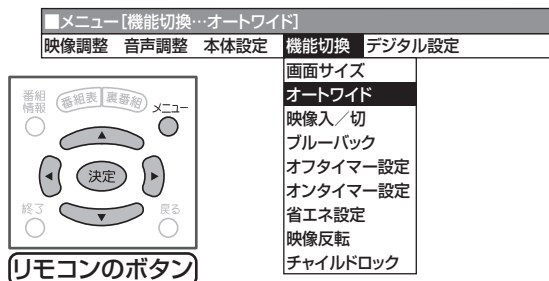
### 横方向に圧縮された映像(スクイーズ映像)

- ・S2対応
- ・ID-1対応
- ・D端子自動判別



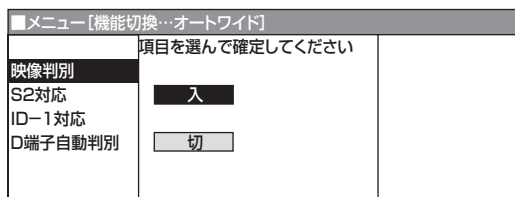
- 1 「S2対応」を設定する場合は  
 を押し、S映像ケーブルを接続している入力(ビデオ1)を選びます。  
 「D端子自動判別」を設定する場合は  
 を押し、D端子ケーブルを接続している入力(コンポーネント)を選びます。

- 2 メニュー画面から「機能切換」→「オートワイド」を選び、「決定」を押す



- 3 ① で設定したい項目を選び、「決定」を押す
- ② で「入」または「切」を選び、「決定」を押す

(映像判別の画面例)



操作終了する場合は

- メニュー  または  を押し、通常画面に戻す
- ・1つ前に戻る場合は  を押ししてください。

## 映像判別

- 受信している放送や外部入力されたソフトの映像の上下に黒い帯があるとき、画面サイズを自動的に「シネマ」にする機能です。
  - 映像判別機能は、テレビ(アナログ放送)の受信時、ビデオ入力時、コンポーネント525i/525pの信号入力時に働きます。
  - 入力が1125i、750p、PCの信号に対しては働きません。
  - デジタル放送の映像に対しては働きません。

## S2対応

- S2映像端子から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズで表示する機能です。
  - S2対応を「入」に設定しても、S2映像端子から入力された映像によっては、最適な画面サイズにならない場合があります。

## ID-1対応

- 画面サイズ制御信号が含まれた映像の画面サイズを自動的に最適にする機能です。
  - ID-1対応は、テレビ(アナログ放送)の受信時、ビデオ入力時、コンポーネント525i/525pの信号入力時に働きます。

## D端子自動判別

- D4端子の画面サイズ制御信号により、自動的に最適な画面サイズで表示する機能です。
- 1125i/750p信号入力時は、この設定にかかわらず最初は「フル」になりますが、手動で画面サイズを変更できます。

### オートワイド機能が働かないようにするには

- ・ オートワイド機能が働いているとき画面が大きくなったり小さくなったりすることがあります。これは表示している映像に最適な画面サイズを探そうとしているために起こる現象で、故障ではありません。気になる場合は、つぎの手順を行い、オートワイド機能が働かないようにしてください。
  - ① メニューボタンを押し、メニュー画面を表示する。
  - ② 左右カーソルボタンで「機能切換」を選ぶ。
  - ③ 上下カーソルボタンで「オートワイド」を選び、決定ボタンを押す。
  - ④ 画面に表示されているすべての項目(「映像判別」「S2対応」「ID-1対応」「D端子自動判別」)を「切」に設定する。
    - ・ 詳しい操作方法については、**150**ページをご覧ください。
  - ⑤ メニューボタンまたは終了ボタンを押し、通常画面に戻す。

注：デジタル放送およびi.LINKでフルモード制御信号が入った映像の場合、上記設定に関わらず、必ず最初は「フル」になりますが、手動で設定変更できます。



- ・ ビデオ機器やゲーム機などをS2映像端子やD映像端子で接続した場合でも、機器やソフトなどによってオートワイド機能が働かない場合があります。

映像の種類	呼び方	画質
750p	750プログレッシブ	高精細
1125i	1125インターレース	高精細
525p	525プログレッシブ	高画質
525i	525インターレース	標準

# 映像の向きを変える

## 映像の向きを変える(映像反転)





■ 設置のしかたに応じて、映像の左右、上下、上下左右を反転して映すことができます。

ゴルフの練習をする、ダンスの振り付けをおぼえるときなど、鏡を見ているように左右を反転させたり、天井に設置する場合に上下を反転させるなどの使いかたができます。

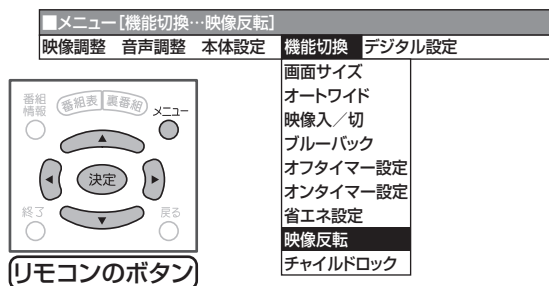


- ・ 工場出荷時は、「映像反転」は「しない」に設定されています。

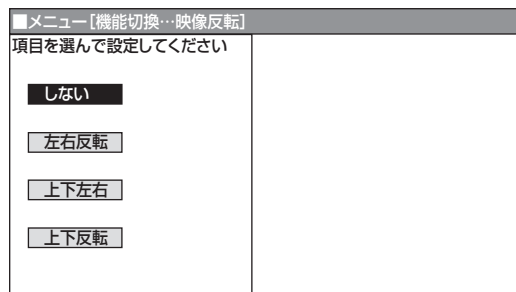
## 映像反転の表示

しない (出荷時)	左右反転
	
上下反転	上下左右
	

## 1 メニュー画面から「機能切換」→「映像反転」を選び、**決定**を押す



## 2 **↑** **↓** で「しない」「左右反転」「上下左右」「上下反転」のいずれかを選び、**決定**を押す



- ・ 「しない」を選んだときは、反転しません。
- ・ 「しない」以外を選んだときは、メニューも反転表示されます。
- ・ 「左右反転」「上下左右」を選んだとき、音声は左右反転しません。

操作終了する場合は

メニュー **○** または **○** を押し、通常画面に戻す

- ・ 1つ前に戻る場合は **戻る** を押してください。

# お好みの映像・音声で楽しむ

■ お好みの映像・音声を設定する方法には、次の2つがあります。

- 映像ポジションを選ぶ
- 映像・音声を個別の設定項目ごとに設定する

## 記憶されたお好みの映像設定を選ぶ(映像ポジション)

### 映像ポジションとは

■ 部屋の明るさや再生ソフトの内容に合わせて、記憶されたお好みの映像調整に設定する機能です。

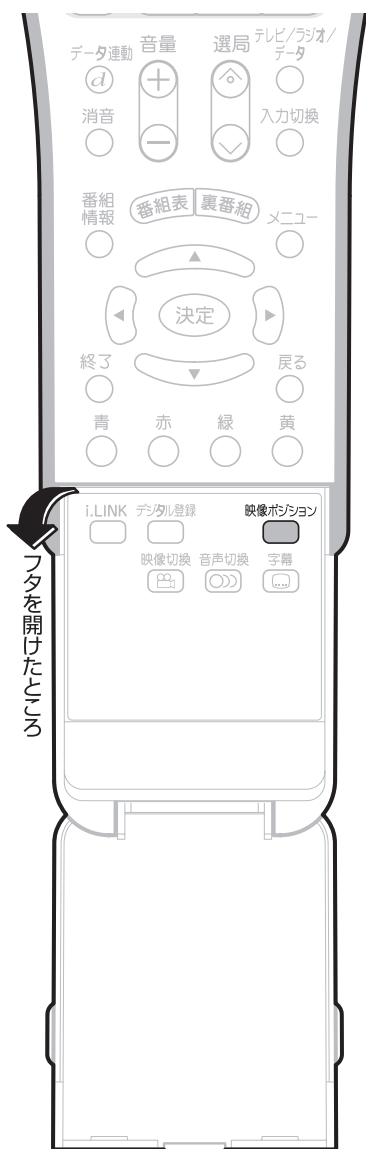
「標準」..... 画質の設定がすべて標準値になります。

「ダイナミック」..... くっきりと色鮮やかな映像で見るとき。(工場出荷時の設定です。)

「ダイナミック(固定)」... 明るい部屋で見るとき。(このポジションを選んだときは、映像調整ができません。)

「映画」..... コントラスト感を抑えることにより、暗い映像を見やすくします。

「ゲーム」..... テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。



**1** **映像ポジション** を押す  
• 設定されているモードが表示されます。

映像ポジション [ダイナミック] ← 映像ポジション表示

**2** **再び** **映像ポジション** を押し、お好みの設定を選ぶ  
• ボタンを押すたびに、映像ポジションが次のように切り換わります。

標準 → ダイナミック  
ゲーム ← 映画 ← ダイナミック (固定) ←

- おしらせ**
- 映像ポジションは各入力ごとに別のものを選ぶことができます。(例えば、テレビは「標準」、ビデオ1入力は「ダイナミック」...などの設定ができます。)
  - i.LINKのときはテレビモードの設定と同じです。
  - 映像ポジションは、メニュー画面から「映像調整」-「映像ポジション」を選んで設定することもできます。

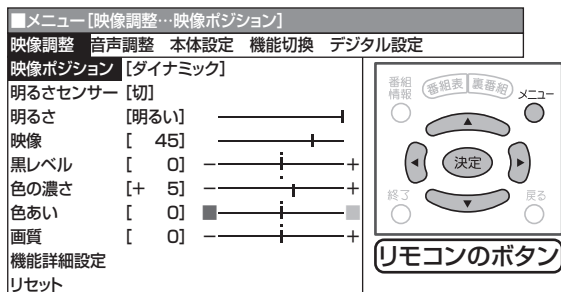
画面や映像・音声の調整  
お好みの映像・音声で楽しむ  
映像の向きを変える

# お好みの映像・音声で楽しむ(つづき)

## 手動で映像を調整する

- 「映像調整」とは、映像の濃淡や明るさ、色のぐあいなどを、お好みの状態に調整する機能です。  
現在視聴している入力により、別の調整項目になっています。
- 映像ポジションごとに、お好みの映像に調整し、調整内容を記憶させることができます。映像調整は、さきに映像ポジションを選んでから行ってください。(153ページ参照)
- 映像ポジション「ダイナミック(固定)」では、映像調整ができません。
- 「機能詳細設定」では映像の状態をお好みに応じてさらにきめ細かく調整できます。

### 1 メニュー画面から「映像調整」を選ぶ



### 2 ① 上下カーソルボタンで調整したい項目を選ぶ

### ② 左右カーソルボタンでお好みの設定にする

- ①で「機能詳細設定」を選んだ場合は、上下カーソルボタンで機能詳細設定の項目を選び、「決定」を押します。

#### 工場出荷時の設定に戻したいとき

- ① 手順2の①で「リセット」を選び、決定ボタンを押します。
- ② 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

## 映像調整の項目

### 明るさセンサー

- 室内の照明状況など周囲の明るさに応じて画面の明るさが自動的に調整されるよう設定することができます。(明るさセンサー機能)
- 放送や再生ソフトの映像内容に合わせ、画面をお好みの明るさに手動調整することができます。(映像調整の項目「明るさ」参照)

#### 明るさセンサー [切]

設定項目	設定内容
切(手動調整)	明るさの項目で17段階のお好みの調整ができます。
入:表示あり	周囲の明るさが変化すると明るさセンサー機能が働いて、画面の明るさを自動調整します。 自動調整中、明るさセンサー機能の効果が画面に表示されます。
明るさセンサー:	
※メニュー表示中は表示されません。	
入:表示なし	画面の明るさが自動的に変化しますが、センサー効果は画面に表示されません。



- 明るさセンサー受光部の前にものを置いたりすると、明るさを感知できなくなります。

### 明るさ

- 放送番組や再生ソフトなど映像内容に合わせて、画面をお好みの明るさに手動調整することができます。

#### 明るさ [明るい]

暗くなる ←————→ 明るくなる

### 映像

- 映像の強弱を手動調整することができます。

#### 映像 [ 45 ]

弱くなる ←————→ 強くなる

### 黒レベル

- 画面を見やすい明るさに調整することができます。

#### 黒レベル [ 0 ]

暗くなる ←————→ 明るくなる



## 色の濃さ

- 映像の色の濃さを手動調整することができます。



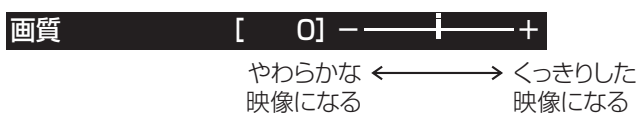
## 色あい

- 肌色を手動調整することができます。



## 画質

- 画面をお好みの画質に手動調整することができます。



## 機能詳細設定の項目

項目	内容	設定
色温度	青みがかった白(高)にするか、赤みがかった白(低)にするかを調整できます。「ユーザー設定」を選んだ場合は、「赤」「緑」「青」のそれぞれの色の強弱を手動調整することができます。	ユーザー設定/高/中/低
I/P設定 <sup>※1</sup>	インターレース(通常のテレビ放送やビデオ等をきめ細かい映像で楽しむ動画よりのモード)とプログレッシブ(静止画やグラフィック等の画像を、ちらつきのないなめらかな映像で楽しむ静止画よりのモード)を切り換えます。	インターレース/プログレッシブ
ノイズクリーン <sup>※2</sup>	映像のちらつきを抑え、すっきりと見やすくします。	入/切
フィルムモード <sup>※1</sup>	フィルム収録のDVDなど、元信号が24コマ/秒の映像を高画質に再生します。	入/切
QS駆動 <sup>※3</sup>	スポーツ番組などの動きの速い映像を、より忠実に表示する機能です。通常は「入」にしてご覧ください。(QS…クイックシュート)	入/切

※1 デジタル放送、i.LINK、コンポーネントビデオ入力で「525p」「1125i」「750p」と表示されるような映像およびPCを視聴している場合は、選択できません。

※2 デジタル放送、i.LINK、コンポーネントビデオ入力で「1125i」「750p」と表示されるような映像およびPCを視聴している場合は、選択できません。

※3 PCの画面を表示しているときは、選択できません。

# お好みの映像・音声で楽しむ(つづき)

共通操作



1 メニュー画面から◀▶で「機能切換」を選ぶ

2 ◀▶で設定したいメニュー項目を選び、決定を押す



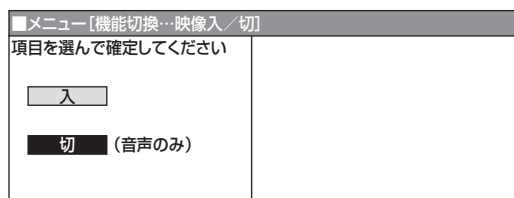
## メニュー項目

### 音声だけを楽しむ (映像入/切)

- 映像を消して、音声だけを楽しむことができます。
  - 操作により映像が復帰したり、一度電源「切」の状態にすると、自動的に設定が「入」になります。
  - 映像を復帰させたいときは、音量調整、消音、音声切換え以外の操作を行ってください。
  - 消音中に映像「切」にすると、映像を消した状態で「消音」の表示がでます。

## 設定画面

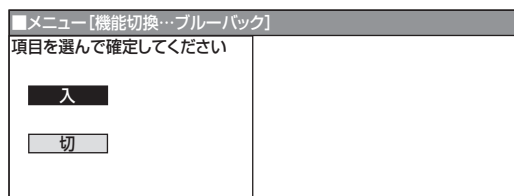
3 ◀▶で「切」を選び、決定を押す



### 無信号のときのノイズ画面を青色にする(ブルーバック)

- 通常の状態では、放送終了や無信号状態になると、画面がノイズだけになり「ザー」という音声が流れます。ブルーバックを「入」に設定しておくと、放送終了や無信号状態になると画面が青色に切り換わり消音状態になりますので、不快感が軽減されます。

3 ◀▶で「入」を選び、決定を押す



おしらせ

- チャンネル設定モードでは、ブルーバックは働きません。
- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときは、正しく機能しない場合があります。
- デジタル放送、i.LINKの信号に対しては働きません。


操作終了する場合は

- メニュー ◯ または ◯ を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は ◯ を押してください。

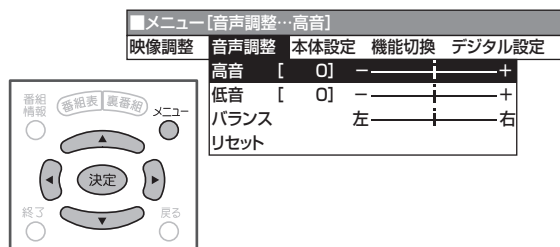
## 好みの音声に調整する (音声調整)

### 音声調整の基本操作

1 メニュー画面から「音声調整」を選ぶ

2 ①  で調整したい項目を選ぶ

②  で、好みの位置に調整する



リモコンのボタン

- 続けて他の項目を調整したいときは、手順2をくり返します。

操作終了する場合は

メニュー  または  を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は  を押ししてください。

おしらせ

工場出荷時の設定に戻したいとき

- ① 手順2の①で「リセット」を選び、決定ボタンを押します。
- ② 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

### 音声調整の項目

- お客様が実際にお使いの音量で調整してください。

#### 高音

- お好みに合わせて、高音を調整することができます。

高音 [ 0 ] - — | — +

#### 低音

- お好みに合わせて、低音を調整することができます。

低音 [ 0 ] - — | — +

#### バランス

- お好みに合わせて、左右のスピーカー音声のバランスを調整することができます。

バランス 左 — | — 右

# お好みの映像・音声で楽しむ(つづき)

## 二重音声放送やステレオ放送を楽しむ

- 二重音声放送やステレオ放送のとき、音声切換ボタンで音声モードを切り換えることができます。
- 二重音声放送やステレオ放送を受信すると、チャンネル表示の色が変わり、その下に「ステレオ」、「主音声」などの音声モードが表示されます。

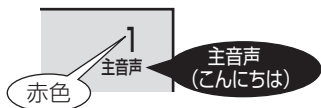
### チャンネル表示の色について

- ・ 二重音声放送やステレオ放送は、チャンネル表示の色で区別することができます。

(地上アナログ放送の場合)

#### ▼画面表示

#### 二重音声放送のとき



#### ステレオ放送のとき



雑音が多くて聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。


#### モノラル放送のとき

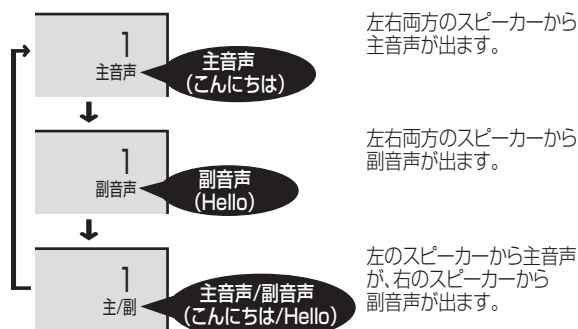


### 主音声と副音声について

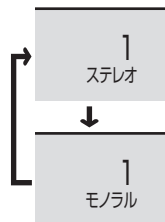
- ・ ニュースや洋画などの二カ国語放送で、吹き替えの日本語(主音声)と英語などの外国語(副音声)の2種類の音声を楽しめます。

## 音声モードを切り換える

- 1  を押し、お好みの音声を選ぶ  
・ ボタンを押すたびに、つぎのように切り換わります。



### ステレオ放送のとき



## ステレオ放送の音声切換

- ・ ステレオ放送のときは、自動的に「ステレオ」になります。

- 1 雑音が多いときは、 で「モノラル」にする

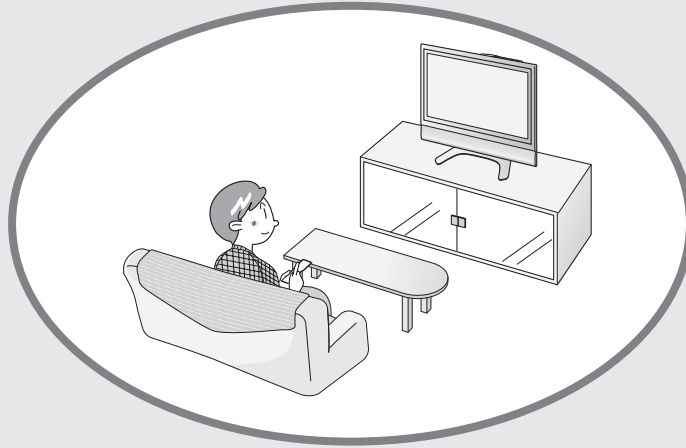
- ・ 画面右上に「モノラル」と表示されます。
- ・ 「モノラル」にすると雑音が減って聞きやすくなる場合があります。



- ・ 音声切換ボタンを押して「モノラル」にすると、ステレオ放送を受信してもモノラル音声になります。
- ・ ステレオ音声で聞くときは、再度ボタンを押して「ステレオ」に切り換えてください。
- ・ デジタル放送視聴時の音声切換えについては、**89**ページをご覧ください。



# 便利な機能



ページ

## お好みのチャンネルを登録する..... 160

- お好み選局／登録画面に  
チャンネルを登録する(お好み登録) ..... 160
- お好み登録したチャンネルを確認する ..... 161
- お好み登録を変更する ..... 161
- お好み選局／登録画面から  
チャンネルを選局する(お好み選局) ..... 161

## 省エネ機能を使う ..... 162

- 指定した時間後に電源を切る(オフタイマー) ..... 162
  - オフタイマーの残り時間を見るには ..... 162
- 操作しない状態のときに電源を切る  
(無操作電源オフ) ..... 162
- 放送終了後に電源を切る(無信号電源オフ) ..... 163

## 指定時刻に電源を入れる(オンタイマー)..... 164

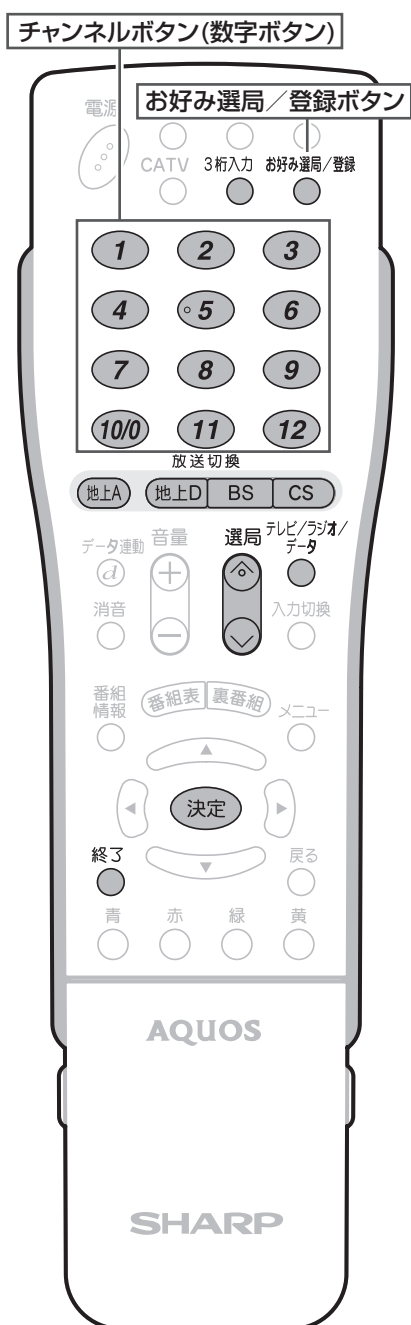
- 時刻設定について ..... 164
- メニューから時刻を設定する ..... 164
- 時刻の表示を設定する ..... 165
- オンタイマーを設定する ..... 166

## ボタンの操作を禁止する(チャイルドロック)... 168

# お好みのチャンネルを登録する

## お好み選局／登録画面にチャンネルを登録する(お好み登録)

- よく見るチャンネルをお好み選局／登録画面に登録できます。
  - ネットワーク(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル)やメディア(テレビ、ラジオ、データ)を混在させた登録ができます。
- ※ お好み選局／登録画面は、工場出荷時の状態では、地上アナログ放送に設定されています。



【例】 BSデジタルのテレビ放送の103チャンネルをお好み選局／登録画面の「5」(チャンネルボタン⑤)に登録する

- ① **BS** を押し、**BSデジタル放送(テレビ)** を選ぶ
- ② **103チャンネル** を選局する

- ① **お好み選局／登録** を押す
  - ・ お好み選局／登録画面が表示されます。

■お好み選局／登録

選局するときはチャンネルボタンを押してください  
登録するときは「決定」キーを押してください

地上A 1	地上A 2	地上A 3
1	2	3
地上A 4	地上A 5	地上A 6
4	5	6
地上A 7	地上A 8	地上A 9
6	7	8
地上A 10	地上A 11	地上A 12
10	11	12

- ② **決定** を押す

■お好み選局／登録

チャンネル：BS テレビ 103  
登録したいチャンネルボタンを押してください

地上A 1	地上A 2	地上A 3
1	2	3
地上A 4	地上A 5	地上A 6
4	5	6
地上A 7	地上A 8	地上A 9
6	7	8
地上A 10	地上A 11	地上A 12
10	11	12

- ③ **登録したいチャンネルボタン⑤(登録先のボタン)** を押す

■お好み選局／登録

チャンネル：BS テレビ 103  
お好みチャンネル[ 5 ]に登録しました

地上A 1	地上A 2	地上A 3
1	2	3
地上A 4	BS 103	地上A 6
4	103	6
地上A 7	地上A 8	地上A 9
6	7	8

- ・ 上下左右カーソルボタンで登録したいチャンネルを選ぶこともできます。カーソルボタンで選んだときは、**決定** を押しします。

- ④ **お好み選局／登録** または **終了** を押し、**画面表示を消す**

- ・ お好み選局／登録ボタンまたは終了ボタンを押さなくても、しばらくすると画面表示は消えます。

## お好み登録したチャンネルを確認する

- お好み選局／登録画面(「1」～「12」)に登録されているチャンネルの内容を画面で確認することができます。

- 1 **放送を視聴中に** お好み選局／登録 **を押す**  
 ・登録されているチャンネル内容の一覧が表示されます。

■お好み選局／登録  
 選局するときはチャンネルボタンを押してください  
 登録するときは「決定」キーを押してください

BS 103	1	CS 006	2	CS 220	3
地上D 056	4	地上A 2	5	BS 101	6
地上A 12	7	CS 501	8	BS 102	9
BS 200	10	地上A 3	11	BS 181	12

- ・内容を確認します。

- 2 お好み選局／登録 **消す** または 終了 **を押す**、画面表示を消す

## お好み選局／登録画面からチャンネルを選局する(お好み選局)

- お好み選局／登録画面に登録したチャンネルを選局します。
- ネットワーク(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル)やメディア(テレビ、ラジオ、データ)を切り換えることなく、チャンネルを選べます。

- 1 お好み選局／登録 **を押す**  
 ・お好み選局／登録画面が表示されます。

■お好み選局／登録  
 選局するときはチャンネルボタンを押してください  
 登録するときは「決定」キーを押してください

BS 103	1	CS 006	2	CS 220	3
地上D 056	4	地上A 2	5	BS 101	6
地上A 12	7	CS 501	8	BS 102	9
BS 200	10	地上A 3	11	BS 181	12

- 2 **見たいチャンネルボタン(1～12)を押す**  
 ・選んだチャンネルの画面になります。

## お好み登録を変更する

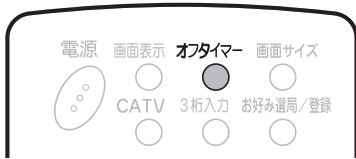
- 1 160ページ手順1～4の操作を行い、お好み登録されているお好み選局／登録画面に新たなチャンネルを登録しなおす

# 省エネ機能を使う

- 本機は省エネに役立つつぎのような機能を備えています。

## 指定した時間後に電源を切る(オフタイマー)

- 「オフタイマー」を使うと、指定した時間後に電源を切ることができます。テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利です。

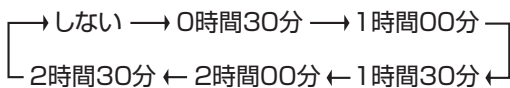


### 1 オフタイマーを押す

- ・ オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。設定されていないときは「-時間-分」と表示されます。

### 2 オフタイマー表示が出ている間に再びオフタイマーを押す、電源が切れるまでの時間を選ぶ

- ・ ボタンを押すたびに、設定時間がつぎのように切り換わります。



- ・ オフタイマーは、メニューの「機能切換」→「オフタイマー設定」でも設定できます。

## オフタイマーの残り時間を見るには

### 1 オフタイマーを押す

- ・ 残り時間が表示されます。

オフタイマー 2時間15分

- ・ しばらくすると表示が消えます。
- ・ 表示が出ている間に再びオフタイマーボタンを押すと、残り時間が変わってしまいます。
- ・ オフタイマーの残り時間が5分になると、残り時間が画面に表示されます。
- ・ 画面表示ボタンを押しても、オフタイマーの残り時間を知ることができます。

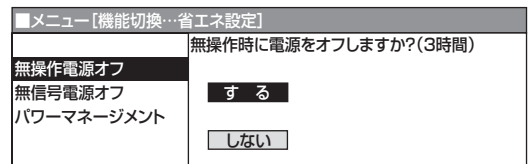
## 操作しない状態のときに電源を切る(無操作電源オフ)

- 操作しない状態が3時間以上経過すると、自動的に電源が切れるように設定できます。
- 工場出荷時は、「しない」に設定されています。

### 1 メニュー画面から「機能切換」→「省エネ設定」を選び、決定を押す

### 2 ① 上下ボタンで「無操作電源オフ」を選び、決定を押す

### ② 上下ボタンで「する」を選び、決定を押す



- ・ 電源が切れる5分前から画面に残り時間が表示されます。

操作終了する場合は

### メニュー または 終了を押す、通常画面に戻す

- ・ 1つ前に戻る場合は戻るを押してください。

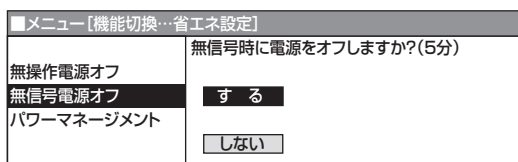


## 放送終了後に電源を切る (無信号電源オフ)

- 放送が終了するなど無信号状態になると、約5分後に電源が切れるようにします。
- 工場出荷時は、「しない」に設定されています。

### 1 メニュー画面から「機能切換」→「省エネ設定」を選び、**決定**を押す

- ### 2
- ①  で「無信号電源オフ」を選び、**決定**を押す
  - ②  で「する」を選び、**決定**を押す



#### 無信号電源オフ機能について

- 放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
- 放送電波の状態などにより、放送を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。
- デジタル放送、i.LINK、外部入力(コンポーネント、ビデオ)モードのときは、無信号電源オフは働きません。
- PC入力の場合は、別項目(パワーマネージメント)の設定となります。(142ページ参照)

#### 操作終了する場合は

- メニュー  または  を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は  を押してください。

# 指定時刻に電源を入れる(オンタイマー)

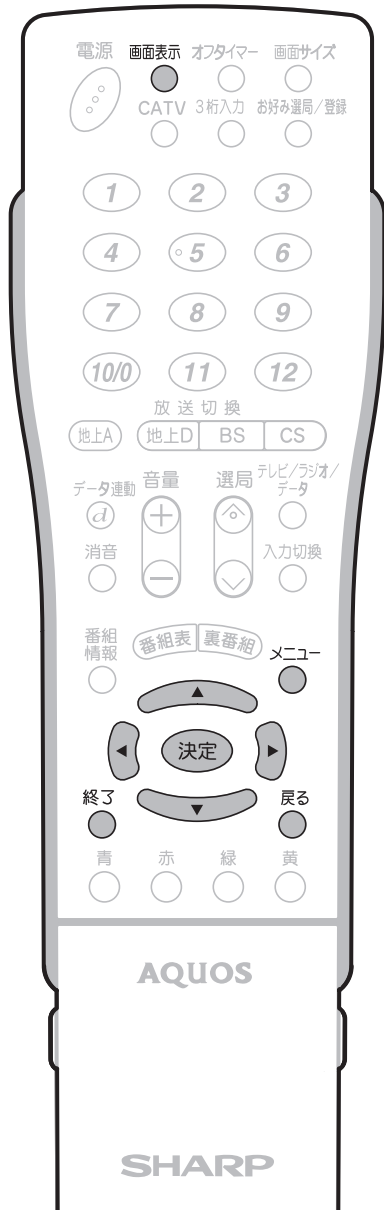
## 時刻設定について

■ 本機は、メニュー画面に現在時刻を表示する時計機能や、指定した時刻に電源を自動的に入れるオンタイマー機能を備えています。これらの機能を使うには、本機の内蔵時計が正しくあっていることが必要です。

### ■ 自動時刻設定機能について

本機はBSデジタル放送などから時刻情報を取得し、内蔵時計を自動設定する機能を備えています。

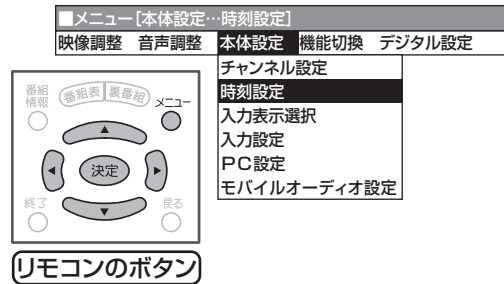
BSデジタル放送などが受信できない状態にあるときなど、自動設定されていない場合は、右記の手順によりテレビメニュー画面で時刻設定することができます。



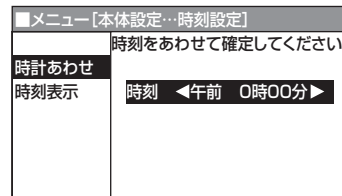
## メニューから時刻を設定する

[例] 午前10時30分にあわせる

### 1 メニュー画面から「本体設定」→「時刻設定」を選び、「決定」を押す

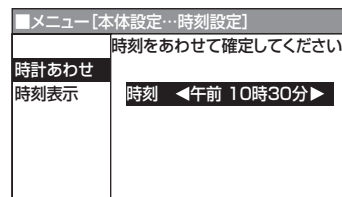


### 2 上下の方向キーで「時計あわせ」を選び、「決定」を押す



・時刻が自動設定されている場合、「時計あわせ」は設定できません。

### 3 左右の方向キーで「10時30分」にあわせ、「決定」を押す



・電話などの時報にあわせて、「決定」を押してください。



・設定後、現在時刻を確認したいときは、画面表示の「決定」を押してください。画面右下に現在時刻が表示されます。

操作終了する場合は

メニューの「終了」を押す、または「戻る」を押す、通常画面に戻す

・1つ前に戻る場合は「戻る」を押してください。


## 設定できる時刻の範囲


### ■ 12時間表示


午前11時59分 → 午後0時00分(昼の12時)  
… 午後11時00分 …

午後11時59分 → 午前0時00分(夜の12時)  
… 午前11時00分 …


### ■ 時刻設定

を押すごとに1分ずつ切り換わり、押し続けると10分単位で切り換わります。

を押すごとに(メニュー内の時刻表示)  
午前0時50分 → 午前0時51分 … → 午前1時00分 …  
と切り換わります。

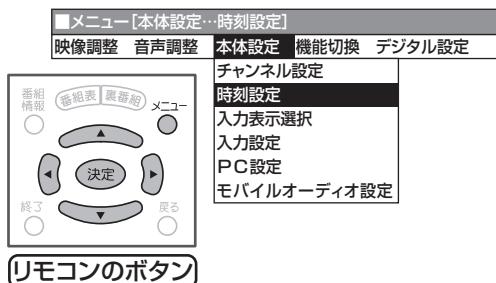
を押すごとに(メニュー内の時刻表示)  
午前1時00分 → 午前0時59分 … → 午前0時40分 …  
と切り換わります。

## 時刻の表示を設定する

- リモコンの<sup>画面表示</sup>を押したときに画面右下に時刻表示が出ますが、この表示を出すか出さないかを設定することができます。

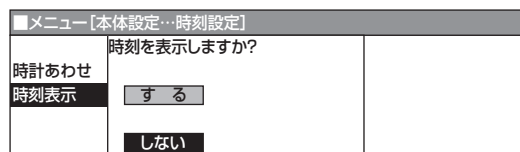
[例] 時刻表示しないとき

### 1 メニュー画面から「本体設定」→「時刻設定」を選び、を押す



### 2 ① で「時刻表示」を選び、を押す

### ② で「しない」または「する」を選び、を押す



操作終了する場合は

 または  を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は  を押ししてください。

# 指定時刻に電源を入れる(オンタイマー)(つづき)

## オンタイマーを設定する

- ・オンタイマー設定の前に時刻設定をしてください。(164ページ参照)

### 設定できる内容

- ・オンタイマー設定 入↔切
- ・オン時刻  
午前0時00分～午後11時59分
- ・チャンネル  
オンタイマー時のチャンネルを設定できます。  
設定範囲:CH1～CH20、C13～C63、コンポーネント、ビデオ1、ビデオ2、PC、デジタル  
※チャンネル設定(または入力設定)でスキップが設定されているチャンネルおよび入力モードは設定できません。(お好み登録チャンネルは選べません。)
- ・音量  
オンタイマー時の音量値を設定できます。  
設定範囲: 0～60

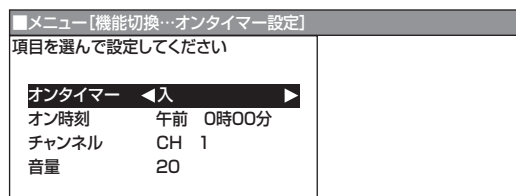
[例] 毎日朝7時に12チャンネル(リモコン番号)、音量10で電源を入れる

### 1 メニュー画面から「機能切換」→「オンタイマー設定」を選び、「決定」を押す

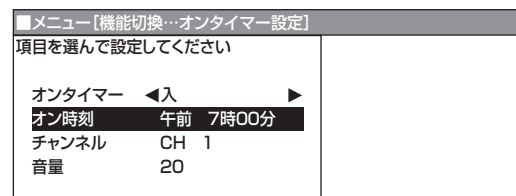


- ・時刻設定がされていない場合、「オンタイマー設定」を選び、決定ボタンを押した時点で時刻設定の画面が表示されます。時刻設定後、オンタイマー設定画面が表示されます。

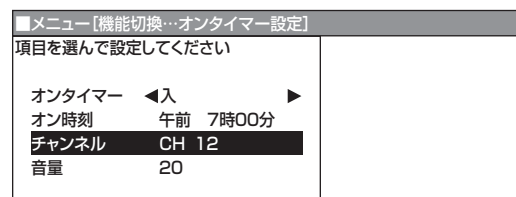
- ① で「オンタイマー」を選ぶ
- ② で「入」を選ぶ



- ① で「オン時刻」を選ぶ
- ② でオン時刻を「午前7時00分」に設定する

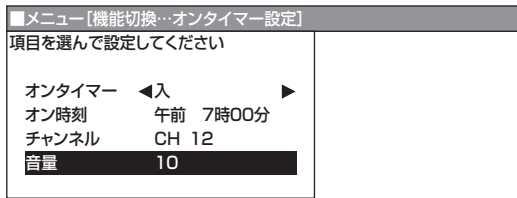


- ① で「チャンネル」を選ぶ
- ② でチャンネルを「CH12」に設定する



- おしらせ**
- チャンネルを「デジタル」にしたときは
- ・次のうち最後に視聴していたチャンネルまたは入力が表示されます。  
地上デジタル放送  
BS デジタル放送  
110度CS デジタル放送
  - ・オンタイマーを設定してから、自動的に電源が入るまでの間に、視聴予約や録画予約が実行されたときなどは、最後に視聴していたチャンネルにならない場合があります。

## 5 ① で「音量」を選ぶ ② で音量を「10」に設定する

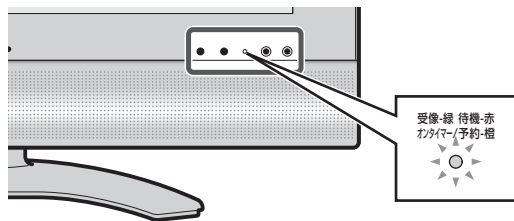


## 6 設定終了後、 または を押して終了する

- 1つ前に戻る場合は  を押してください。

## 7 必ずリモコンで電源を切る

- 本体の電源スイッチで電源を切ると、オンタイマーは働きません。
- 電源ランプは橙色で点灯します。



操作終了する場合は

## または を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は  を押してください。



■ オンタイマーで外部入力(コンポーネント、ビデオ、PC(パソコン))を使用する場合には、あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、再生状態にしておいてください。外部入力機器が再生状態になっていなければ音は出ませんのでご注意ください。

### ■ オンタイマーの解除について

- お出かけになるときなどオンタイマーで自動的に電源が入っては困る場合には、本体の電源スイッチで電源を切るか、オンタイマーを解除し、電源ランプの色を確認してください。

### ■ 設定時間の確認

- 画面表示で、現在設定されている時間を確認できます。

### ■ 繰り返しオンタイマーについて

- 一度オンタイマーを「入」にすると「切」にするまで毎日繰り返しオンタイマーが働きます。
- オンタイマーで電源が入ると自動的に2時間のオフタイマーが設定されます。2時間以上継続してご覧になるときは、本体の電源スイッチまたはリモコンの電源ボタンで電源を一度切り、オフタイマーを解除してください。

### ■ 視聴中のオンタイマー動作

- 電源「入」のまま、オンタイマーで設定した時刻になると、設定したチャンネルに変わります。なお、このとき音量は変わりません。

# ボタンの操作を禁止する (チャイルドロック)

## ■ チャイルドロック機能について

お子様や他の人に、チャンネルや音量などを変えられたくない場合に役立つ機能です。チャイルドロックを設定すると以下の操作のどちらかをロックすることができます。

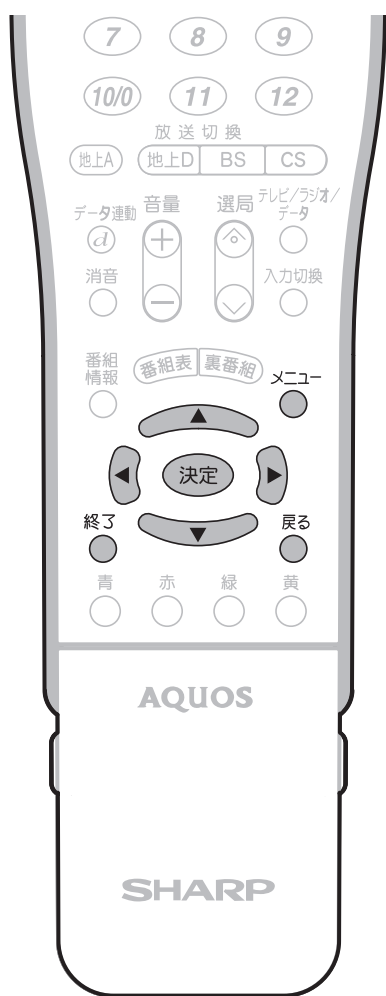
### ● 本体天面操作部の操作

ロック状態で、電源スイッチを除く本体天面操作部のボタンが使えなくなります。

### ● リモコンボタンの操作

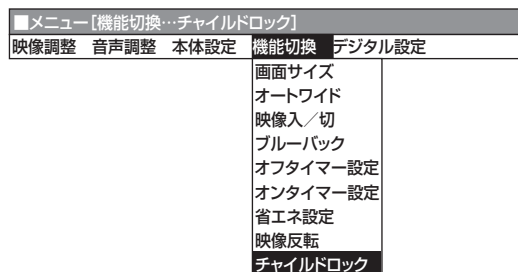
ロック状態で、すべてのリモコンボタンが使えなくなります。

## ■ 工場出荷時は、「しない」に設定されています。

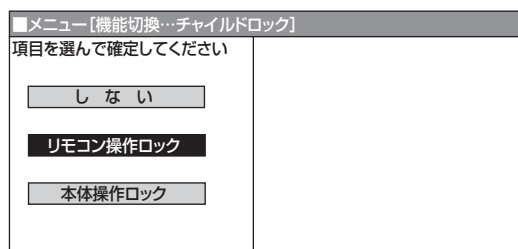


【例】 リモコンボタンによる操作をロックする

## 1 メニュー画面から「機能切換」→「チャイルドロック」を選び、「決定」を押す



## 2 上下方向キーで「リモコン操作ロック」を選び、「決定」を押す



## ロックを解除する

- 本体天面操作部のボタン、リモコンボタンのうちロックが設定されていないほうのメニューボタンを押し、手順1を実行し、手順2で「しない」を設定してロック機能を解除します。

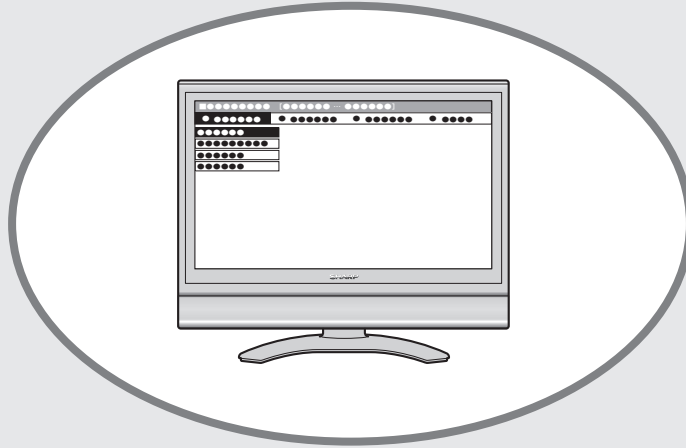
操作終了する場合は

- **メニュー** または **終了** を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は **戻る** を押ししてください。

お知らせ

- 「本体操作ロック」「リモコン操作ロック」の2つの機能を同時に設定することはできません。
- 「本体操作ロック」「リモコン操作ロック」設定中に他の設定を行った場合は、次のような注意文が表示されます。  
例) リモコン操作ロック中のため操作できません(リモコン操作ロックの場合)

# デジタル放送を快適に見るための設定

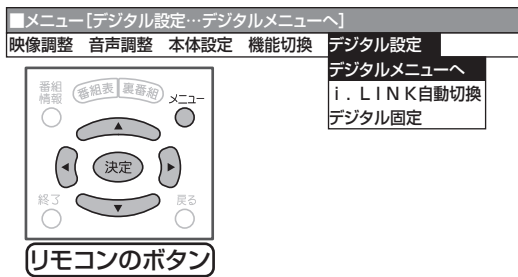


ページ

<b>画面表示の設定</b> .....	<b>170</b>
字幕表示設定 .....	170
チャンネル表示設定.....	170
画面表示設定 .....	170
<b>安心して使うための設定</b> .....	<b>172</b>
暗証番号設定 .....	172
視聴年齢制限設定.....	172
PPV設定.....	172
有料番組の購入を制限する.....	172
有料番組の購入金額を制限する.....	172
<b>お知らせを見る</b> .....	<b>174</b>
<b>双方向通信を利用する</b> .....	<b>175</b>
接続の種類を選ぶ(優先利用回線設定) .....	175
双方向サービスの利用を制限する .....	175
プロバイダ設定 .....	175
<b>双方向通信を快適に楽しむ(LAN接続) ....</b>	<b>176</b>
LAN設定 .....	177
LAN設定の内容を変更・消去する.....	177
<b>文字を入力する(ソフトウェアキーボード).....</b>	<b>178</b>
ソフトウェアキーボード(文字入力画面)の使いかた ...	178
文字を入力する .....	179
だく点「ㇿ」や半だく点「ㇿ」を付ける .....	179
スペースを入力する .....	179
入力文字の種類 .....	180

# 画面表示の設定

共通操作



1 メニュー画面から「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、**決定**を押す

・デジタルメニュー画面が表示されます。

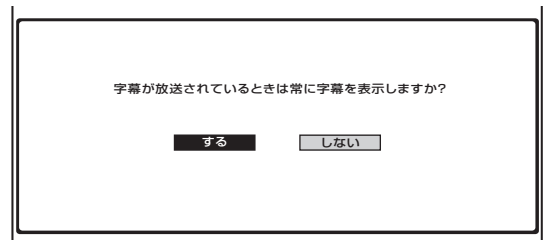
2 **決定**で「番組視聴設定」を選ぶ

## メニュー項目

### 字幕表示設定

- 字幕のある番組で、字幕を表示するかしないかを選択できます。
- 工場出荷時の状態では、「しない」に設定されています。

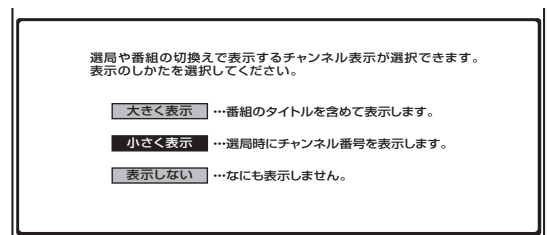
4 **決定**で「する」または「しない」を選び、**決定**を押す



### チャンネル表示設定

- 番組を選んで画面を切り換えたときなどに番組タイトルなどの表示をするかどうかを設定します。

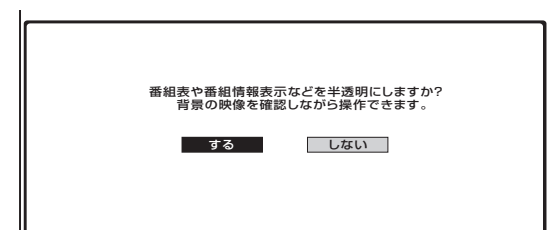
4 **決定**で表示のしかたを選び、**決定**を押す



### 画面表示設定

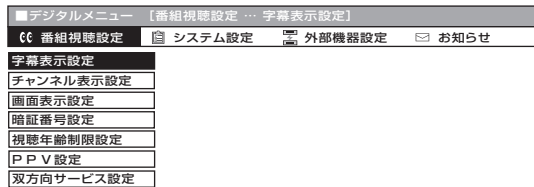
- 背景の映像を見ながらメニュー操作などをするとき、デジタルメニューや電子番組表などを半透明で表示させることができます。

4 **決定**で「する」または「しない」を選び、**決定**を押す





### 3 で設定したいメニュー項目を選び、 を押す



操作終了する場合は

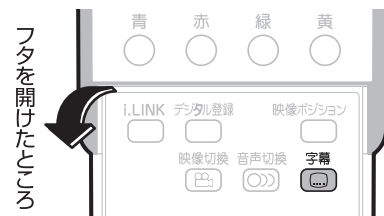
- メニュー  または  を押し、通常画面に戻す  
 • 1つ前に戻る場合は  を押ししてください。

- 「する」……字幕のある番組では、つねに字幕を表示します。(リモコンの字幕ボタンを押しても、字幕表示を消せません。)  
 「しない」…リモコンの字幕ボタンで、字幕表示を入/切することができます。



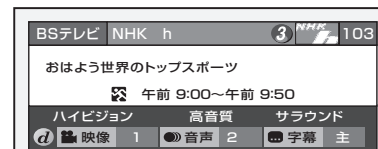
#### 字幕ボタンについて

- 字幕表示設定を「する」にしたとき  
複数の字幕がある番組では、リモコン(フタ内)の字幕ボタンを押すと、字幕を切り換えられます。
- 字幕表示設定を「しない」にしたとき  
字幕のある番組では、リモコン(フタ内)の字幕ボタンを押すと、字幕表示の入/切、および複数の字幕の切り換えができます。

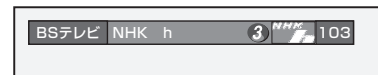


「大きく表示」…番組タイトル、チャンネル番号、放送時間などを表示します。

(表示例)



「小さく表示」…チャンネル番号だけを表示します。



「表示しない」…何も表示しません。(ビデオ連動予約時に、チャンネル表示を録画したくない場合などに選びます。)



「する」……デジタルメニューや電子番組表を半透明で表示します。背景の映像を確認しながら操作できます。

「しない」…半透明で表示しません。画面表示をはっきりと見ることができます。

# 安心して使うための設定

共通操作



1 メニュー画面から「デジタル設定」-「デジタルメニューへ」を選び、**決定**を押す

2 **左右**で「番組視聴設定」を選び、**上下**で設定したいメニュー項目を選んで、**決定**を押す

## メニュー項目

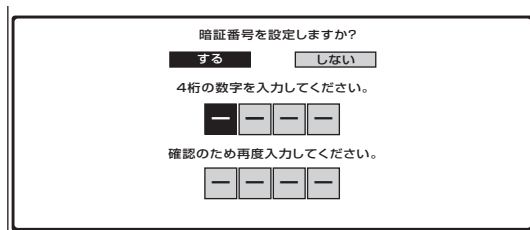
### 暗証番号設定

■ 本機は、視聴する人の年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときやPPV番組などを購入するときに暗証番号を使います。

- ・ 暗証番号は必ずメモしてください。

--	--	--	--

3 ① **左右**で「する」を選び、**決定**を押す  
② 数字ボタン(**1**~**10/0**)で、暗証番号を入力する



### 視聴年齢制限設定

■ 年齢制限のある番組の視聴を制限することができます。なお、年齢制限は4~20歳の範囲で設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(上記)をしておく必要があります。

3 数字ボタン(**1**~**10/0**)で、暗証番号を入力する



- ・ 視聴年齢制限設定画面が表示されます。

### PPV設定

#### 有料番組の購入を制限する

■ 暗証番号を入力しないとPPV番組(有料番組)を購入できないように設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(上記)をしておく必要があります。

3 数字ボタン(**1**~**10/0**)で、暗証番号を入力する



- ・ PPV設定画面が表示されます。

#### 有料番組の購入金額を制限する

■ PPV番組(有料番組)の購入金額を制限します。設定した以上の金額の番組を購入するときは、暗証番号の入力が必要になります。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(上記)をしておく必要があります。

3 数字ボタン(**1**~**10/0**)で、暗証番号を入力する



- ・ PPV設定画面が表示されます。

## 暗証番号を変更するとき

- ① メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタルメニューへ」を選ぶ
- ② デジタルメニュー画面から「番組視聴設定」→「暗証番号設定」を選ぶ
  - ・ 暗証番号入力画面が表示されます。
- ③ 数字ボタン(1~10/0)で、暗証番号を入力する



- ・ 暗証番号を入力すると、172ページ「暗証番号設定」の手順3の画面になります。暗証番号を設定するときと同じ要領で設定しなおしてください。

## 暗証番号を忘れたときは

- ・ 受信契約されている、有料放送の放送局(WOWOWやスターチャンネルなど)までご連絡ください。放送局で前の暗証番号を消去します。暗証番号の消去には手数料がかかります。(2004年12月現在)

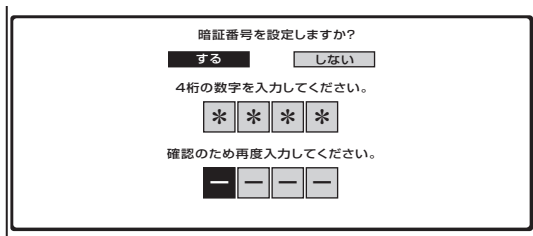
操作終了する場合は

- メニュー **または** **終了** を押し、通常画面に戻す
- ・ 1つ前に戻る場合は **戻る** を押ししてください。

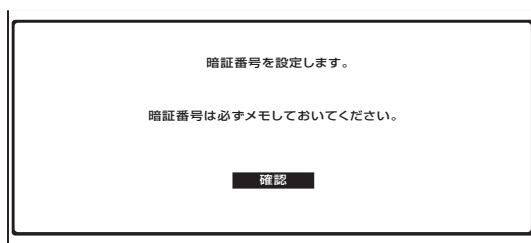
## 設定画面

### 4 確認のため、再度同じ番号を数字ボタン(1~10/0)で入力する

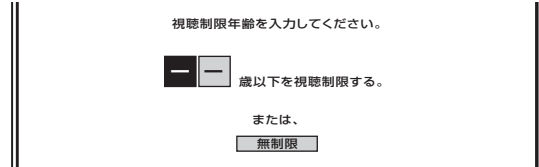
- ・ 間違った番号を入力した場合は、手順3の②からやりなおしになります。



### 5 ① 暗証番号をメモする ② 「確認」で決定を押す



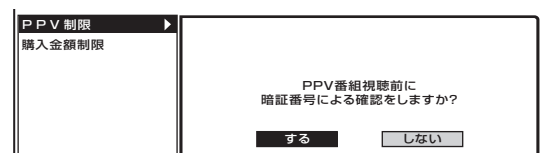
### 4 年齢の入力欄を選ぶ



### 5 制限する年齢を数字ボタン(1~10/0)で入力し、決定を押す

- ・ 年齢制限を設けない場合は、「無制限」を選んで決定ボタンを押します。

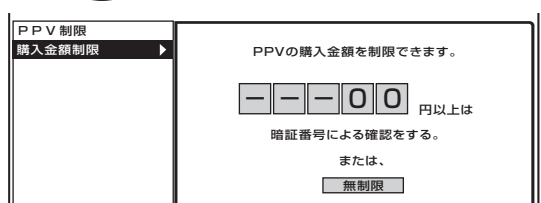
### 4 「PPV制限」を選び、決定を押す



### 5 決定を押す

- 「する」…… PPV番組の購入前に、暗証番号の入力が必要になります。
- 「しない」… PPV番組の購入前に、暗証番号の入力は必要ありません。

### 4 「購入金額制限」を選び、決定を押す



### 5 ① 購入金額の入力欄を選ぶ

- ### ② 購入金額の上限を数字ボタン(1~10/0)で入力し、決定を押す
- ・ 購入金額の制限を設けない場合は、「無制限」を選んで決定ボタンを押します。

# お知らせを見る

■ 受信契約した放送局から視聴者に向けて発信されるメッセージを見たり、有料放送に関するレポートやB-CASカード番号などを確認することができます。

## お知らせを見るための基本操作

- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② 「デジタル設定」-「デジタルメニューへ」を選び、 を押す
  - ・デジタルメニュー画面が表示されます。

- ① で「お知らせ」を選ぶ



- ② で見たい項目を選び、 を押す
  - ・項目によっては、この後ネットワークを選ぶ手順になります。

- ③ 見たい情報を で選び、 を押す

[例]「ダウンロード成功のお知らせ」を見る

受信日時	
未読	ダウンロード成功のお知らせ
未読	2/26 [月] ●●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●●

- ④ ① 情報の内容を確認する
- ② ページを切り換えるときは「一覧へ」「前へ」「次へ」などを で選び、 を押す
  - ・画面表示に従って操作してください。

## お知らせの項目

項目	内容
受信メッセージ一覧	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
ボード	送られている、CS各ネットワークの掲示板(ボード情報)のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。 ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。
受信機レポート	予約の失敗や変更に関するレポートやB-CASカードに関する情報、課金情報のアップロード(視聴履歴の送信)に失敗したときなど、受信機に関係したレポートを表示します。 アップロードに失敗したときは、「再発信」を選んで決定ボタンを押すと、アップロードしなおすことができます。
ICカード番号表示	受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客さまの契約確認のためB-CASカードの番号を表示するものです。 カード識別… メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。 カードID…… カード固有の番号です。
PPV購入履歴	購入した最新24個のPPV番組の購入日時、チャンネル、番組名、購入金額を画面に表示して確認することができます。

**読んでいない受信メッセージがあるとき**  
・デジタル放送を選局したときに「おしらせ」と表示されます。



# 双方向通信を利用する

- 双方向通信とは、地上デジタル放送の双方向サービスで利用される通信方式です。視聴者が番組上でショッピングしたり、クイズ番組に参加して楽しむことができます。
- 双方向通信を利用するには、本機を電話回線に接続し、設定することが必要です。

※電話回線接続には電話料金がかかります。

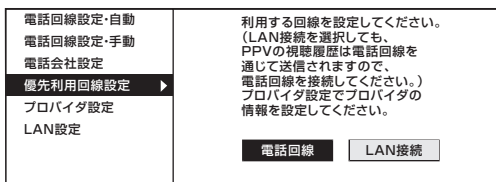
[例]クイズ番組に参加して、答えを送信するとき



・ADSL専用の契約(IP電話回線網の使用に限定した契約)の場合、双方向サービスへの接続ができない場合があります。

## 接続の種類を選ぶ (優先利用回線設定)

- 双方向通信を行うとき、電話回線、LANのどちらで通信するかの設定です。工場出荷時は「電話回線」に設定されています。
- メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタルメニューへ」を選び、デジタルメニューから「システム設定」→「通信設定」→「優先利用回線設定」を選んで設定します。

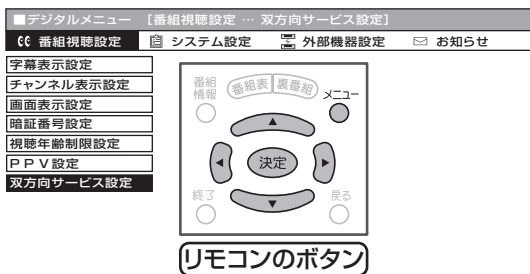


電話回線	電話回線設定(78ページ)とプロバイダ設定(右記)をしてください。
LAN回線	電話回線設定(78ページ)、プロバイダ設定(右記)、およびLAN設定(177ページ)をしてください。

## 双方向サービスの利用を制限する

- ・双方向サービスのデータ送受信には、電話回線の利用料金がかかります。使用を制限するために、電話回線への接続をするかしないかの設定ができます。設定には暗証番号の入力が必要です。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(172ページ)をしておく必要があります。

- ① メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタルメニューへ」を選び、デジタルメニューから「番組視聴設定」→「双方向サービス設定」を選ぶ



- ② 数字ボタンで暗証番号を入力し、以下の設定項目を選ぶ

電話回線を禁止する
電話回線とLAN接続を禁止する
禁止しない

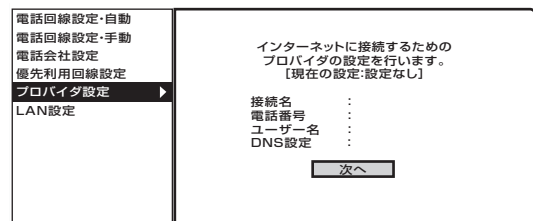
「禁止しない」に設定した場合、回線使用時は画面右下にアイコンが表示されます。



## プロバイダ設定

- すでに契約しているプロバイダを使って、地上デジタル放送の双方向サービスで双方向通信を利用する場合に必要な設定です。
- 文字や数字の入力欄で決定ボタンを押すと、ソフトウェアキーボードが表示されます。(ソフトウェアキーボード→178ページ)

- ① メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタルメニューへ」を選ぶ
- ② デジタルメニューから「システム設定」→「通信設定」→「プロバイダ設定」を選ぶ



- ③ 「接続名」「電話番号」「ユーザー名」「パスワード」「パスワード確認」を入力したあと、「自動設定」で「する」を選ぶ
- ④ 「自動設定」で「しない」を選んだときは「プライマリ」「セカンダリ」を入力する

### プロバイダ設定

#### 「接続名」

通常は、契約しているプロバイダの業者名を入力します。

#### 「電話番号」

契約しているプロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力します。

#### 「ユーザー名」「パスワード」

プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。

### IPアドレス設定

プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。IPアドレスはデータのやりとりに使われる、3桁の数字4組で表された番号です。

#### 「自動設定」

IPアドレスを自動で取得するかどうかを設定します。

#### 「プライマリ」

1番めのIPアドレスを入力します。

#### 「セカンダリ」

2番めのIPアドレスを入力します。

### 詳細な設定

#### 「ヘッダ圧縮」「ソフトウェア圧縮」

通信速度を向上させるか、させないかの設定です。契約しているプロバイダがこれに対応していない場合は、「しない」に設定してください。

#### 「無通信切断タイマー」

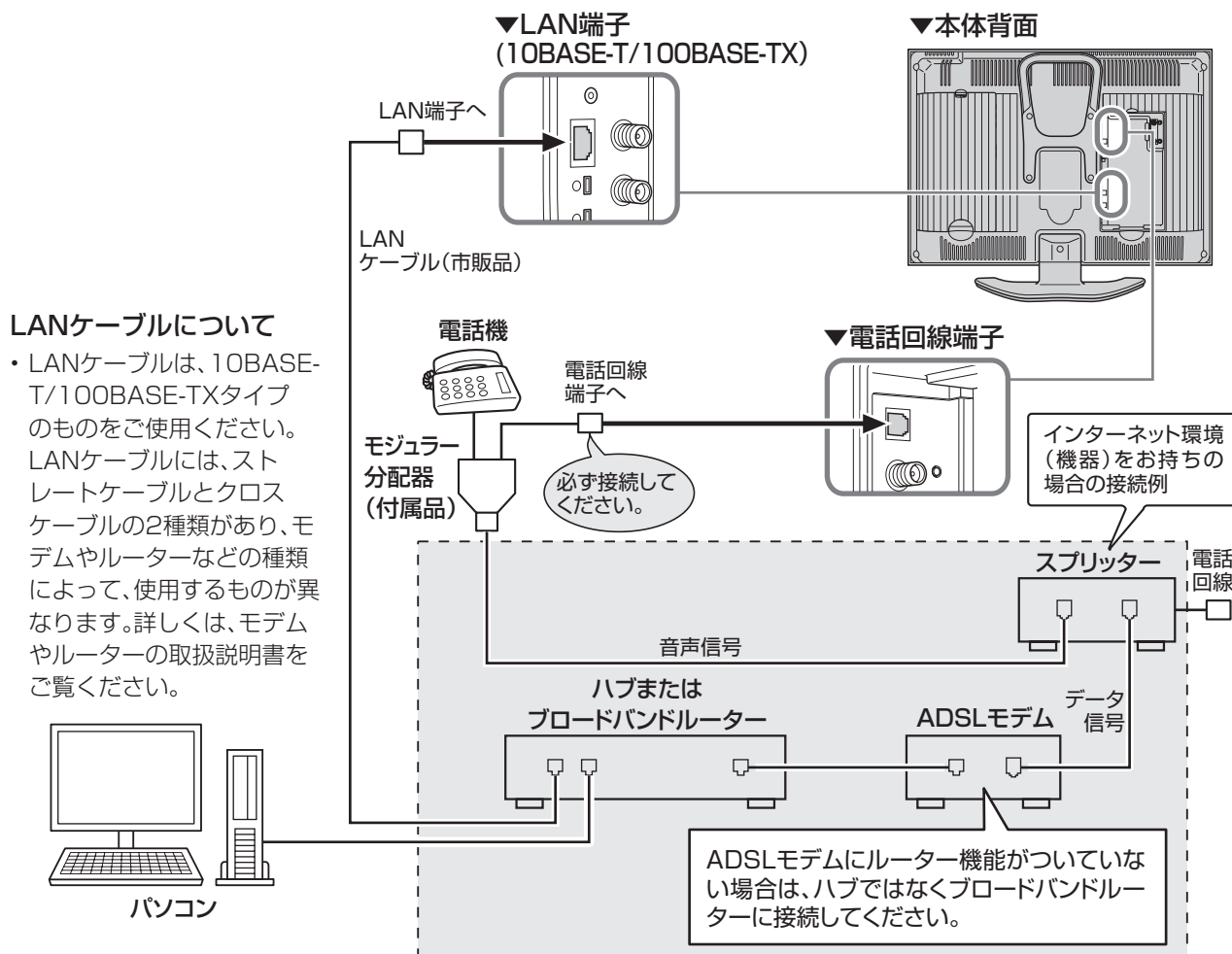
回線を切断する時間の設定です。その時間に通信がなければ、回線を切断します。

# 双方向通信を快適に楽しむ (LAN接続)

- デジタル放送のデータ放送との双方向通信は、本機を電話回線につなぐとできますが、プロバイダを利用したLANを設定すれば、通信速度が向上し、データ放送をさらに快適に楽しむことができます。この場合、LAN接続と設定が必要となります。
- パソコンなどのインターネット環境をお持ちでない場合は、つぎのような接続機器が必要になります。また、回線業者やプロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

(接続の一例です)

- ADSLの接続は、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。
- LAN接続した場合でも、電話回線のみで通信が行われることがありますので、必ず電話回線端子にも接続してください。



接続後は、必ず、電話回線設定(78ページ)、プロバイダ設定(175ページ)、およびLAN設定(177ページ)を行ってください。

## ● ADSLモデム

本機やコンピュータなどをADSL回線に接続する際に必要となる、信号変換のための機器です。

公衆電話回線網を通じて送られてくるADSL信号をイーサネットの信号に変換します。

ADSLの規格は事業者ごとに異なるため、キャリアを変更した場合や設置地点を変更した場合には、同じADSLモデムでは利用できないことがあります。

## ● ハブ

複数の機器をネットワークに接続するための集線機器です。

## ● ブロードバンドルーター

広帯域のデータ信号を他のインターネットに接続するための中継機器です。

## ● スプリッター

ADSLでは音声信号とデータが同じ回線の中を流れてくるため、これをそれぞれ電話機とADSLモデムとに分ける必要がありますので、スプリッターを接続し、そこから電話機とADSLモデムに信号を振り分けます。



インターネット環境をお持ちの場合は、LAN接続をすることにより、データ放送通信がより快適に利用できます。

## LAN設定

- LAN接続(176ページ)によってデータ放送との双方向通信を行う場合、プロバイダを利用したLANの設定が必要となります。



・ LAN設定は専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店やADSL事業者などにご相談ください。

- メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタルメニューへ」を選び、デジタルメニューから「システム設定」→「通信設定」→「LAN設定」を選んで、設定します。

### IPアドレスを設定する

#### ・ IPアドレスの自動取得設定

ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。ご不明のときは、設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

「する」…… IPアドレスを自動で取得します。(DHCPサーバーを利用します。)

「しない」… 指定のIPアドレスを手動で入力します。

- ・ 「しない」を選んだときは、ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示にしたがって入力してください。

### DNSのIPアドレスを設定する

「する」…… DNSのIPアドレスを自動で取得します。(DHCPサーバーを利用します。)

「しない」… 指定のIPアドレスを手動で入力します。

- ・ 「しない」を選んだときは、ブロードバンドルーターのIPアドレス(ブロードバンドルーターがDNSの機能を持つ場合)またはプロバイダから指示されたDNSのIPアドレスを入力してください。

### プロキシサーバーの設定

- ・ プロバイダからの指定があるときのみ、設定が必要です。

「する」…… プロキシサーバーのアドレス、ポート番号を入力してください。

「しない」… プロキシサーバーを利用しません。

### より詳細な設定

- ・ LAN接続スピードの設定や、LANに接続するためのテストを行います。通常は「しない」を選びます。

### LAN接続スピードを設定する

- ・ 通常は設定の必要はありません。通信がうまくいかないなどのときに、設定を変更して確認します。

### LANに接続するためのテストを実行する

- ・ テスト実行は、IPアドレスを自動で取得する設定のときのみです。IPアドレスを自動で取得しない場合は、「テスト実行」を選べません。

### 設定項目について

#### ●DHCP:

IPネットワークにおいて、IPアドレスの割当てと各種の設定を自動で行うためのプロトコルです。

#### ●IPアドレス:

TCP/IPネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

#### ●ネットマスク:

TCP/IPネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

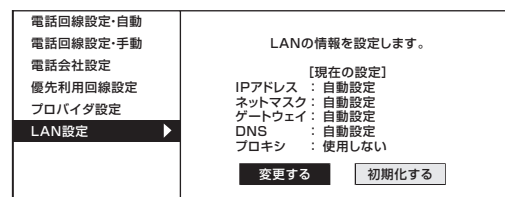
#### ●ゲートウェイ:

ネットワーク上で、異なる方式のデータを相互に変換して通信を可能にする機器の識別番号です。

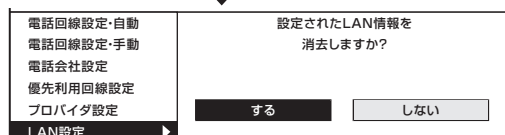
## LAN設定の内容を変更・消去する

- LAN設定を行ったあとで、デジタルメニュー画面から「システム設定」→「通信設定」→「LAN設定」を選び、設定の内容を変更・消去できます。

- 変更するときは、「変更する」を選んだあと設定をやり直します。



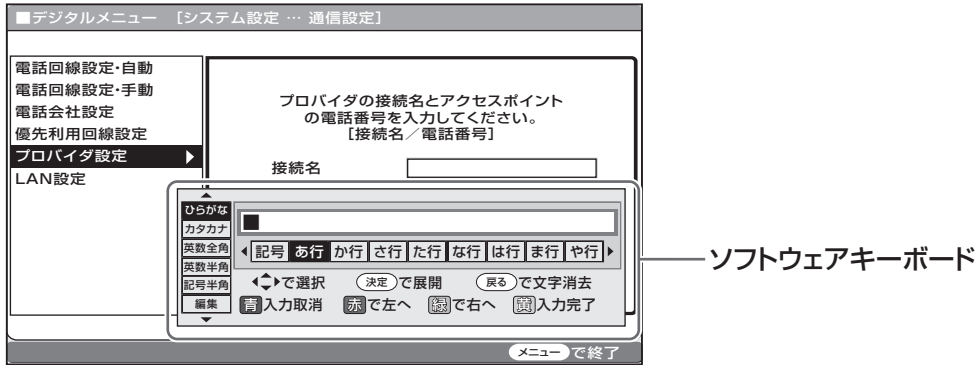
- 消去するときは、「初期化する」→「する」を選びます。



# 文字を入力する (ソフトウェアキーボード)

- プロバイダ設定やLAN設定を行うときに文字入力の必要な欄で決定ボタンを押すと、画面にソフトウェアキーボード(文字入力画面)が表示されます。このソフトウェアキーボードを使って、各入力欄に必要な文字・数字・記号を入力します。

(画面例)



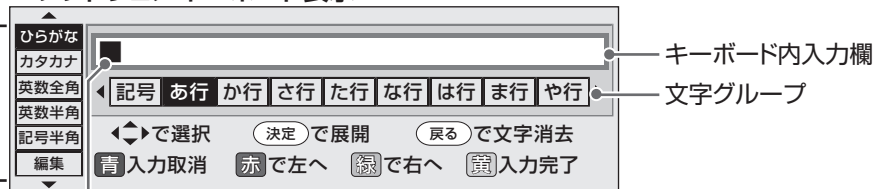
## ソフトウェアキーボード(文字入力画面)の使いかた

- ソフトウェアキーボードは、カーソルボタン、決定ボタン、戻るボタン、カラーボタン(青・赤・緑・黄)を使って操作します。

### ▼ソフトウェアキーボード表示

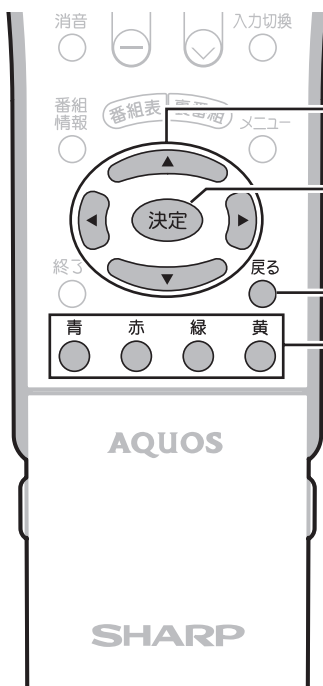
文字モード

- ・メニュー画面の入力欄の内容により、入力に必要な文字モードが表示されます。



カーソル (現在の入力位置)

### ▼リモコン



### ソフトウェアキーボード(文字入力画面)操作に使うリモコンボタン

- カーソルボタン：入力文字(文字モード・文字グループ)の選択をします。
- 決定ボタン：選択した文字グループの展開、または選択した文字の入力を確定します。
- 戻るボタン：キーボード内入力欄の入力位置(カーソル)の文字を1文字消します。
- カラーボタン青：入力を取り消します。現在の入力をすべて取り消し、キーボードが消えます。
- カラーボタン赤：キーボード内入力欄のカーソルを左へ移動します。
- カラーボタン緑：キーボード内入力欄のカーソルを右へ移動します。
- カラーボタン黄：キーボード内入力欄の入力を完了します。キーボードが消えます。



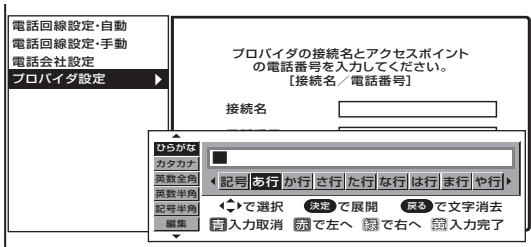
- ・文字モードの「編集」内の各キーは、カラーボタン、戻るボタンの機能と同じです。



# 文字を入力する

【例】 プロバイダ設定画面で文字入力をする

## 1 プロバイダ設定(175ページ)の入力欄で「決定」を押し、ソフトウェアキーボードを表示する



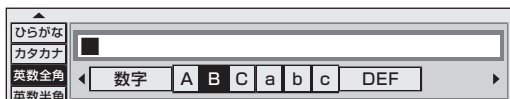
## 2 ① で、文字モードを選ぶ

### ② で文字グループを選び、「決定」を押し

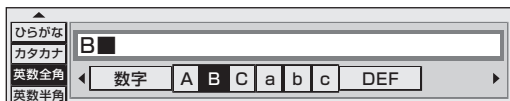


・選んだ文字グループが展開されます。

## 3 で入力する文字を選び、「決定」を押し



・キーボード内入力欄に決定した文字が表示されます。



・続けて手順2~3を行い、文字を入力します。

## 4 を押し、入力を完了する

・プロバイダ設定画面の入力欄に、完了した文字列が表示され、ソフトウェアキーボードが消えます。



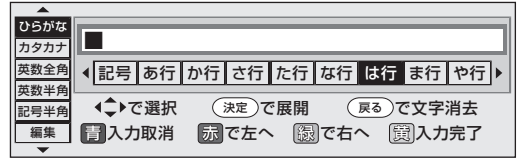
- ・入力中に文字を消去する場合は、カラーボタン赤(左へ)または緑(右へ)でカーソルを移動し、戻るボタンを押します。
- ・入力をやめる場合は、カラーボタン青を押します。入力をすべて取り消し、ソフトウェアキーボードが消えます。

# だく点「゛」や半だく点「゜」を付ける

【例】 「び」を入力する

## 1 ① で文字モード「ひらがな」を選ぶ

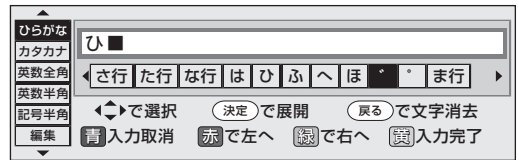
### ② で「は行」を選び、「決定」を押し



## 2 で「ひ」を選び、「決定」を押し



## 3 で「゛」を選び、「決定」を押し



・「゛」を選んで決定ボタンを押すと、「び」になります。

# スペースを入力する

## 1 で文字グループから「空白」を選び、「決定」を押し

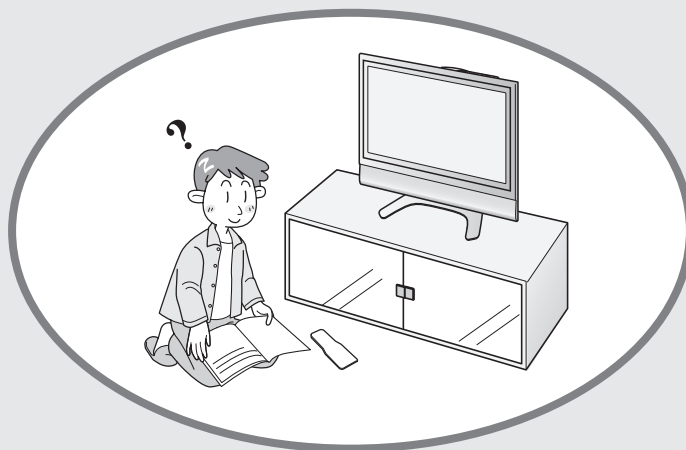
・文字モードにより、半角スペースと全角スペースがあります。

# 入力文字の種類

## 入力文字一覧表

文字モード	文字グループ(展開表示)					
ひらがな	記号   あ行   か行   さ行   た行   な行   は行   ま行   や行   ら行   わ行   空白					
	記号	一、。・「」ー (全角ハイフン)	あ行	あいうえおあいうえお	か行	かきくけこゝ
	さ行	さしすせそゝ	た行	たちつてとっゝ	な行	なにぬねの
	は行	はひふへほゝゝ	ま行	まみむめも	や行	やゆよゃゅょ
	ら行	らりるれろ	わ行	わをんわ	空白	(全角スペース)
カタカナ	記号   ア行   カ行   サ行   タ行   ナ行   ハ行   マ行   ヤ行   ラ行   ワ行   空白					
	記号	一、。・「」ー (全角ハイフン)	ア行	アイウエオアイウエオ	カ行	カキクケコゝ
	サ行	サシスセソゝ	タ行	タチツテトっゝ	ナ行	ナニヌネノ
	ハ行	ハヒフヘホゝゝ	マ行	マミムメモ	ヤ行	ヤユヨャュョ
	ラ行	ラリルレロ	ワ行	ワヲンワ	空白	(全角スペース)
英数全角	数字   ABC   DEF   GHI   JKL   MNO   PQRS   TUV   WXYZ   空白					
	数字	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	ABC	ABCabc	DEF	DEFdef
	GHI	GHIghi	JKL	JKLjkl	MNO	MNOmno
	PQRS	PQRSpqrs	TUV	TUVtuv	WXYZ	WXYZwxyz
	空白	(全角スペース)				
英数半角	数字   ABC   DEF   GHI   JKL   MNO   PQRS   TUV   WXYZ   空白					
	数字	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	ABC	A B C a b c	DEF	D E F d e f
	GHI	G H I g h i	JKL	J K L j k l	MNO	M N O m n o
	PQRS	P Q R S p q r s	TUV	T U V t u v	WXYZ	W X Y Z w x y z
	空白	(半角スペース)				
記号半角	@ . , ; ; _ - ¥ \$ % ! ? & # + * = /   ~ " ' ^ ` ( ) < > [ ] { } 空白					
	@ . , ; @ . , ;	;	_ - ¥ ; _ - ¥	\$ % ! ?	\$ % ! ?	
	& # + *	& # + *	= /   ~ = /   ~	" ' ^ `	" ' ^ `	
	( ) < >	( ) < >	[ ] { }	[ ] { }	空白 (半角スペース)	
編集	入力取消   左へ   右へ   入力完了   文字消去					
	※入力文字ではありません。各キーを選び決定ボタンを押すと、カラーボタン、戻るボタンの操作と同じ働きをします。					

# 情報ページ



	ページ
故障かな?と思ったら.....	182
デジタル放送の注意文など.....	185
リセットボタンについて.....	187
デジタルリセットボタン.....	187
ダウンロードを行う.....	188
本機を譲渡・廃棄するときは.....	189
個人情報の初期化について.....	189
メニュー項目一覧.....	190
保証とアフターサービス.....	192
お客様ご相談窓口のご案内.....	193
おもな仕様.....	194
寸法図.....	195
本機で使用している特許など.....	196
別売品について.....	196
用語の解説.....	197
索引.....	199
Part Names - Main Unit.....	201
Part Names - Remote Control Unit.....	203
Basic operation for channel selection.....	204

# 故障かな？と思ったら

■ つぎのような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。  
 なお、アフターサービスについては**192**ページをご覧ください。

	こんなとき	ここをお確かめください	ページ
全般	 映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグがコンセントから抜けていませんか。</li> <li>電源が「切」の状態になっていませんか。</li> <li>テレビ(地上アナログ放送、CATV)やデジタル放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。</li> <li>ポータブルオーディオ機器が接続されていませんか？</li> </ul>	37 38 115 145・146
	リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾電池の極性(⊕、⊖)が逆になっていませんか。</li> <li>リモコンの乾電池が消耗していませんか。</li> <li>リモコンはリモコン受光部に向けてお使いください。</li> <li>チャイルドロックを設定していませんか。</li> </ul>	25 168
	 映像は出るが音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>音量調整が最小になっていませんか。</li> <li>「消音」状態になっていませんか。</li> <li>ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。</li> <li>D映像・S映像端子は映像用です。これらを使用するときは、音声端子も接続してください。</li> <li>「ビデオ2設定」が「モニター出力／音声可変」に設定されていませんか？</li> </ul>	24 24 22 116 127
	 音声は出るが映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像入／切が「切」になっていませんか。</li> </ul>	156
	 色がうすい 色あいが悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか。</li> </ul>	155
	特定のチャンネルだけ映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャンネルの受信微調整がズれていませんか。</li> </ul>	62~63
	本体が作動しない 電源ボタンを除くすべてのボタンがきかない	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャイルドロックを設定していませんか。</li> </ul>	168
アンテナ	 映像が出ず 雑音のみ出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナ線が外れたり、ショートしたりしていませんか。</li> <li>アンテナ線は正しく接続されていますか。</li> </ul>	34~36
	 画像にはん点が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車、電車、ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。</li> </ul>	—
	 映像が二重になる (ゴースト)	<ul style="list-style-type: none"> <li>近くに山や大きな建物・樹木がある場合、それらの反射電波の影響も考えられます。アンテナの向きや高さを変えてみてください。</li> </ul>	—
	 色じま模様が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。</li> </ul>	—
	 雪が降っているような画面になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナ線は正しく接続されていますか。</li> <li>屋外アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか。</li> <li>アンテナの向きが変わったり、アンテナがこわれたりしていませんか。</li> </ul>	34~36 — —



	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
デジタル放送関係	 映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナ電源が「切」になっていませんか。</li> <li>映像、音声のない放送ではありませんか。</li> <li>ビデオ入力などに切り換えられていませんか。</li> <li>B-CASカードは正しく挿入されていますか。</li> </ul>	74 — 115 66
	 画面に四角のノイズ(モザイク)が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナの向きがズれていませんか。</li> <li>アンテナレベル(信号強度)を確認してください。</li> <li>アンテナの前方に障害物はありませんか。</li> <li>アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。</li> </ul>	— 75 — 34・36
	有料放送の視聴ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>B-CASカードは正しく挿入されていますか。</li> <li>有料放送を視聴するための契約はしていますか。</li> <li>電話回線の接続や設定は正しくされていますか。</li> </ul>	66 43・45 76・78
	110度CSデジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。</li> <li>ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応した機器に交換する必要があります。</li> </ul>	36
	地上デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。</li> <li>地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。</li> <li>アンテナ線は正しく接続されていますか。</li> <li>お住まいの都道府県を地域選択で正しく設定していますか。</li> <li>チャンネル設定は正しくされていますか。</li> </ul>	— 35 34 67 69
	画面にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>VHF/UHFのアンテナケーブルがBS・110度CSアンテナケーブルと接近していませんか。</li> </ul>	—
	特定のチャンネルだけ映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約していない有料放送ではありませんか。</li> <li>アンテナレベル(信号強度)を確認してください。</li> </ul>	43・45 75
	電子番組表(EPG)が表示されない 電子番組表(EPG)に表示されない番組がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、電子番組表に情報が表示されません。番組表取得設定を「する」に設定すると、リモコンで電源「切」(待機状態)にしたときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。</li> <li>電源を「入」にした後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。</li> </ul>	94 —
	ビデオコントローラーでの録画予約ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオコントローラーは正しく接続されていますか。</li> <li>ビデオ連動録画設定は正しく設定されていますか。</li> <li>データ番組ではありませんか。</li> </ul>	123 124 90
	番組の予約をしても受信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。</li> </ul>	—
その他	メニュー画面の時計あわせができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル放送が受信できない状態になったとき、メニューでの時刻設定ができなくなることがあります。その場合は、一度電源を切/入してから、再度、時刻設定を行ってください。</li> </ul>	—
	何もしないのに時刻表示が変わってしまう	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上デジタルが未放送の地域で、地上デジタルのテスト放送を受信すると、時刻表示が変わるときがあります。その場合は、アンテナ入力(地上デジタル)端子からアンテナを外してください。</li> </ul>	—
	i.LINK接続されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続先の機器の電源は入っていますか。</li> <li>i.LINKケーブルが外れていませんか。</li> <li>接続先はD-VHSビデオデッキですか。本機はD-VHSビデオデッキのみ接続が可能です。</li> </ul>	— 129 129

# 故障かな？と思ったら(つづき)

## 温度上昇時のお知らせ表示について

### 表示内容:

- 画面の左下に「温度」の文字が点滅表示されます。さらに温度が上昇すると、自動的に電源待機状態になります。

### 処置のしかた:

- 温度が上昇して電源待機状態になったときは、ふだんどおりリモコンなどで電源を入れなおすことができますが、温度が上昇した原因を取り除かないと、またすぐに電源待機状態になります。
- 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面に空いている通風孔がふさがれていると、温度が上がりやすくなります。
- 本機の内部や通風孔にホコリがたまっていると、内部の温度が上がりやすくなります。外部から取り除けるホコリはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 正常に動作しないときは

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは本体天面の電源スイッチで電源を「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて30分間ほど放置した後、再度差し込み、動作を確認してください。

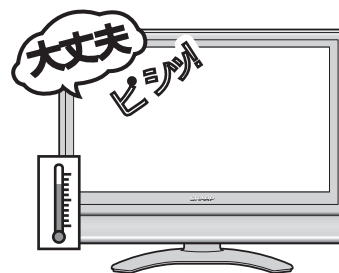
## このようなときも故障ではありません

### ときどき「ピシッ」と音がする

- 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。

### BS・110度CS共用アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

- 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。
- 春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰(食)になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。



# デジタル放送の注意文など

## ■B-CASカードや放送の受信・視聴に関するエラーメッセージ

画面に表示される エラーメッセージ例	エラー コード	対処のしかた	参照 ページ
ICカードを正しく装着してください。		B-CASカードを正しく挿入し、ロックスイッチをロックしてください。	66
このICカードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	B-CASカードを抜き差ししてみてください。それでもエラーが表示される場合は、B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	66
このカードは使用できません。 正しいICカードを装着してください。	****	専用のB-CASカードを挿入してください。	66
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
このICカードには必要な情報が有りません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	このチャンネル(番組)は視聴できません。	—
降雨対応画面選択中です。 映像切換ボタンでもとの画面に戻ります。	E201	天気のリターンをお待ちください。	—
放送が受信できません。	E202	アンテナ線を確認してください。 アンテナの設定が合っているか確かめてください。	34・36 74
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。	E203	番組表などで放送時間を確かめてください。	—
○○○チャンネルが見つかりません。 番組表などでチャンネルを確認してください。	E204	番組表などでチャンネルを確認してください。	—
アンテナ線がショートしています。 アンテナとの接続を確認ください。	E209	アンテナ線を確認してください。	34・36
○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	E210	選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	—
契約期限が切れています。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
受け付け時間を過ぎていますので購入できません。	****	番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。	—
電話回線を接続の上、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	電話回線の接続を確認の上、B-CASカードを抜き差ししてください。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	66・76
データの通信に失敗しました。	E301	電話回線の接続を確認して、デジタルメニューの通信設定を正しく行ってください。	76・78
データが受信できません。	E400	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	—
対象地域外のため、データを表示できません。	E401	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	—
この受信機では、データを表示できません。	E401	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	—
データの表示に失敗しました。	E402	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	—

# デジタル放送の注意文など(つづき)

## ■i.LINKに関する注意文

注意文	内容・対処のしかた
現在選択している機器では正常に録画／再生できない可能性があります。	本機が対応していない機器、あるいはDTLAのコピー・プロテクション技術を搭載していない機器を選択したときに表示されます。
i.LINK機器の接続が不正か、接続異常が発生しています。取扱説明書をお読みのうえ、接続しなおしてください。	i.LINKケーブルによる接続が異常なときに表示されます。 <b>130</b> ページの「接続に関するご注意」をお読みのうえ、接続しなおしてください。
現在選択している機器は「録画／再生」できない状態です。他の機器から使用中でないか確認してください。	選択している機器が、すでに他の機器から使用されているときに表示されます。本機から使用するためには、他の機器を操作する必要があります。

## ■双方向通信に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	参照ページ
番組で指定されたプロバイダへの接続に失敗しました。[C104]	C104	電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。	76・78
番組で指定されたプロバイダへの接続に失敗しました。[C105]	C105	電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。	76・78
番組で指定された情報センター*1への接続に失敗しました。[C006]	C006	電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。	76・78
アクセスできませんでした。[C204]	C204	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
サーバー証明書*2が不正のため、アクセスを中断します。[C208]	C208	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
サーバー証明書*2に問題があり、アクセスを中断します。[C209]	C209	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
双方向サービスを利用するには、双方向サービス設定で電話回線への接続を「禁止しない」を設定してください。	****	双方向サービス設定で、電話回線への接続を「禁止しない」を選択してください。	175
登録してあるプロバイダへの接続に失敗しました。プロバイダ設定や電話回線設定を確認してください。	****	プロバイダ設定や電話回線設定を確認してください。	78・175
まだルート証明書*3を受信していません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	アクセスしないことをお勧めします。	—
サーバー証明書*2の信頼性が確認できません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	アクセスしないことをお勧めします。	—
まだ新しいルート証明書*3を受信していません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	アクセスしないことをお勧めします。	—

\*1 情報センター…… 双方向通信において、お客さまからのデータを受けとるセンター。

\*2 サーバー証明書… 暗号化通信に使われる暗号鍵。Webサーバーに保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

\*3 ルート証明書…… 暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

## ■システムエラー発生時の注意文

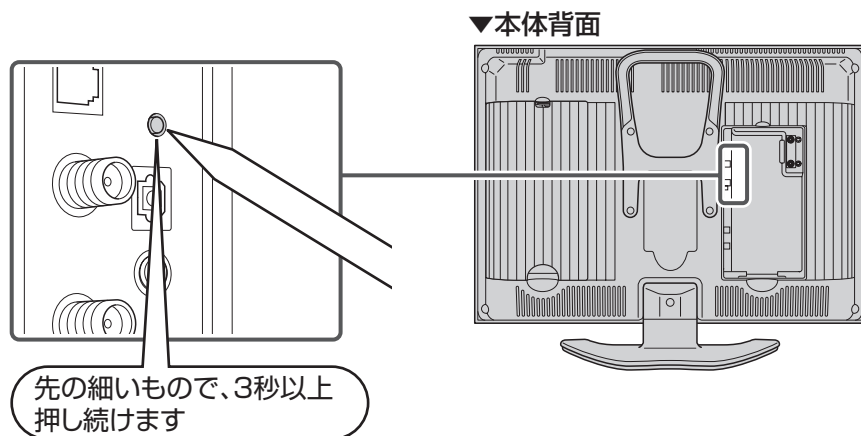
注意文	内容・対処のしかた
システムエラーです。 電源を入れなおしてください。	マイコンの動作がおかしくなったときに表示されます。



# リセットボタンについて

## デジタルリセットボタン

- 本機を使用中に、強い外来ノイズ(過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、本体背面のデジタルリセットボタンを押してから操作をやりなおしてください。



- リセット直後はデータ取込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

おしらせ

# ダウンロードを行う

- ダウンロード機能とは、本機内のソフトウェアを書き換えて、機能アップや機能改善等を行うためのもので、その方法には2種類あります。1つは自動的にダウンロードを行う方法で、もう1つはお客様が必要に応じ、マニュアル選択によりダウンロードすることができる方法です。なお、お買い上げ時は利便性を考えてダウンロードの選択は自動で「する」に設定されています。

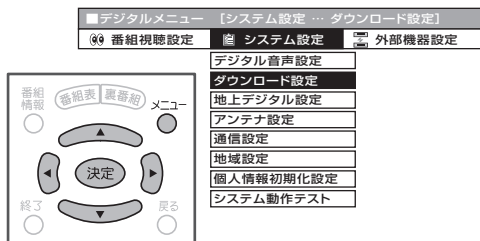
## ダウンロードの可能な環境について

- ・ダウンロードはBSデジタル放送および地上デジタル放送で実施されます。デジタル放送を直接受信できない環境ではダウンロードできません。ケーブルテレビのセットトップボックスを利用してデジタル放送を受信している場合もダウンロードできません。

### 1 メニュー画面から「デジタル設定」-「デジタルメニューへ」を選び、「決定」を押す

- ・デジタルメニュー画面が表示されます。

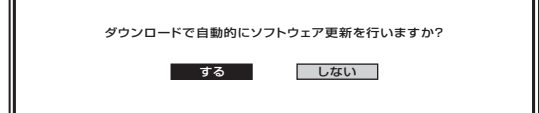
### 2 デジタルメニュー画面で「システム設定」-「ダウンロード設定」を選び、「決定」を押す



### 3 ◀▶で「する」または「しない」を選び、「決定」を押す

「する」……自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行います。(工場出荷時の設定)

「しない」…ソフトウェアの自動ダウンロードを行いません。



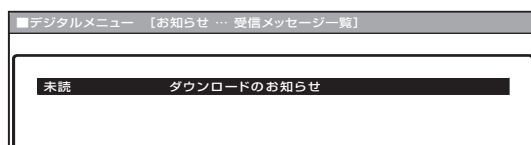
## 手動でダウンロードを行うとき

- ・自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、手動でダウンロードを行うことができます。

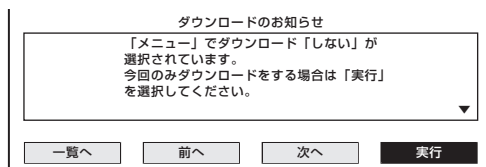
① メニュー画面から「デジタル設定」-「デジタルメニューへ」を選び、「決定」を押す

② デジタルメニュー画面で「お知らせ」-「受信メッセージ一覧」を選び、「決定」を押す

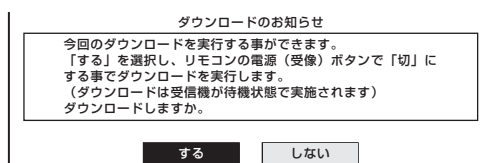
③ ▲▼で「ダウンロードのお知らせ」を選び、「決定」を押す



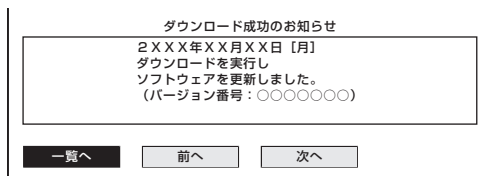
④ 画面の表示内容を確認してから、◀▶で「実行」を選び、「決定」を押す



⑤ 画面の表示内容を確認してから、◀▶で「する」を選び、「決定」を押す



- ・ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「受信メッセージ一覧」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。
- ・お知らせを見る場合は、174ページ「お知らせを見る」の操作を行ってください。

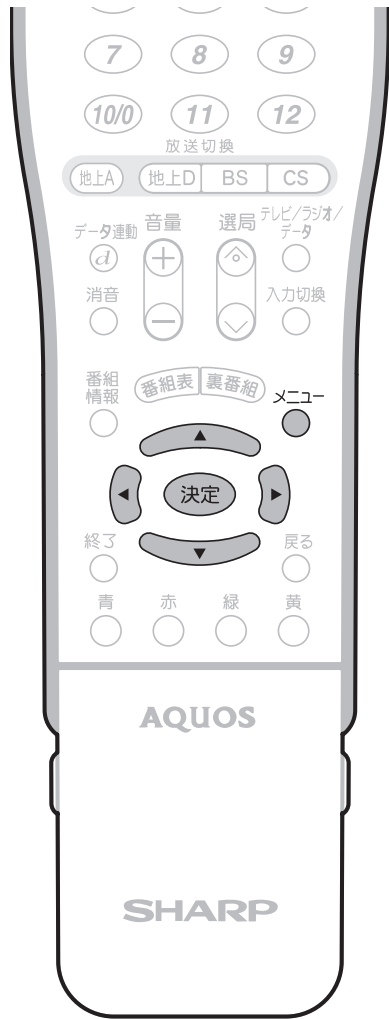


- ・ソフトウェアの受信(ダウンロード)には、数分程度の時間がかかります。その間は、デジタルリセットボタンの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。
- ・ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ることがあります。その場合は、設定しなおしてください。
- ・ダウンロードによって、予約の情報がなくなる場合があります。そのときは、再度、予約設定を行ってください。
- ・ダウンロードは、本機の電源が待機状態(電源ランプが赤または橙色に点灯)のときに実行されます。リモコンの電源ボタン等で、電源待機状態にしてください。

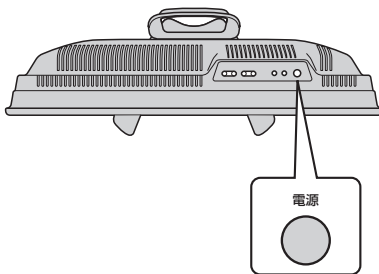
# 本機を譲渡・廃棄するときは

## 個人情報初期化について

- 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力した、お客さまの個人情報があります。本機を他人に譲渡したり、廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行い情報を消去してください。
- お客さまが設定した情報内容(暗証番号など)がすべて初期化されます。



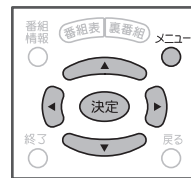
▼本体天面



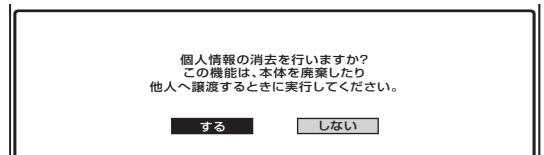
データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客さまの登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- ① メニュー画面から「デジタル設定」→「デジタルメニューへ」を選び、**決定**を押す
- ② デジタルメニュー画面で「システム設定」→「個人情報初期化設定」を選び、**決定**を押す

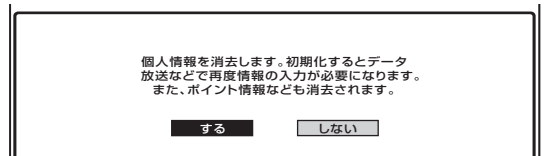
■ デジタルメニュー [システム設定 ... 個人情報初期化設定]



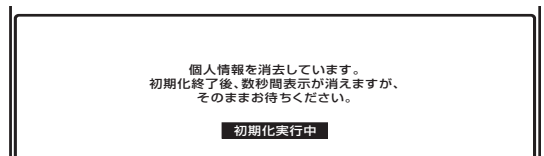
- ② ◀▶で「する」を選び、**決定**を押す



- ③ ◀▶で「する」を選び、**決定**を押す



- 表示が「初期化実行中」(点滅)に変わります。初期化には、しばらく時間がかかります。



- 初期化が終了すると、画面が数秒間消え、メニューが解除されます。

- ④ 本体天面操作部の  を押し、電源を切る

# メニュー項目一覧

<b>映像調整</b>	<table border="1"> <tr><td>映像ポジション</td><td>標準、ダイナミック、ダイナミック(固定)、映画、ゲーム</td></tr> <tr><td>明るさセンサー</td><td>切、入、表示あり、入、表示なし</td></tr> <tr><td>明るさ</td><td>暗い-2~8-標準-10~16-明るい</td></tr> <tr><td>映像</td><td>0~60</td></tr> <tr><td>黒レベル</td><td>-30~0~+30</td></tr> <tr><td>色の濃さ</td><td>-30~0~+30</td></tr> <tr><td>色あい</td><td>-30~0~+30</td></tr> <tr><td>画質</td><td>-10~0~+10</td></tr> <tr><td>機能詳細設定</td><td></td></tr> <tr><td>リセット</td><td>する、しない</td></tr> </table>	映像ポジション	標準、ダイナミック、ダイナミック(固定)、映画、ゲーム	明るさセンサー	切、入、表示あり、入、表示なし	明るさ	暗い-2~8-標準-10~16-明るい	映像	0~60	黒レベル	-30~0~+30	色の濃さ	-30~0~+30	色あい	-30~0~+30	画質	-10~0~+10	機能詳細設定		リセット	する、しない	<table border="1"> <tr><td>色温度</td><td>ユーザー設定、高、中、低</td></tr> <tr><td>赤</td><td>-30~0~+30</td></tr> <tr><td>緑</td><td>-30~0~+30</td></tr> <tr><td>青</td><td>-30~0~+30</td></tr> <tr><td>L/P設定</td><td>インターレース、プログレッシブ</td></tr> <tr><td>ノイズスクリーン</td><td>入、切</td></tr> <tr><td>フィルムモード</td><td>入、切</td></tr> <tr><td>QS駆動</td><td>入、切</td></tr> <tr><td>リセット</td><td>する、しない</td></tr> </table>	色温度	ユーザー設定、高、中、低	赤	-30~0~+30	緑	-30~0~+30	青	-30~0~+30	L/P設定	インターレース、プログレッシブ	ノイズスクリーン	入、切	フィルムモード	入、切	QS駆動	入、切	リセット	する、しない																																																														
映像ポジション	標準、ダイナミック、ダイナミック(固定)、映画、ゲーム																																																																																																					
明るさセンサー	切、入、表示あり、入、表示なし																																																																																																					
明るさ	暗い-2~8-標準-10~16-明るい																																																																																																					
映像	0~60																																																																																																					
黒レベル	-30~0~+30																																																																																																					
色の濃さ	-30~0~+30																																																																																																					
色あい	-30~0~+30																																																																																																					
画質	-10~0~+10																																																																																																					
機能詳細設定																																																																																																						
リセット	する、しない																																																																																																					
色温度	ユーザー設定、高、中、低																																																																																																					
赤	-30~0~+30																																																																																																					
緑	-30~0~+30																																																																																																					
青	-30~0~+30																																																																																																					
L/P設定	インターレース、プログレッシブ																																																																																																					
ノイズスクリーン	入、切																																																																																																					
フィルムモード	入、切																																																																																																					
QS駆動	入、切																																																																																																					
リセット	する、しない																																																																																																					
<b>音声調整</b>	<table border="1"> <tr><td>高音</td><td>-10~0~+10</td></tr> <tr><td>低音</td><td>-10~0~+10</td></tr> <tr><td>バランス</td><td>左~センター~右</td></tr> <tr><td>リセット</td><td>する、しない</td></tr> </table>	高音	-10~0~+10	低音	-10~0~+10	バランス	左~センター~右	リセット	する、しない																																																																																													
高音	-10~0~+10																																																																																																					
低音	-10~0~+10																																																																																																					
バランス	左~センター~右																																																																																																					
リセット	する、しない																																																																																																					
<b>本体設定</b>	<table border="1"> <tr> <td>チャンネル設定</td> <td>自動</td> <td>する、しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時刻設定</td> <td>地域番号</td> <td>「000」~「107」で実行</td> <td></td> </tr> <tr> <td>入力表示選択</td> <td>個別</td> <td>CH →</td> <td>リモコン番号 1~20 受信チャンネル 1~62、C13~C63 チャンネル表示 0~99、BS1、3、5、7、9、11、13、15、C13~C63 受信微調整 -80~+80 スキップ する、しない</td> </tr> <tr> <td>入力設定</td> <td></td> <td>CATV →</td> <td>受信チャンネル C13~C63 受信微調整 -80~+80 スキップ する、しない</td> </tr> <tr> <td>PC設定</td> <td>時計合わせ</td> <td>時刻 時 分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モバイルオーディオ設定</td> <td>時刻表示</td> <td>する、しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンポーネント</td> <td>コンポーネント、D端子、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム</td> <td>コンポーネント する、しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ビデオ1</td> <td>ビデオ1、入力1、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム</td> <td>ビデオ1 する、しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ビデオ2</td> <td>ビデオ2、入力2、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム</td> <td>ビデオ2 する、しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>PC</td> <td>PC、RGB</td> <td>PC する、しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>i.LINK する、しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>地上アナログ する、しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>地上デジタル する、しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>BSデジタル する、しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>CSデジタル する、しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スキップ設定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ビデオ2設定</td> <td>ビデオ2入力、録画出力、モニター出力/音声固定、モニター出力/音声可変</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>入力信号</td> <td>1280×768、1024×768、800×600、640×480</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>水平位置</td> <td>-90~0~+90</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>垂直位置</td> <td>-15~0~+15</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>クロック周波数</td> <td>-90~0~+90</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>クロック位相</td> <td>-15~0~+16</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>リセット</td> <td>する、しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>画面設定</td> <td>映像切、映像入</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>端子設定</td> <td>ヘッドホン端子、ライン出力(音量小)</td> <td></td> </tr> </table>		チャンネル設定	自動	する、しない		時刻設定	地域番号	「000」~「107」で実行		入力表示選択	個別	CH →	リモコン番号 1~20 受信チャンネル 1~62、C13~C63 チャンネル表示 0~99、BS1、3、5、7、9、11、13、15、C13~C63 受信微調整 -80~+80 スキップ する、しない	入力設定		CATV →	受信チャンネル C13~C63 受信微調整 -80~+80 スキップ する、しない	PC設定	時計合わせ	時刻 時 分		モバイルオーディオ設定	時刻表示	する、しない			コンポーネント	コンポーネント、D端子、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム	コンポーネント する、しない		ビデオ1	ビデオ1、入力1、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム	ビデオ1 する、しない		ビデオ2	ビデオ2、入力2、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム	ビデオ2 する、しない		PC	PC、RGB	PC する、しない				i.LINK する、しない				地上アナログ する、しない				地上デジタル する、しない				BSデジタル する、しない				CSデジタル する、しない		スキップ設定				ビデオ2設定	ビデオ2入力、録画出力、モニター出力/音声固定、モニター出力/音声可変			入力信号	1280×768、1024×768、800×600、640×480			水平位置	-90~0~+90			垂直位置	-15~0~+15			クロック周波数	-90~0~+90			クロック位相	-15~0~+16			リセット	する、しない			画面設定	映像切、映像入			端子設定	ヘッドホン端子、ライン出力(音量小)	
チャンネル設定	自動	する、しない																																																																																																				
時刻設定	地域番号	「000」~「107」で実行																																																																																																				
入力表示選択	個別	CH →	リモコン番号 1~20 受信チャンネル 1~62、C13~C63 チャンネル表示 0~99、BS1、3、5、7、9、11、13、15、C13~C63 受信微調整 -80~+80 スキップ する、しない																																																																																																			
入力設定		CATV →	受信チャンネル C13~C63 受信微調整 -80~+80 スキップ する、しない																																																																																																			
PC設定	時計合わせ	時刻 時 分																																																																																																				
モバイルオーディオ設定	時刻表示	する、しない																																																																																																				
	コンポーネント	コンポーネント、D端子、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム	コンポーネント する、しない																																																																																																			
	ビデオ1	ビデオ1、入力1、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム	ビデオ1 する、しない																																																																																																			
	ビデオ2	ビデオ2、入力2、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム	ビデオ2 する、しない																																																																																																			
	PC	PC、RGB	PC する、しない																																																																																																			
			i.LINK する、しない																																																																																																			
			地上アナログ する、しない																																																																																																			
			地上デジタル する、しない																																																																																																			
			BSデジタル する、しない																																																																																																			
			CSデジタル する、しない																																																																																																			
	スキップ設定																																																																																																					
	ビデオ2設定	ビデオ2入力、録画出力、モニター出力/音声固定、モニター出力/音声可変																																																																																																				
	入力信号	1280×768、1024×768、800×600、640×480																																																																																																				
	水平位置	-90~0~+90																																																																																																				
	垂直位置	-15~0~+15																																																																																																				
	クロック周波数	-90~0~+90																																																																																																				
	クロック位相	-15~0~+16																																																																																																				
	リセット	する、しない																																																																																																				
	画面設定	映像切、映像入																																																																																																				
	端子設定	ヘッドホン端子、ライン出力(音量小)																																																																																																				
<b>機能切換</b>	<table border="1"> <tr><td>画面サイズ</td><td>ノーマル、ワイド、シネマ、フル</td></tr> <tr><td>オートワイド</td><td>映像判別、S2対応、ID-1対応、D端子自動判別</td></tr> <tr><td>映像 入/切</td><td>入、切(音声のみ)</td></tr> <tr><td>ブルーバック</td><td>入、切</td></tr> <tr><td>オフタイマー設定</td><td>0時間30分、1時間00分、1時間30分、2時間00分、2時間30分、しない</td></tr> <tr><td>オンタイマー設定</td><td>オンタイマー 切、入</td></tr> <tr><td>省エネ設定</td><td>オン時刻 オンタイマー時刻設定 時 分</td></tr> <tr><td>映像反転</td><td>チャンネル CH1~CH20、C13~C63、コンポーネント、ビデオ1、ビデオ2、PC、デジタル</td></tr> <tr><td>チャイルドロック</td><td>音量 0~60</td></tr> <tr><td></td><td>無操作電源オフ する、しない</td></tr> <tr><td></td><td>無信号電源オフ する、しない</td></tr> <tr><td></td><td>パワーマネジメント 入、切</td></tr> <tr><td></td><td>しない、左右反転、上下左右、上下反転</td></tr> <tr><td></td><td>しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック</td></tr> </table>			画面サイズ	ノーマル、ワイド、シネマ、フル	オートワイド	映像判別、S2対応、ID-1対応、D端子自動判別	映像 入/切	入、切(音声のみ)	ブルーバック	入、切	オフタイマー設定	0時間30分、1時間00分、1時間30分、2時間00分、2時間30分、しない	オンタイマー設定	オンタイマー 切、入	省エネ設定	オン時刻 オンタイマー時刻設定 時 分	映像反転	チャンネル CH1~CH20、C13~C63、コンポーネント、ビデオ1、ビデオ2、PC、デジタル	チャイルドロック	音量 0~60		無操作電源オフ する、しない		無信号電源オフ する、しない		パワーマネジメント 入、切		しない、左右反転、上下左右、上下反転		しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック																																																																							
画面サイズ	ノーマル、ワイド、シネマ、フル																																																																																																					
オートワイド	映像判別、S2対応、ID-1対応、D端子自動判別																																																																																																					
映像 入/切	入、切(音声のみ)																																																																																																					
ブルーバック	入、切																																																																																																					
オフタイマー設定	0時間30分、1時間00分、1時間30分、2時間00分、2時間30分、しない																																																																																																					
オンタイマー設定	オンタイマー 切、入																																																																																																					
省エネ設定	オン時刻 オンタイマー時刻設定 時 分																																																																																																					
映像反転	チャンネル CH1~CH20、C13~C63、コンポーネント、ビデオ1、ビデオ2、PC、デジタル																																																																																																					
チャイルドロック	音量 0~60																																																																																																					
	無操作電源オフ する、しない																																																																																																					
	無信号電源オフ する、しない																																																																																																					
	パワーマネジメント 入、切																																																																																																					
	しない、左右反転、上下左右、上下反転																																																																																																					
	しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック																																																																																																					
<b>デジタル設定</b>	<table border="1"> <tr><td>デジタルメニューへ</td><td>▶(次ページ参照)</td></tr> <tr><td>i.LINK自動切換</td><td>する、しない</td></tr> <tr><td>デジタル固定</td><td>する、しない</td></tr> </table>			デジタルメニューへ	▶(次ページ参照)	i.LINK自動切換	する、しない	デジタル固定	する、しない																																																																																													
デジタルメニューへ	▶(次ページ参照)																																																																																																					
i.LINK自動切換	する、しない																																																																																																					
デジタル固定	する、しない																																																																																																					



・設定条件により選択できない項目があります。

## ■ デジタルメニュー

<b>番組視聴設定</b>	<table border="1"> <tr><td>字幕表示設定</td><td>する、しない</td></tr> <tr><td>チャンネル表示設定</td><td>大きく表示、小さく表示、表示しない</td></tr> <tr><td>画面表示設定</td><td>する、しない</td></tr> <tr><td>暗証番号設定</td><td>4桁数字</td></tr> <tr><td>視聴年齢制限設定</td><td>暗証番号(4桁) → 視聴制限年齢(2桁)、無制限</td></tr> <tr><td>PPV設定</td><td>暗証番号(4桁) → PPV制限 する、しない</td></tr> <tr><td>双方向サービス設定</td><td>暗証番号(4桁) → 購入金額制限 無制限、購入金額制限</td></tr> </table>	字幕表示設定	する、しない	チャンネル表示設定	大きく表示、小さく表示、表示しない	画面表示設定	する、しない	暗証番号設定	4桁数字	視聴年齢制限設定	暗証番号(4桁) → 視聴制限年齢(2桁)、無制限	PPV設定	暗証番号(4桁) → PPV制限 する、しない	双方向サービス設定	暗証番号(4桁) → 購入金額制限 無制限、購入金額制限	<table border="1"> <tr><td>電話回線を禁止する、電話+LAN設定を禁止する、禁止しない</td></tr> </table>	電話回線を禁止する、電話+LAN設定を禁止する、禁止しない																																			
字幕表示設定	する、しない																																																			
チャンネル表示設定	大きく表示、小さく表示、表示しない																																																			
画面表示設定	する、しない																																																			
暗証番号設定	4桁数字																																																			
視聴年齢制限設定	暗証番号(4桁) → 視聴制限年齢(2桁)、無制限																																																			
PPV設定	暗証番号(4桁) → PPV制限 する、しない																																																			
双方向サービス設定	暗証番号(4桁) → 購入金額制限 無制限、購入金額制限																																																			
電話回線を禁止する、電話+LAN設定を禁止する、禁止しない																																																				
<b>システム設定</b>	<table border="1"> <tr><td>デジタル音声設定</td><td>PCM、AAC</td></tr> <tr><td>ダウンロード設定</td><td>する、しない</td></tr> <tr><td>地上デジタル設定</td><td></td></tr> <tr><td>アンテナ設定</td><td></td></tr> <tr><td>通信設定</td><td></td></tr> <tr><td>地域設定</td><td></td></tr> <tr><td>個人情報初期化設定</td><td>する、しない</td></tr> <tr><td>システム動作テスト</td><td></td></tr> </table>	デジタル音声設定	PCM、AAC	ダウンロード設定	する、しない	地上デジタル設定		アンテナ設定		通信設定		地域設定		個人情報初期化設定	する、しない	システム動作テスト		<table border="1"> <tr><td>番組表取得設定</td><td>する、しない</td></tr> <tr><td>チャンネル設定-自動</td><td>する、しない ▶ UHF、全チャンネル</td></tr> <tr><td>チャンネル設定-追加</td><td>する、しない ▶ UHF、全チャンネル</td></tr> <tr><td>チャンネル確認/変更</td><td>設定内容表示、数字ボタン/枝番変更スキップ設定</td></tr> <tr><td>電源-受信強度表示</td><td>BS-CSアンテナ電源 入、切</td></tr> <tr><td>周波数設定</td><td>周波数入力</td></tr> <tr><td>信号テスト-BIS</td><td>BS-1、BS-3、BS-5、BS-7、BS-9、BS-11、BS-13、BS-15、終了</td></tr> <tr><td>信号テスト-CS</td><td>CS2、CS4、CS6、CS8、CS10、CS12、CS14、CS16、CS18、CS20、CS22、CS24、終了</td></tr> <tr><td>信号テスト-地上D</td><td>地上D-1~12、終了</td></tr> <tr><td>電話回線設定-自動</td><td>テスト実行</td></tr> <tr><td>電話回線設定-手動</td><td>電話回線種別、外線発信番号、ダイヤルトーン検出</td></tr> <tr><td>電話会社設定</td><td>発信者番号通知、事業者番号、解除番号設定</td></tr> <tr><td>優先利用回数設定</td><td>電話回線、LAN接続</td></tr> <tr><td>プロバイダ設定</td><td>接続名、電話番号、ユーザー名、DNS設定</td></tr> <tr><td>LAN設定</td><td>IPアドレス、DNSアドレス、プロキシサーバー、詳細設定</td></tr> <tr><td>地域選択</td><td></td></tr> <tr><td>郵便番号設定</td><td></td></tr> </table>	番組表取得設定	する、しない	チャンネル設定-自動	する、しない ▶ UHF、全チャンネル	チャンネル設定-追加	する、しない ▶ UHF、全チャンネル	チャンネル確認/変更	設定内容表示、数字ボタン/枝番変更スキップ設定	電源-受信強度表示	BS-CSアンテナ電源 入、切	周波数設定	周波数入力	信号テスト-BIS	BS-1、BS-3、BS-5、BS-7、BS-9、BS-11、BS-13、BS-15、終了	信号テスト-CS	CS2、CS4、CS6、CS8、CS10、CS12、CS14、CS16、CS18、CS20、CS22、CS24、終了	信号テスト-地上D	地上D-1~12、終了	電話回線設定-自動	テスト実行	電話回線設定-手動	電話回線種別、外線発信番号、ダイヤルトーン検出	電話会社設定	発信者番号通知、事業者番号、解除番号設定	優先利用回数設定	電話回線、LAN接続	プロバイダ設定	接続名、電話番号、ユーザー名、DNS設定	LAN設定	IPアドレス、DNSアドレス、プロキシサーバー、詳細設定	地域選択		郵便番号設定	
デジタル音声設定	PCM、AAC																																																			
ダウンロード設定	する、しない																																																			
地上デジタル設定																																																				
アンテナ設定																																																				
通信設定																																																				
地域設定																																																				
個人情報初期化設定	する、しない																																																			
システム動作テスト																																																				
番組表取得設定	する、しない																																																			
チャンネル設定-自動	する、しない ▶ UHF、全チャンネル																																																			
チャンネル設定-追加	する、しない ▶ UHF、全チャンネル																																																			
チャンネル確認/変更	設定内容表示、数字ボタン/枝番変更スキップ設定																																																			
電源-受信強度表示	BS-CSアンテナ電源 入、切																																																			
周波数設定	周波数入力																																																			
信号テスト-BIS	BS-1、BS-3、BS-5、BS-7、BS-9、BS-11、BS-13、BS-15、終了																																																			
信号テスト-CS	CS2、CS4、CS6、CS8、CS10、CS12、CS14、CS16、CS18、CS20、CS22、CS24、終了																																																			
信号テスト-地上D	地上D-1~12、終了																																																			
電話回線設定-自動	テスト実行																																																			
電話回線設定-手動	電話回線種別、外線発信番号、ダイヤルトーン検出																																																			
電話会社設定	発信者番号通知、事業者番号、解除番号設定																																																			
優先利用回数設定	電話回線、LAN接続																																																			
プロバイダ設定	接続名、電話番号、ユーザー名、DNS設定																																																			
LAN設定	IPアドレス、DNSアドレス、プロキシサーバー、詳細設定																																																			
地域選択																																																				
郵便番号設定																																																				
<b>外部機器設定</b>	<table border="1"> <tr><td>iLINK設定</td><td></td></tr> <tr><td>ビデオ連動録画設定</td><td>メーカー選択</td></tr> </table>	iLINK設定		ビデオ連動録画設定	メーカー選択	<table border="1"> <tr><td>録画モード設定</td><td>する、しない</td></tr> <tr><td>電源待機設定</td><td>する、しない</td></tr> </table> <p>テスト実行、設定する</p>	録画モード設定	する、しない	電源待機設定	する、しない																																										
iLINK設定																																																				
ビデオ連動録画設定	メーカー選択																																																			
録画モード設定	する、しない																																																			
電源待機設定	する、しない																																																			
<b>お知らせ</b>	<table border="1"> <tr><td>受信メッセージ一覧</td><td></td></tr> <tr><td>ボード</td><td>CS1、CS2</td></tr> <tr><td>受信機レポート</td><td></td></tr> <tr><td>ICカード番号表示</td><td></td></tr> <tr><td>PPV購入履歴</td><td></td></tr> </table>	受信メッセージ一覧		ボード	CS1、CS2	受信機レポート		ICカード番号表示		PPV購入履歴																																										
受信メッセージ一覧																																																				
ボード	CS1、CS2																																																			
受信機レポート																																																				
ICカード番号表示																																																				
PPV購入履歴																																																				

# 保証とアフターサービスよくお読みください

## 保証書(別添)

- 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**  
お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。  
※本機を分解すると、保証が無効になります。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

## 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるときは **出張修理**

- 「故障かな?と思ったら」(182ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

### ご連絡していただきたい内容

- 品 名:液晶カラーテレビ
- 形 名:LC-20AX6
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前
- 電話番号
- ご訪問希望日

### 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

### 便利メモ

お客様へ…  
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話( ) —

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

### 愛情点検



### ●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

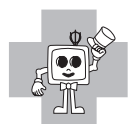
このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

▶  
ご使用中  
止

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全



# お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ..... **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ..... **お客様相談センター** へ

## 修理相談センター

### ● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■ 受付時間 \*月曜～土曜：午前9時～午後6時 \*日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



**0570 - 02 - 4649**

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。  
 (注) PHS・IP 電話からは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ PHS・IP 電話でのご利用は.....	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
○ FAX を送信される場合は.....	( F A X )	043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

- ◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にも承っております。

■ 受付時間 \*月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔但し、沖縄・奄美地区〕は……\*月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区高原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水区鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

## お客様相談センター

○ フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…



**0120 - 078 - 178**

東日本 相談室	TEL 043-351-1821	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本 相談室	TEL 06-6792-1582	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

■ 受付時間 \*月曜～土曜：午前9時～午後6時 \*日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

- FAX 送信される場合は、お客様へのスムーズな対応のため、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。
- 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(06.03)

# おもな仕様

品名	液晶カラーテレビ	
形名	LC-20AX6	
年間消費電力量	・区分名:BEE ・年間消費電力量:86kWh/年[標準時*1]	
液晶パネル	受信機型サイズ (画面サイズ)	20V型 (横444mm×縦249mm/対角509mm)
	駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式
	画素数	1,366(水平)×768(垂直)画素
アンテナ入力	VHF/UHF 75Ω不平衡型、BS-IF 75Ω不平衡型(C15型)、地上デジタル75Ω不平衡型	
スピーカー	4cm×7cm 2個	
音声実用最大出力(JEITA)	総合 10W(5W×2)	
使用電源	AC100V・50/60Hz	
消費電力	77W、リモコン待機時*2 0.08W(デジタル放送録画予約「OFF」)、 本体電源オフ時0.06W	
接続端子	ビデオ入力2系統2端子(入力2はモニター出力/デジタル放送録画出力兼用)、 S2映像入力1系統1端子、D4映像入力1系統1端子、 モニター出力1系統1端子(入力2/デジタル放送録画出力兼用)、 アナログRGB映像入力端子、PC音声入力端子、モバイルオーディオ接続端子 i.LINK(TS)2端子、デジタル放送録画出力1系統1端子(入力2/モニター出力兼用)、 デジタル放送音声出力(光)1系統1端子、ヘッドホン接続端子、電話回線端子、LAN端子 (10BASE-T/100BASE-TX)、ビデオコントロール端子、アンテナ(VHF・UHF)入力・出力 端子、アンテナ入力(BS・110度CS)端子、アンテナ入力(地上デジタル)端子、AC入力端子	
受信チャンネル	地上アナログVHF1~12ch・UHF13~62ch、CATV13~63ch、 BSデジタル000~999ch、110度CSデジタル000~999ch、 地上デジタル000~999ch (CATV)パススルー対応)	
BS・110度CS チャンネル受信仕様	変調	時分割多重mPSK
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2 (MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	11.71GHz~12.75GHz
	IRD受信周波数帯域	1032MHz~2071MHz
地上デジタル チャンネル受信仕様	変調	直交周波数分割多重(OFDM)
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2 (MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	93MHz~767MHz
CATVパススルー対応	UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯	
キャビネット	プラスチック	
外形寸法	ディスプレイ部のみ	幅539.0×奥行119.2×高さ382.0(mm)
	スタンド装着時	幅539.0×奥行224.0×高さ425.0(mm)
本体質量	ディスプレイ部のみ	約8.3kg
	スタンド装着時	約9.1kg
使用温度	0℃~40℃	

■ 年間消費電力量とは:「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」に基づいて、型サイズや受信機の種類の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

■ 年間消費電力量の区分名とは:「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っています。その区分名称をいいます。

※1 一般的にご家庭で使用される際の当社推奨の映像モードです。

(本機では、明るさ「標準」の場合です。)

※2 電源オフの操作をしたあと、デジタルチューナーがチャンネルサーチなどの動作を行うため、表記の電力になるまでは時間がかかります。

■ 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

■ 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。

■ JIS C 61000-3-2適合品

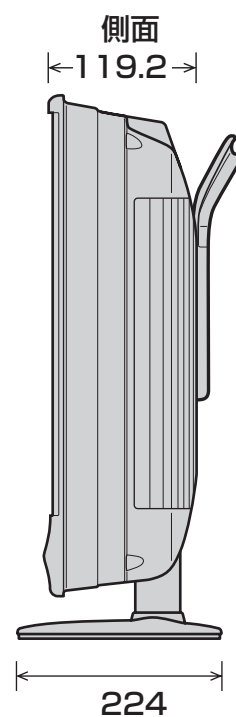
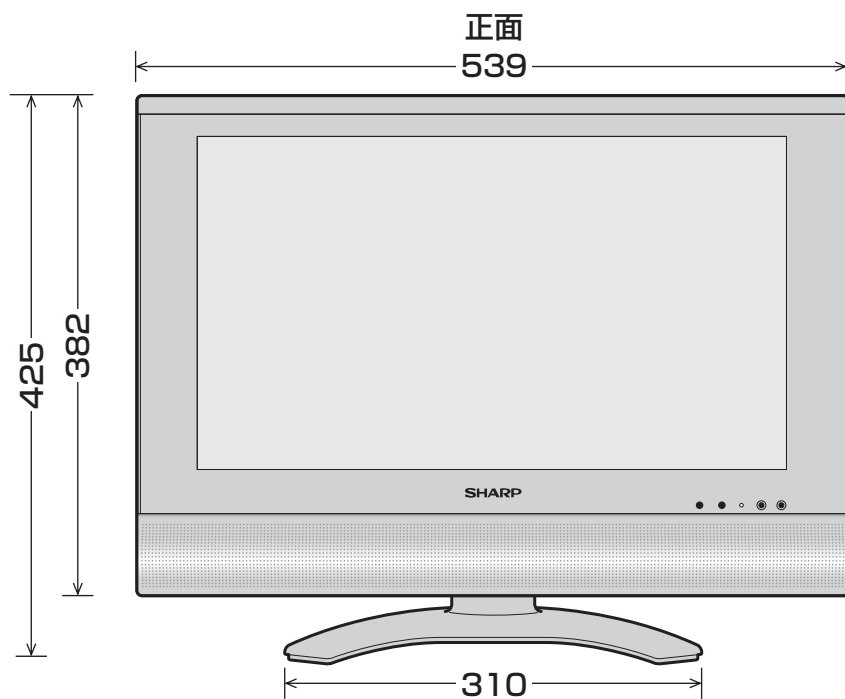
JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部:限度値-高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した部品です。



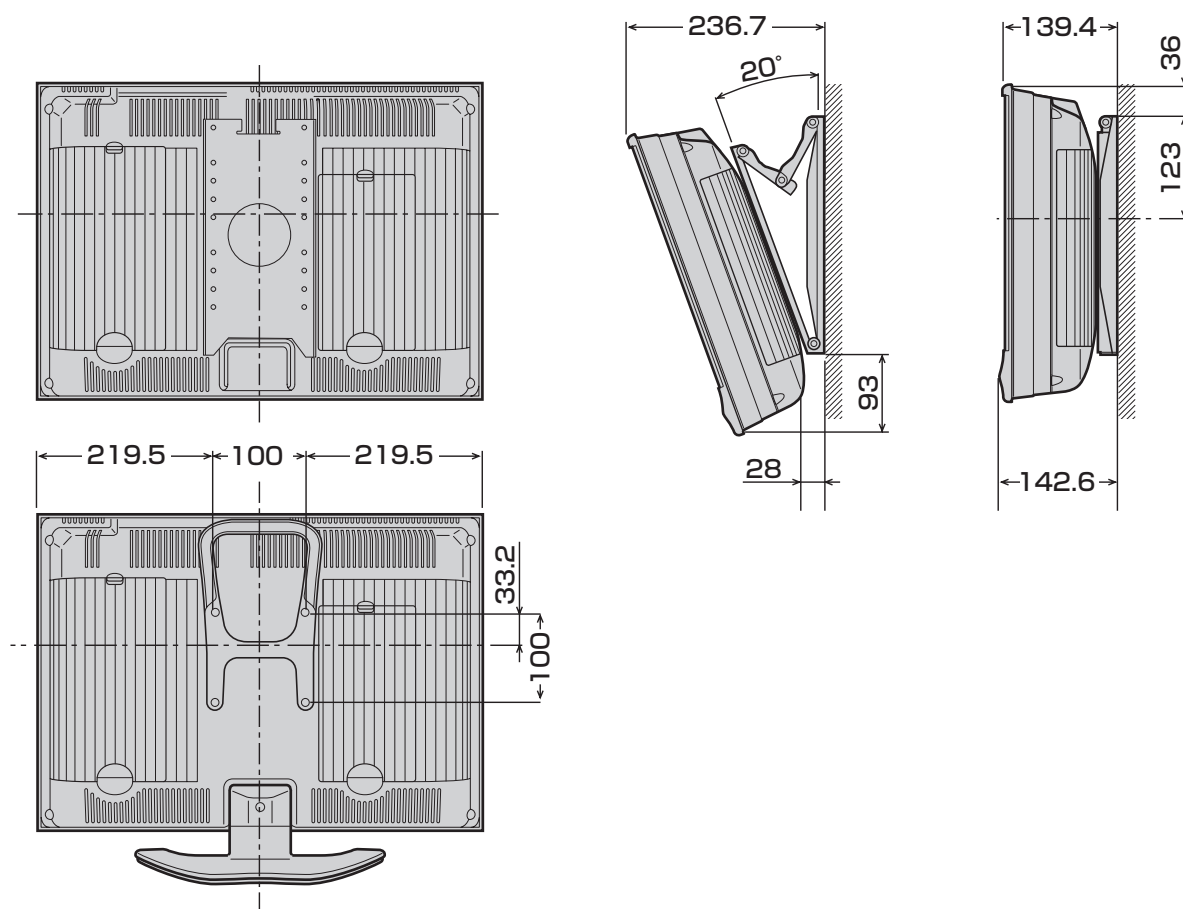
# 寸法図

LC-20AX6

(単位: mm)



## 壁掛け金具 AN-110AG1 (別売) 取付図



情報ページ

寸法図  
おもな仕様

# 本機で使用している特許など

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

## 特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189
5,357,594	5,752,225	5,394,473	5,583,962	5,274,740
5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874
98/03036	5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584
5,781,888	08/039,478	08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654
5,548,574	5,717,821			

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペーパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

## 別売品について

■ 液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。

- 本機に適合する別売品が、新しく追加発売になることがありますので、ご購入の際には、最新のカタログで適合性や在庫の有無をご確認ください。

# 用語の解説 (よく使われるテレビ用語です)

## ■ 110度CSデジタル放送

BSデジタル放送の放送衛星(BS)と同じ東経110度に打ち上げられた通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴する仕組みになっています。一部、無料放送もあります。

## ■ 16:9

デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

## ■ 525i

走査線525本、インターレース方式。地上アナログ放送(VHF/UHF)やBSアナログ放送と同等の画質です。

## ■ 525p

走査線525本、プログレッシブ方式。デジタルハイビジョンに近い画質です。

## ■ 750p

走査線750本、プログレッシブ方式。デジタルハイビジョンの高画質です。

## ■ 1125i

走査線1125本、インターレース方式。デジタルハイビジョンの高画質です。

## ■ AAC(Advanced Audio Coding)

デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要ですが、AACは、デジタル音声圧縮方式の1つです。少し未来のデータを予測し圧縮効率を上げる技術を採用しており、高音質であるにもかかわらず、高圧縮、マルチチャンネル化が可能です。

## ■ B-CASカード(ビーキャストカード)

各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS/110度CS/地上デジタル放送視聴用ICカードのことです。ユーザー登録し、B-CASカードを受信機に挿入すると、双方向サービスの利用が可能となり、放送局からのメッセージを受信できるようになります。また、有料放送の視聴を希望される場合やNHKとの受信確認、そして、今後予定されている各種双方向サービスを希望される場合などにも登録済みカードが必要になります。(2004年4月からはB-CASカードを挿入していないとデジタル放送が映らなくなっています。)

## ■ BSデジタル放送

2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、従来のBS(アナログ)放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、高品位のデジタル音声放送(BSラジオ)、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

## ■ CATV(ケーブルテレビ)

ケーブル(有線)テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。

## ■ D端子

高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号(Cb/Pb、Cr/Pr)を3本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1~D5の規格があり(本機はD4に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

## ■ EPG(Electronic Program Guide)

デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。

## ■ i.LINK(アイリンク)

i.LINK端子を持つ機器間でデジタル映像やデジタル音声などマルチメディア系のデータの双方向通信を行ったり、接続した機器を操作したりできるシリアル転送方式のインターフェースです。接続はi.LINKケーブル1本で行うことができます。i.LINKはIEEE1394の呼称で、IEEE(米国電子電気技術者協会)によって標準化された国際規格です。現在、100Mbps、200Mbps、400Mbpsの転送速度があり、それぞれS100、S200、S400と表示されます。

## ■ MPEG(Moving Picture Experts Group)

デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要ですが、MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

# 用語の解説 (つづき)

## ■ NTSC(National Television System Committee)

日本でも採用している現行のカラーテレビ放送方式の標準規格のことです。現在、日本、アメリカのほか、韓国、カナダ、メキシコなどで採用しています。この規格は、毎秒30フレーム(フィールド周波数60Hz)、走査線数525本のインターレース方式です。

## ■ PCM(Pulse Code Modulation)

アナログの音声信号をデジタル信号に変換する方式の一つ。音楽CDは、この方式を利用しています。

## ■ PPV(Pay Per View)

「ペイパービュー」と読みます。番組単位で購入契約が必要な有料番組のことです。

## ■ S1/S2映像

セパレート(S)映像信号に、画面比率4:3で上下に黒帯のあるワイド映像(レターボックス)や、もと16:9の映像を横方向に圧縮して4:3にした映像(スクイーズ)を自動判別する信号を加えた映像信号のことです。映画サイズの番組やビデオソフトを見るときは、自動的にレターボックスは「シネマ」に、スクイーズは「フル」になります。

## ■ インターレース(飛び越し走査)

NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます(この1画面を1フィールドといいます)。つぎに偶数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像(フレーム)をつくっていく方式です。「525i」「1125i」の「i」はインターレース(interlaced)を表します。

## ■ 液晶パネル

液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。パネル自体は低消費電力で動作する利点があります。

## ■ お知らせ

BS/110度CS/地上デジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

## ■ コンポーネント接続

映像信号を輝度信号(Y)と色差信号(C<sub>B</sub>/P<sub>B</sub>、C<sub>R</sub>/P<sub>R</sub>)の3つのコンポーネント(構成部分)に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード(コンポーネントケーブル)を用います。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、チラツキのない画質が得られます。

## ■ コンポジット接続

通常の映像端子(ビデオ端子)を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像・音声端子の接続では、黄・白・赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

## ■ 地上デジタル放送

2003年12月から東京・大阪・名古屋の3大広域圏の一部で開始され、その他の都道府県の県庁所在地では2006年末までに開始が予定されている新しい放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

## ■ ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が525本の走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は750本や1125本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

## ■ プログレッシブ(順次走査)

飛び越し走査(「インターレース」の項を参照)をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。525pの場合、525本の走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「525p」「750p」の「p」はプログレッシブ(progressive)を表します。

## ■ プロバイダ

一般にはインターネットサービスプロバイダ(ISP)のことをいいます。インターネットのBMLコンテンツ(デジタル放送で使用されるデータ放送言語)を使った双方向サービスが楽しめます。

# 索引

## ●英数字・記号

110度CSデジタル放送.....	44・45・197
110度CSデジタル放送の視聴手続き .....	45
110度CSデジタル放送の登録チャンネル一覧 ..	87
3桁入力ボタン .....	85
AAC .....	136・137・197
B-CASカード.....	21・65・66
BSデジタル放送 .....	42・43
BSデジタル放送のチャンネル番号表 .....	43
BSデジタル放送の登録チャンネル一覧.....	87
BSボタン.....	84
CATV.....	63・85・197
CATV(ケーブルテレビ)について ..	63
CATVボタン .....	85
CSボタン.....	84
D4映像入力端子.....	116
DVD再生 .....	117
DVDプレーヤーなどの接続 .....	116
D-VHS.....	135
D端子 .....	113・197
D端子ケーブル.....	116
D端子自動判別.....	151
EPG(電子番組表) .....	92~98
ICカード番号表示 .....	174
ID-1対応 .....	151
i.LINK(TS)端子 .....	129
i.LINK(アイリンク) .....	129~134
i.LINKケーブル .....	129
i.LINK自動切換 .....	130
i.LINK接続.....	129
i.LINK設定.....	131
i.LINK操作パネル .....	134
i.LINKボタン .....	134
i.LINK予約.....	100・106・107・108
I/P設定.....	155
LAN設定.....	177
LAN端子.....	176
PCM.....	137・198
PCの画面を表示させる.....	138
PPV購入履歴.....	174
PPV制限.....	172
PPV設定.....	172
PPV番組の購入.....	108
QS駆動(クイックシュート).....	155
S2映像入力端子 .....	114・116
S2対応.....	151
S端子 .....	113
S端子ケーブル .....	114・116
WOWOWデジタルプラス .....	44・45

## ●あ行

アイコン一覧.....	93
青ボタン.....	92・93・178
赤ボタン.....	92・93・178
赤・緑・青.....	144
明るさ.....	154
明るさセンサー .....	154
明るさセンサー受光部.....	22
アップロード.....	174
アナログ放送からデジタル放送への移行について ..	41
暗証番号設定 .....	172
暗証番号を忘れたとき.....	173
アンテナ設定(BS・110度CSデジタル) ..	74
アンテナの接続 .....	34~36
色あい.....	155
色温度.....	155
色の濃さ.....	155
裏番組ボタン .....	98
映画 .....	153
映像 .....	105・153・154
映像入/切.....	156
映像・音声ケーブル ..	114・118・123
映像切換(Ⓜ)ボタン.....	89
映像設定.....	153
映像調整.....	154
映像反転.....	152
映像判別.....	151
映像ポジション .....	153
映像ポジションボタン.....	153
枝番 .....	69・72・85
オートワイド.....	150
お好み選局.....	85・160
お好み選局/登録ボタン.....	85・160
お好み登録.....	160
お知らせ.....	174・198
お手入れのしかた .....	19
オフタイマー .....	162
オフタイマーボタン .....	162
音声 .....	89・105
音声切換(O)ボタン .....	89・158
音声ケーブル.....	116・136・138
音声調整.....	157
オンタイマー .....	164・166
温度上昇時のお知らせ表示.....	184
音量(+/-)ボタン .....	24

## ●か行

カーソルボタン .....	46・178
回線使用時の画面表示アイコンについて ..	175

画質 .....	155
壁掛け金具(別売品) .....	29
壁掛け設置.....	29
画面解像度.....	140
画面サイズ.....	148~151
画面サイズボタン .....	149
画面調整.....	141
画面表示.....	24・170
画面表示設定.....	170
画面表示ボタン .....	24・92
カラーボタン(青・赤・緑・黄).....	92・93・178
乾電池の入れかた .....	25
黄ボタン.....	93・178
クイックシュート(QS) .....	155
クロック位相.....	141
クロック周波数.....	141
黒レベル.....	154
蛍光管.....	21
ケーブルテレビ(CATV).....	63・197
ゲーム.....	153
決定ボタン.....	46・178
ご案内チャンネル(110度CSデジタル放送).....	44
降雨対応放送.....	42
高音 .....	157
購入金額制限.....	172
個人情報初期化.....	189

## ●さ行

時刻設定.....	164
システム動作テスト .....	82
視聴年齢制限設定 .....	172
視聴予約.....	102・103
自動的に画面サイズを設定.....	150
シネマ.....	148・149
字幕表示設定.....	170
字幕(Ⓜ)ボタン.....	171
ジャンル検索.....	97
終了ボタン .....	46
主音声.....	158
受信機レポート.....	174
受信チャンネル.....	62
受信微調整.....	62
受信メッセージ一覧 .....	174
主/副.....	158
仕様 .....	194
省エネ設定.....	142・162
消音 .....	24
使用温度.....	20・194
消音ボタン .....	24

# 索引 (つづき)

垂直位置.....	141
水平位置.....	141
数字ボタン.....	84
スカパー!110.....	44・45
スキップ.....	62・72
スキップ設定.....	113
スクイーズ.....	150
スタンド.....	29
ステレオ.....	158
寸法図.....	195
選局.....	84
選局(ハ順/V逆)ボタン.....	84
双方向サービス.....	40
双方向サービス設定.....	175
ソフトウェアキーボード.....	178

## ●た行

ダイナミック.....	153
ダイナミック(固定).....	153
ダウンロード設定.....	188
端子カバーの外しかた.....	28
地域設定.....	67
地域番号一覧表.....	58
地域番号早見表.....	56
地上Aボタン.....	54・84
地上Dボタン.....	84
地上アナログ.....	53
地上アナログ個別.....	53・62
地上アナログ放送のチャンネル設定.....	53
地上デジタル放送.....	40
地上デジタル放送のチャンネル設定.....	69
地上デジタル放送の登録チャンネル一覧.....	87
チャイルドロック.....	168
チャンネルスキップ.....	62・72
チャンネル設定.....	53~63・69~73
チャンネル表示.....	62
チャンネル表示設定.....	170
チャンネルボタン.....	54・84・85
追加購入.....	107
通信設定.....	78・80・175・177
低音.....	157
データ放送.....	40・42
データ連動(d)ボタン.....	90
デジタル音声ケーブル.....	136
デジタル音声設定.....	137
デジタル固定.....	122
デジタル登録ボタン.....	88
デジタル放送音声出力(光)端子.....	136

デジタルメニュー.....	50
デジタルリセットボタン.....	187
テレビ放送.....	42
テレビ/ラジオ/データボタン.....	84
電源コードの接続.....	37
電源スイッチ.....	38
電源の入/切.....	38
電源ボタン.....	38
電源ランプ.....	38
電子番組表(EPG).....	92~98
転倒防止用部品.....	32
電話会社設定.....	80
電話回線.....	76・175
電話回線設定.....	78
電話回線端子.....	76
電話線の接続.....	76

## ●な行

二重音声.....	158
二重音声番組.....	89
二重音声放送.....	158
日時検索.....	96
入力.....	178
入力信号.....	140
入力切換ボタン.....	115・139
入力表示選択.....	128
入力文字の種類.....	180
ネットワーク(放送の配信).....	84
ノイズクリーン.....	155
ノーマル.....	148・149

## ●は行

ハイビジョン放送.....	40・198
パソコン.....	138
バランス.....	157
パワーマネージメント.....	142
番組視聴設定.....	170
番組情報ボタン.....	90・92
番組情報を見る.....	90・92
番組表取得設定.....	94
番組表ボタン.....	84・92
「ピシッ」と音がする.....	184
ビデオ機器の接続.....	114
ビデオコントローラー.....	123
ビデオコントロール端子.....	123
ビデオ再生.....	115
ビデオ連動予約.....	102・104
ビデオ連動録画.....	123

ビデオ連動録画設定.....	124
標準.....	153
フィルムモード.....	155
副映像.....	105
付属品.....	12
ブックマーク.....	44
プラットフォーム(運営会社).....	45
フル.....	148・149
ブルーバック.....	156
プロバイダ設定.....	175
ヘッドホン端子.....	22
放送切換ボタン.....	84
ボード.....	44・174
保証とアフターサービス.....	192
本機の特長.....	26

## ●ま行

マルチ音声番組.....	89
マルチビューサービス.....	42
緑ボタン.....	92・93・178
無信号電源オフ.....	163
無操作電源オフ.....	162
メディア(テレビ/ラジオ/データ).....	84
メニュー項目一覧.....	48・50・190・191
メニューについて.....	46~50
メニューボタン.....	46
文字入力のしかた.....	178
モジュラー分配器.....	76
戻るボタン.....	46・178
モノラル.....	158
モバイルオーディオ設定.....	146

## ●や行

有料放送(BSデジタル放送)の視聴手続き.....	43
予約リスト.....	109

## ●ら行

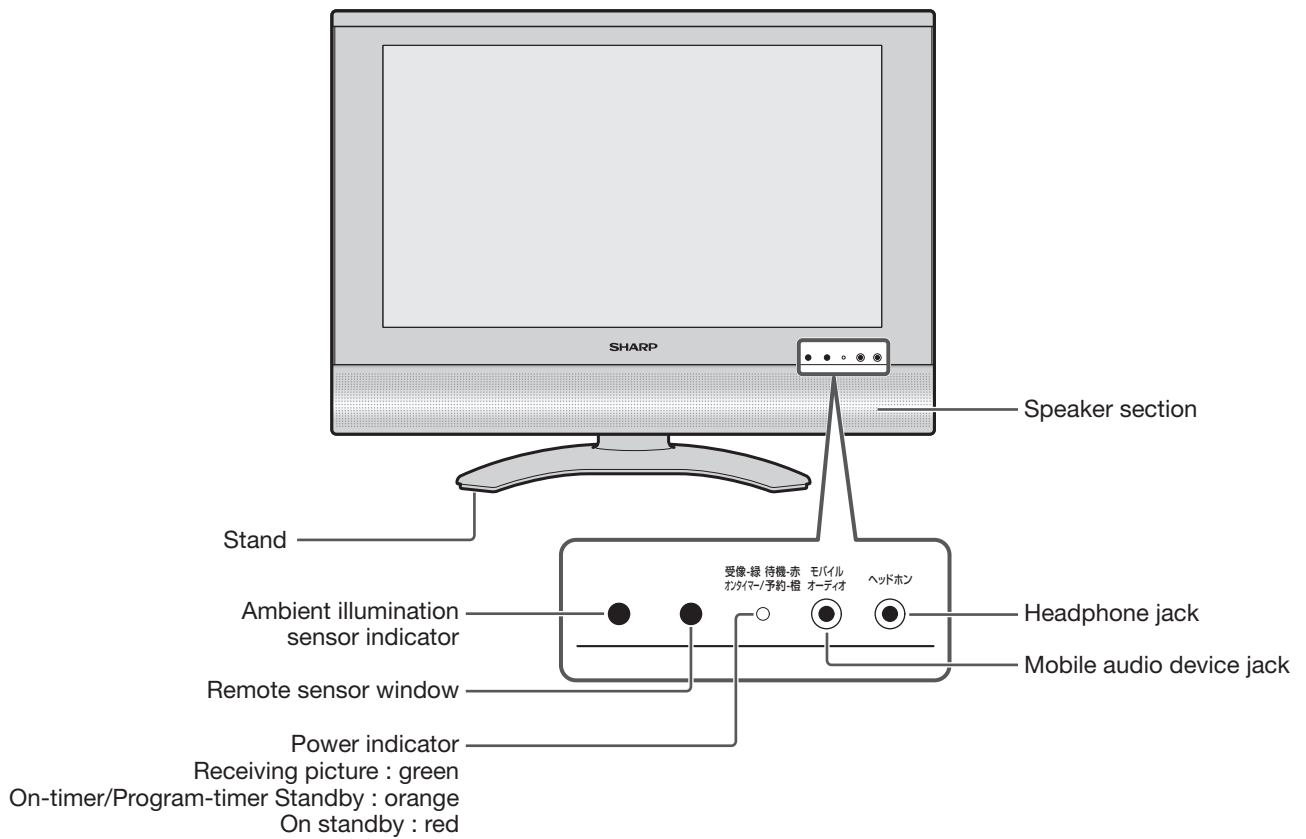
ラジオ放送.....	42
リモコン.....	24・25
臨時編成サービス.....	42
連動データ放送.....	90
録画出力.....	121・127
録画予約.....	104~109・123~126

## ●わ行

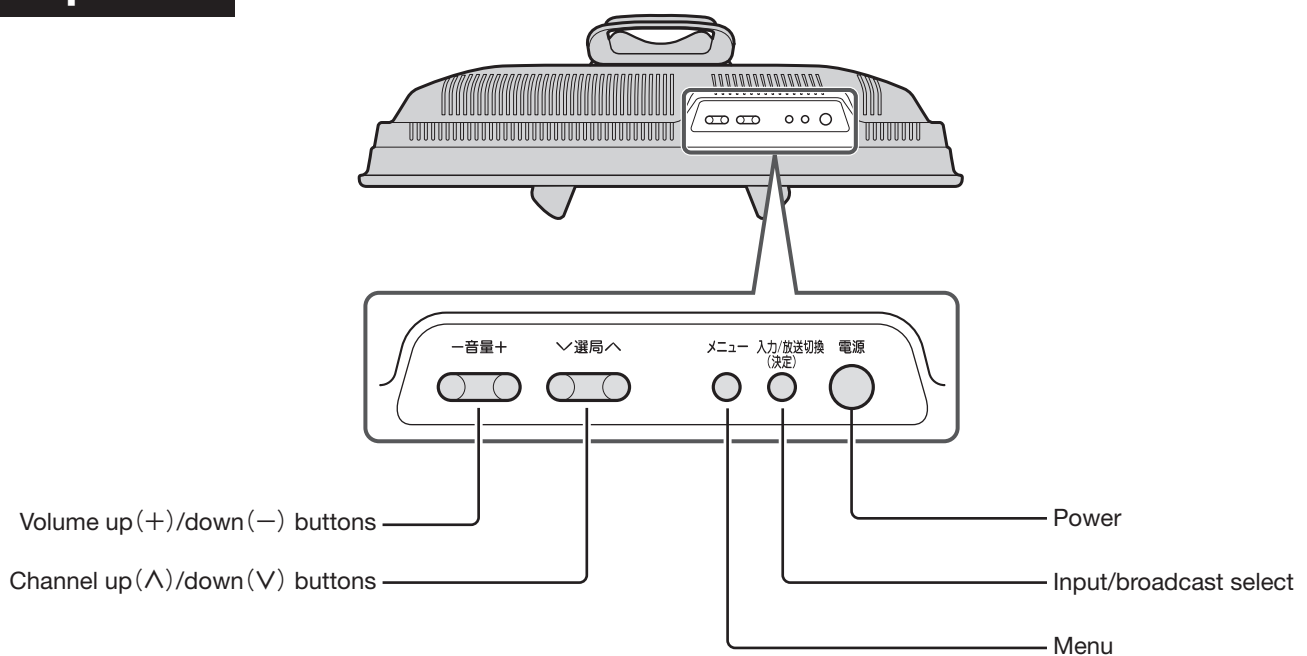
ワイド.....	148・149
----------	---------

# Part Names – Main Unit

## Front view

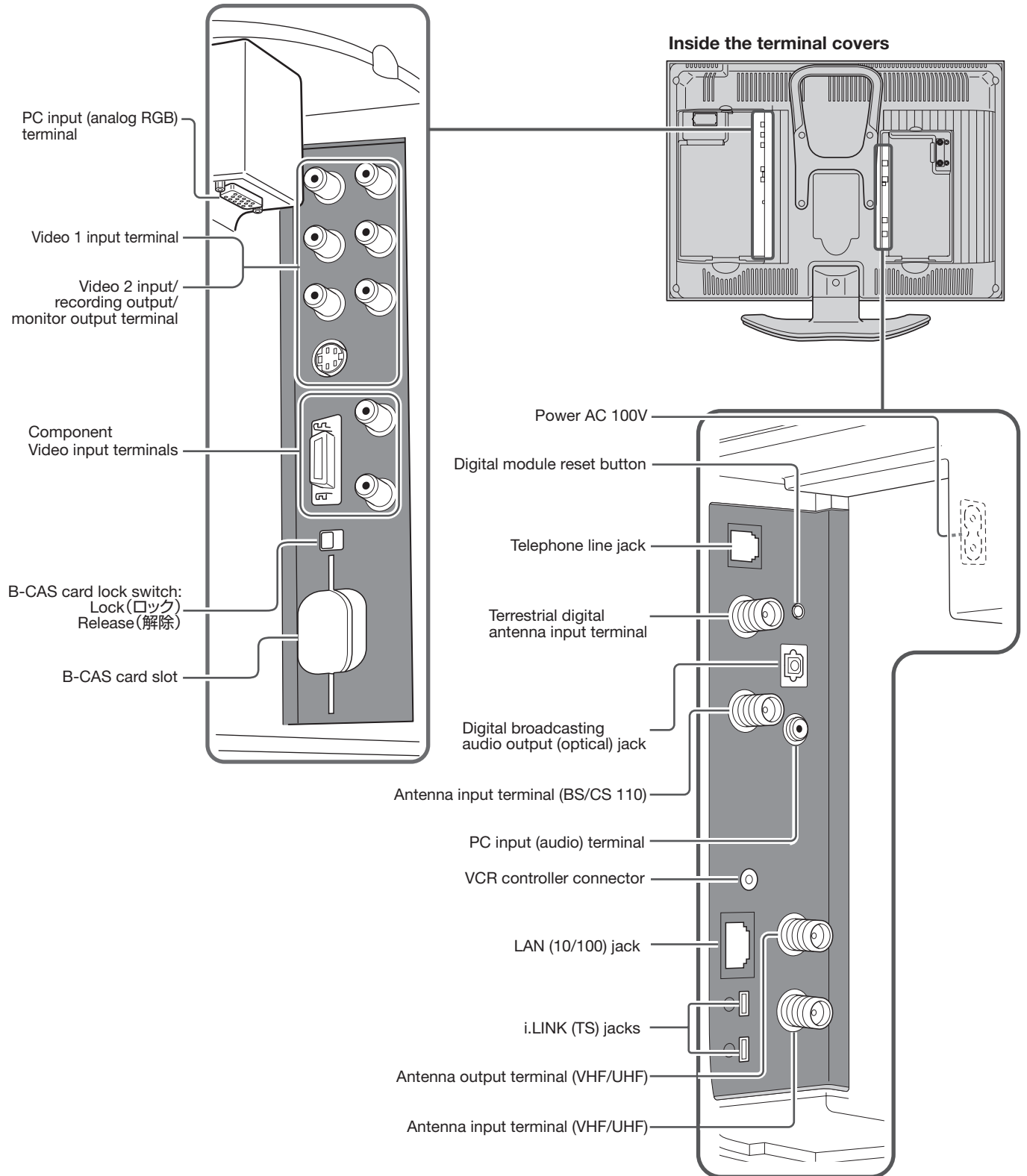


## Top view



# Part Names – Main Unit

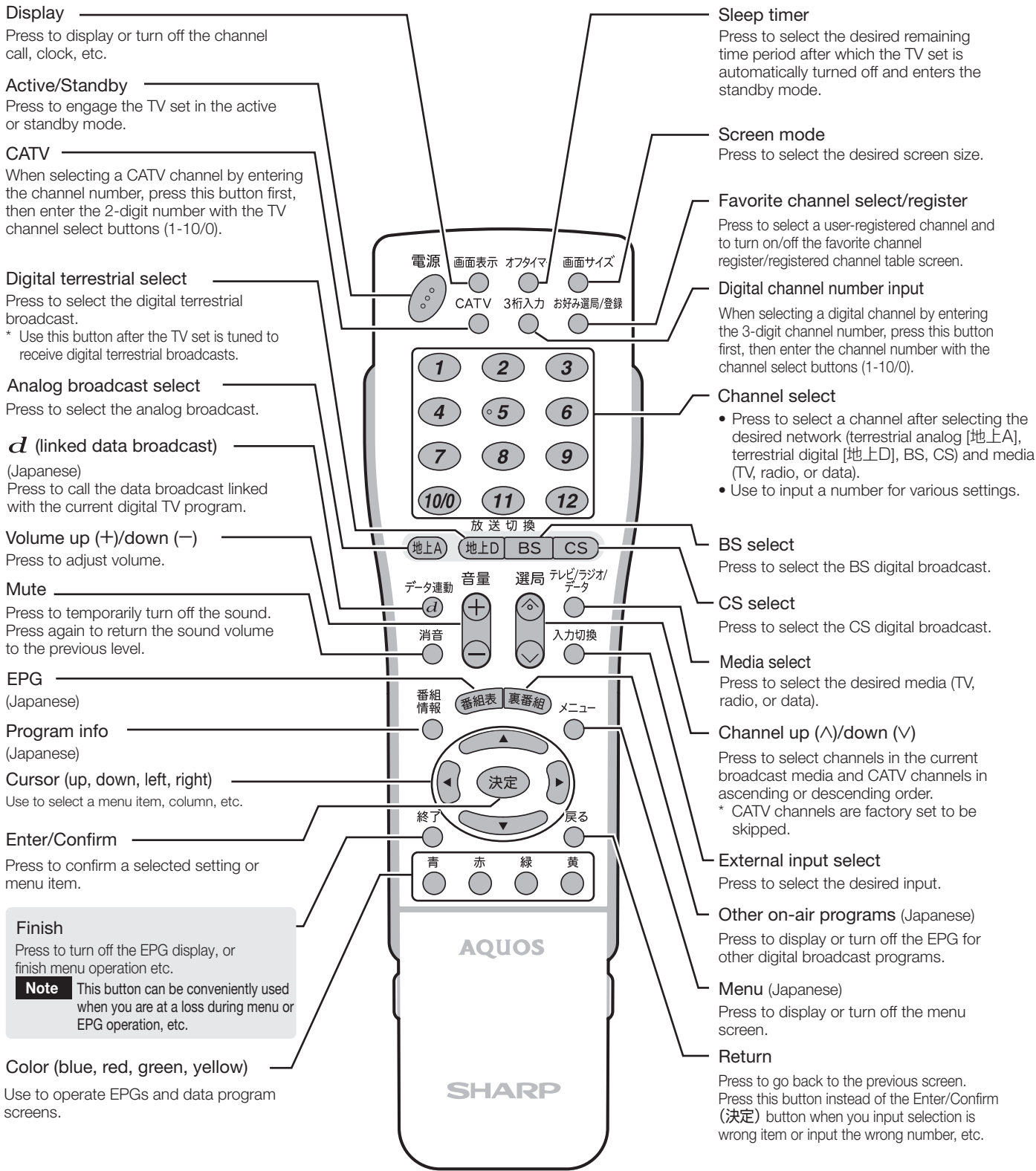
## Rear view





# Part Names – Remote Control Unit

## Cover closed



# Part Names — Remote Control Unit

## Cover open

### Digital channel register

Press to display or turn off the channel register/registered channel table screen.

### i.LINK

- Press to select i.LINK input.
- Press to display or turn off the i.LINK menu screen.

### Picture select

Press to select main/sub digital broadcasting picture.

### Picture mode select

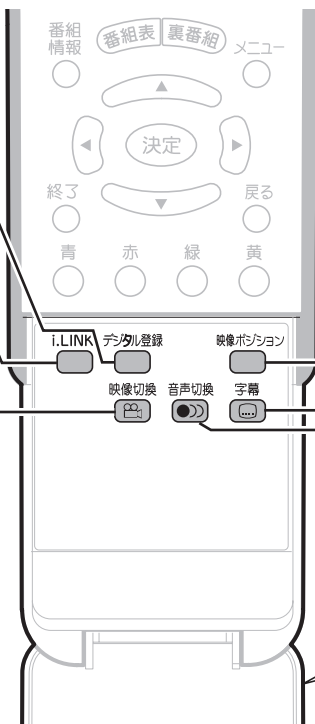
Press to select the desired picture setting.

### Caption

Press to display or turn off captions when watching a digital program with captions.

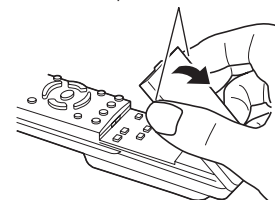
### Audio select

Press to select the desired audio mode.

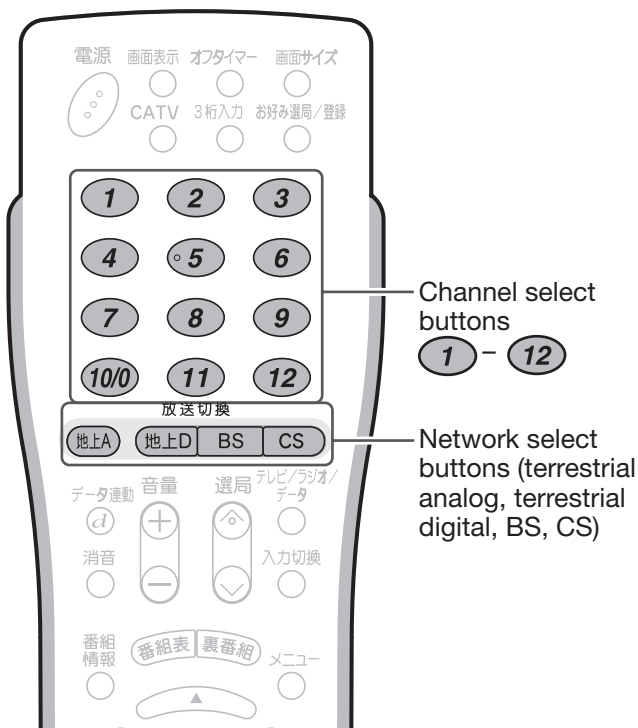


### To open the cover

Hold the cover by the projections on both sides and lift it upwards.



## Basic operation for channel selection



### Selecting terrestrial analog (VHF/UHF) channels

- 1 Press **地上A** to select terrestrial analog broadcast.
- 2 Press **1** - **12** to select the desired channel.

### Selecting digital channels

- 1 Press **地上D**, **BS** or **CS** to select the desired digital broadcast network.
- 2 Press **1** - **12** to select the desired channel.

### Types of broadcast

- **地上A** Terrestrial analog: Conventional VHF/UHF broadcast
- **地上D** Terrestrial digital: Terrestrial digital broadcast
- **BS** BS: BS digital broadcast
- **CS** CS: CS 110 digital broadcast





エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



液晶カラーテレビ LC-20AX6

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ 「明るさセンサー」を活用

周囲の明るさに応じて液晶画面の明るさを自動的に調整する「明るさセンサー」機能がついています。この機能を「入」にすると周囲が暗いときには、自動的に画面を暗くするので、省エネになります。

上手に使うって、もっともっとエコロジークラス。

◎外出やおやすみのときは主電源を切って

リモコンで液晶テレビの電源を切っても、少量の電力を消費しています。こまめに本体の主電源を切ることで、更に効果的な省エネになります。

※ただし、録画予約、衛星ダウンロードを行う場合は、リモコンで電源を切って下さい。

● 製品についてのお問合せは…

お客様相談センター



0120-078-178

フリーダイヤルがご利用いただけない場合は

東日本相談室 TEL 043-351-1821 FAX 043-299-8280

西日本相談室 TEL 06-6792-1582 FAX 06-6792-5993

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は…

193ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ

<http://www.sharp.co.jp/>

## シャープ株式会社

本社  
AVシステム事業本部

〒545-8522  
〒329-2193

大阪市阿倍野区長池町22番22号  
栃木県矢板市早川町174番地



★この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。  
★この取扱説明書は再生紙を使用しています。（古紙配合率 100%）

TINS-C425WJZZ △  
06P04-JA-MM